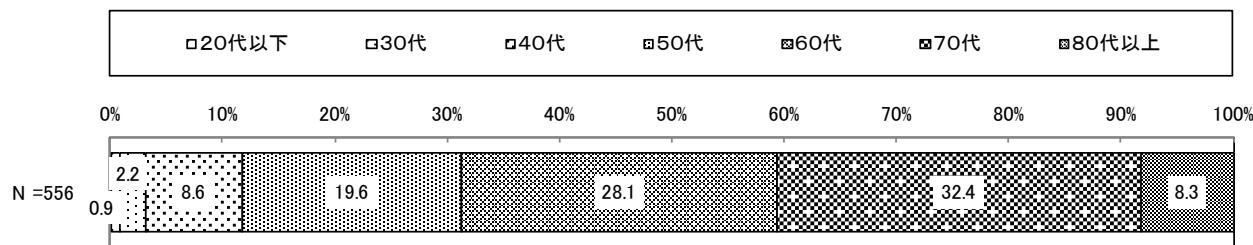


▼ 郵送によるアンケート調査結果

5-1 回答者属性

(1) 年齢

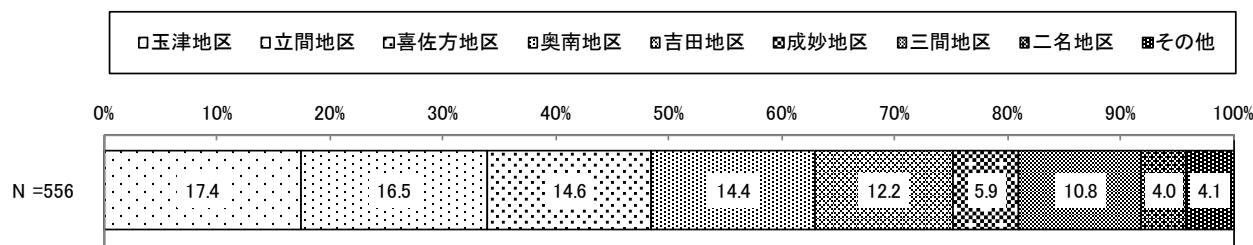
問1 あなたの年齢 (○はひとつ)



※クロス集計表の軸は、「40代以下」（「20代以下」「30代」「40代」）と「50代」「60代」「70代」「80代以上」の5軸で作成。

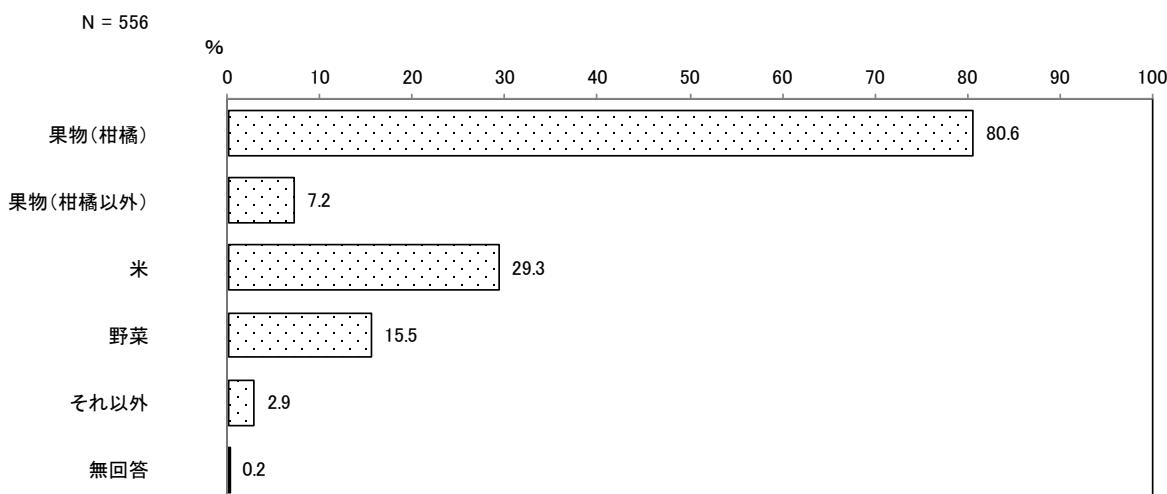
(2) 居住地区

問2 お住まいの地区 (○はひとつ)



(3) 扱っている品目

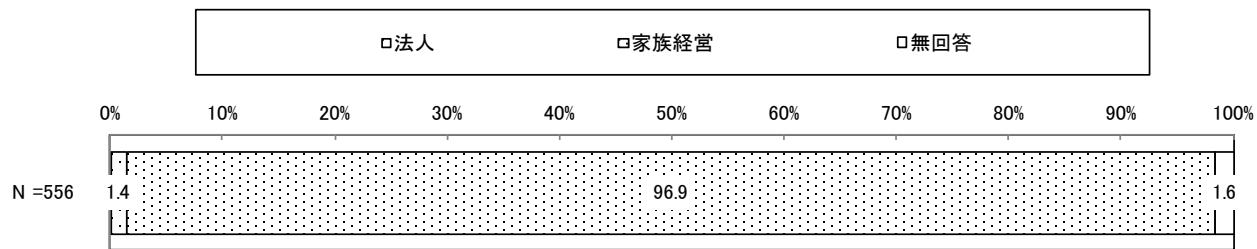
問3 扱っている品目 (○はいくつでも)



※クロス集計表の軸は、「柑橘」（「果物（柑橘）」）と「柑橘以外」（「果物（柑橘以外）」、米、野菜、それ以外）の2軸で作成。

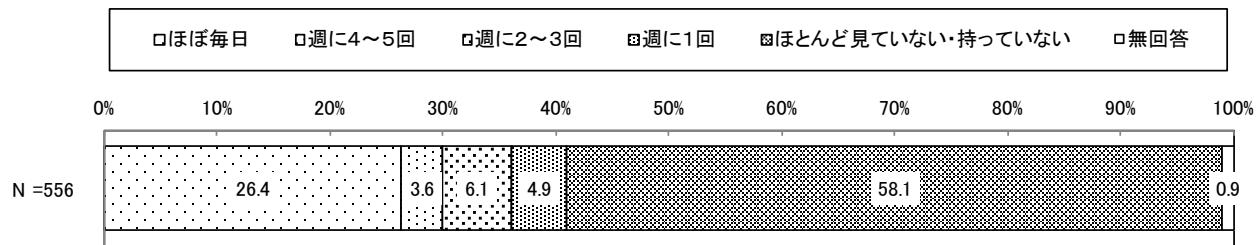
(4) 営農形態

問4 営農形態 (○はひとつ)



(5) インターネットの活用頻度

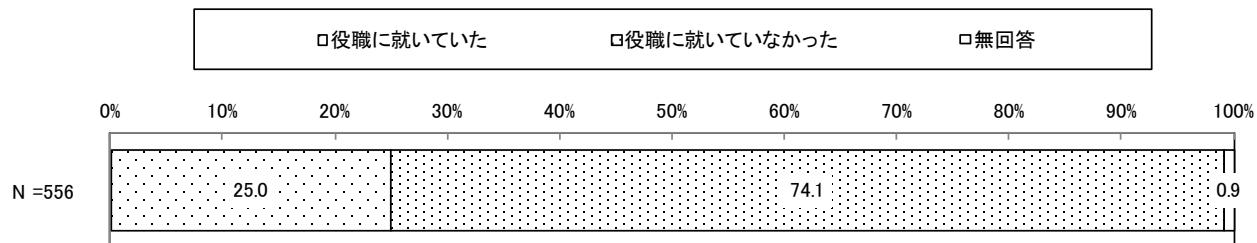
問5 あなたは、インターネットをどの程度活用していますか。(○はひとつ)



※クロス集計の軸は、「ほぼ毎日」、「週に数回」（「週に4～5回」、「週に2～3回」、「週に1回」）、「ほとんど見ていない・持っていない」の3軸で作成。

(6) 役職就任の有無

問6 昨年の7月、あなたは生産者団体や自治会等、いずれかの組織で会長などの役職に就いていましたか。(○はひとつ)

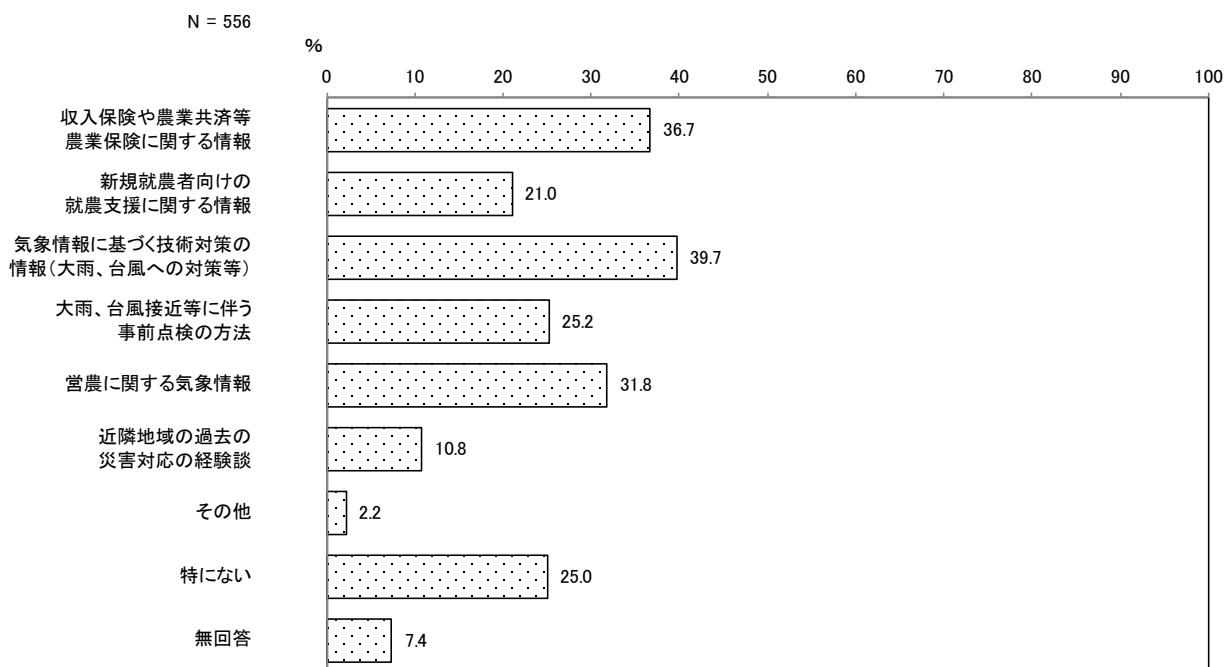


5-2 平時における農業関連情報の入手状況

(1) 平時における農業関連情報の入手状況

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。

①入手していた情報



平時における農業関連情報の入手状況は、「気象情報に基づく技術対策の情報(大雨、台風への対策等)」39.7%と最も高く、次いで「収入保険や農業共済等農業保険に関する情報」が36.7%、「営農に関する気象情報」が31.8%となっている。

V 郵送によるアンケート調査結果

		N	収入保険 にや農業 する共済 情報等	支援規 に就農 する向 け情報 の就農	風対策 の情報 の対策 等)に基 づく大 雨、台 風の接 近法等 に伴	大雨、 事前、台 風の接 近法等 に伴	當農に する氣象 情報	対応地 域の經 験の過 去の災 害	その他	特に ない	無回 答	
			(%)									
全 体		556	36.7	21.0	39.7	25.2	31.8	10.8	2.2	25.0	7.4	
年 代	40代以下	65	44.6	36.9	38.5	24.6	33.8	7.7	—	18.5	1.5	
	50代	109	42.2	25.7	38.5	25.7	32.1	11.9	0.9	23.9	3.7	
	60代	156	41.0	21.8	37.8	24.4	34.0	8.3	3.2	23.7	8.3	
	70代	180	31.7	14.4	45.6	27.8	32.8	13.9	1.7	28.3	8.3	
	80代以上	46	17.4	10.9	28.3	17.4	17.4	8.7	6.5	28.3	17.4	
目 的 品 目	柑橘	448	38.6	23.7	41.3	25.0	34.8	10.9	1.8	22.5	7.8	
	柑橘以外	107	29.0	10.3	33.6	26.2	19.6	10.3	3.7	35.5	4.7	
活 用 頻 度 の 度	ほぼ毎日	147	47.6	34.7	51.0	27.9	39.5	10.2	—	17.0	3.4	
	週に数回	81	46.9	27.2	37.0	27.2	33.3	12.3	1.2	21.0	2.5	
	ほとんど見ていらない・持っていない	323	29.4	13.6	34.7	23.5	27.6	10.8	3.1	29.7	10.5	
役 職 有 就	役職に就いていた	139	48.9	30.2	47.5	34.5	41.7	18.0	2.9	14.4	0.7	
	役職に就いていなかった	412	32.5	18.2	36.9	22.1	28.6	8.5	1.9	28.9	9.2	

年代別にみると、60代以下では「収入保険や農業共済等農業保険に関する情報」が4割以上と、70代以上に比べ、高くなっている。

扱っている品目別にみると、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」が「柑橘」では41.3%と、「柑橘以外」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

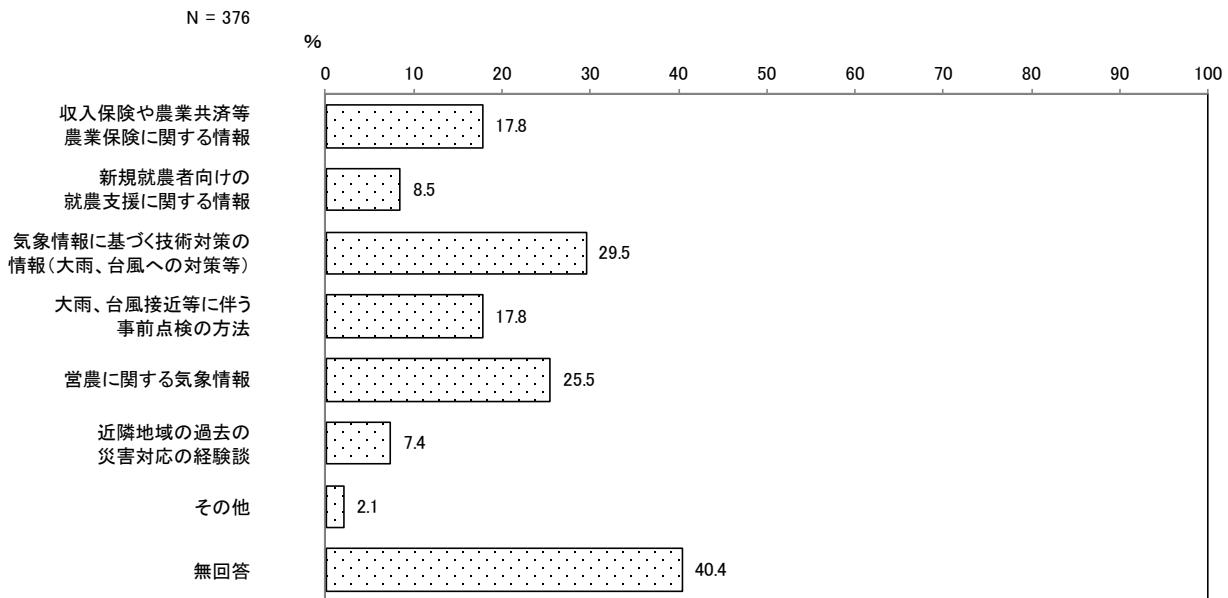
インターネットの活用頻度別にみると、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」が「ほぼ毎日」では51.0%と、その他の活用頻度と比べ、10ポイント以上高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「その他」を除いた入手している情報のいずれも「役職に就いていなかった」と比べ、10ポイント以上高くなっている。

(2) 平時における農業関連情報の役立ち状況

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。
 ②役に立っていた情報

【問7①で何らかの情報を入手していた（1～7を回答）方】



平時における農業関連情報の役立ち状況は、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」が29.5%と最も高く、次いで「営農に関する気象情報」が25.5%となっている。

V 郵送によるアンケート調査結果

年代別にみると、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」が70代で38.6%と最も高くなっている。

扱っている品目別にみると、「収入保険や農業共済等農業保険に関する情報」が「柑橘以外」で23.4%と「柑橘」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

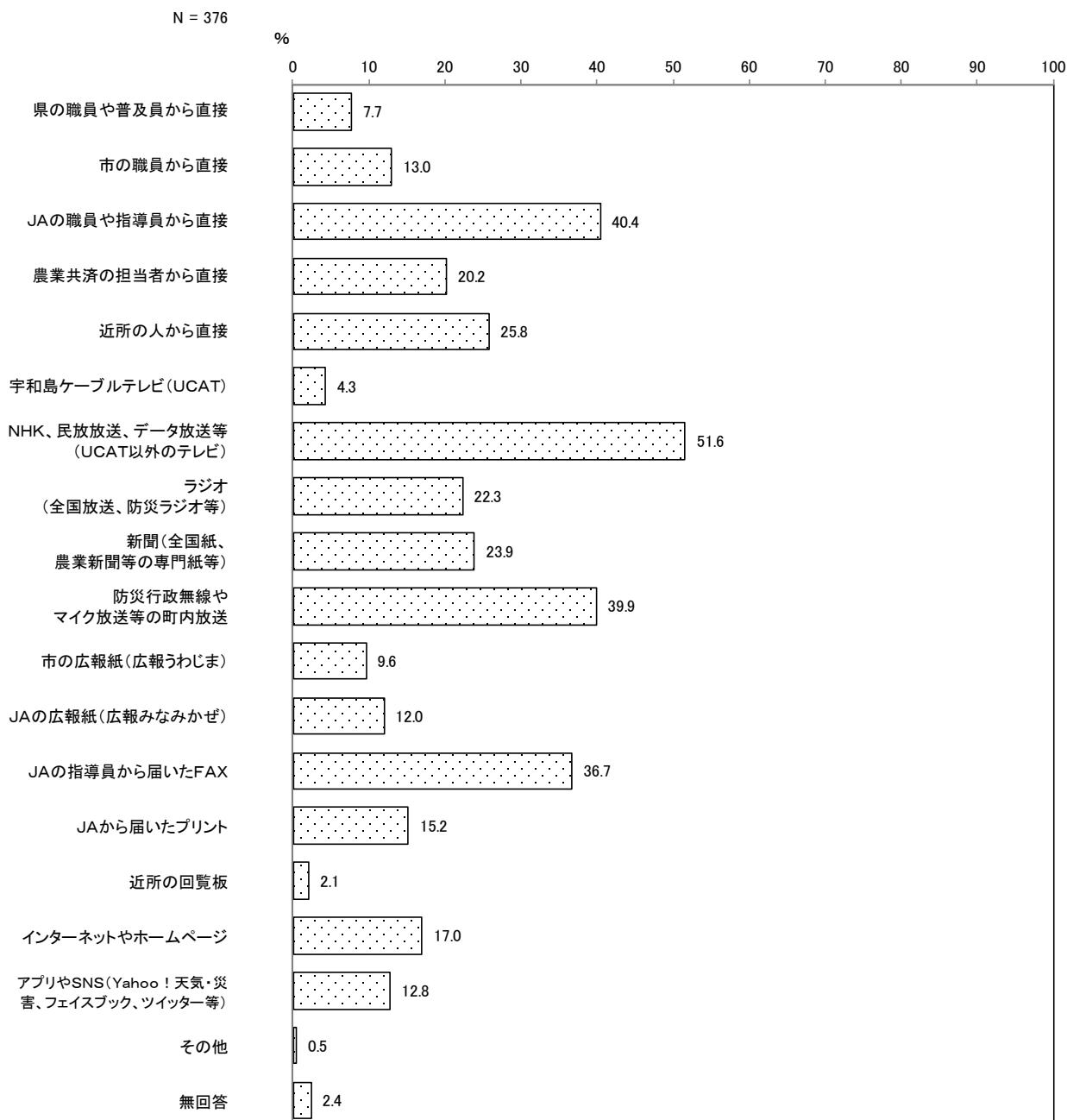
インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」および「週に数回」では「収入保険や農業共済等農業保険に関する情報」が2割以上と、「ほとんど見ていない・持っていない」と比べ高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「営農に関する気象情報」(29.7%)、「収入保険や農業共済等農業保険に関する情報」(23.7%) が「役職に就いていなかった」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

(3) 平時における農業関連情報の入手ルート

問7-1 問7の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ていましたか。
(○はいくつでも)

【問7①で何らかの情報を入手していた（1～7を回答）方】



平時における農業関連情報の入手ルートは、「N H K、民放放送、データ放送等（U C A T 以外のテレビ）」が 51.6%と最も高く、次いで、「JAの職員や指導員から直接」が 40.4%、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」が 39.9%となっている。

V 郵送によるアンケート調査結果

		(%)																			
		直県の職員や普及員から直接	市の職員から直接	JAの職員や指導員から直接	農業共済の担当者から直接	近所の人から直接	宇和島ケーブルテレビ	NHK、民放放送、データ放送等	ラジオ(全国放送、防災ラジオ等)	新聞(全国紙、農業新聞等の専門紙等)	放送行政の専門紙等	JAの広報紙(広報みなかぜ)	JAの指導員から届いたFAX	JAから届いたプリント	近所の回覧板	インターネットやホームページ	メール等	ツイッター(天気・災害、フェイスブック、ツイッター等)	その他	無回答	
		N																			
全 体		376	7.7	13.0	40.4	20.2	25.8	4.3	51.6	22.3	23.9	39.9	9.6	12.0	36.7	15.2	2.1	17.0	12.8	0.5	2.4
年 代	40代以下	52	5.8	17.3	34.6	28.8	19.2	3.8	30.8	15.4	19.2	17.3	11.5	9.6	34.6	15.4	5.8	28.8	25.0	—	1.9
	50代	79	11.4	12.7	41.8	19.0	30.4	6.3	44.3	19.0	15.2	31.6	5.1	5.1	43.0	16.5	—	24.1	22.8	—	5.1
	60代	106	9.4	15.1	41.5	24.5	24.5	3.8	50.9	25.5	28.3	41.5	10.4	16.0	36.8	17.0	1.9	19.8	9.4	0.9	—
	70代	114	6.1	9.6	43.0	14.9	27.2	3.5	66.7	22.8	26.3	51.8	9.6	14.9	36.0	12.3	2.6	7.0	6.1	0.9	2.6
	80代以上	25	—	12.0	32.0	12.0	24.0	4.0	52.0	32.0	32.0	52.0	16.0	8.0	24.0	16.0	—	—	—	—	4.0
目 い 捱 る つ 品 て	柑橘	312	7.4	13.5	43.9	21.5	27.6	4.2	50.6	21.5	22.8	36.9	9.6	10.6	43.6	17.0	2.2	18.3	13.8	0.6	2.2
	柑橘以外	64	9.4	10.9	23.4	14.1	17.2	4.7	56.3	26.6	29.7	54.7	9.4	18.8	3.1	6.3	1.6	10.9	7.8	—	3.1
活 イ 用 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	117	12.0	12.8	38.5	23.9	23.1	4.3	43.6	21.4	23.1	32.5	8.5	12.0	37.6	15.4	2.6	45.3	27.4	0.9	1.7
	週に数回	62	9.7	17.7	41.9	32.3	29.0	1.6	41.9	12.9	24.2	30.6	9.7	12.9	35.5	14.5	3.2	14.5	12.9	1.6	1.6
	ほとんど見ていらない・持っていない	193	4.7	10.9	41.5	14.5	26.4	4.7	59.1	24.9	23.8	46.1	10.4	11.9	36.8	15.0	1.6	0.5	4.1	—	3.1
無 任 役 職 の 有 無	役職に就いていた	118	7.6	15.3	43.2	25.4	25.4	4.2	53.4	21.2	27.1	37.3	11.0	11.0	32.2	12.7	0.8	23.7	18.6	—	1.7
	役職に就いていなかった	255	7.8	12.2	39.2	17.6	25.9	3.9	51.4	22.7	22.7	41.2	9.0	12.5	38.8	16.1	2.7	13.7	10.2	0.8	2.7

年代別にみると、「NHK、民放放送、データ放送等 (U C A T 以外のテレビ)」は 60 代以上では 5 割以上となっている。一方、「インターネットやホームページ」は若年層ほど高くなっている、40 代以下では 28.8% と最も高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では「JA の職員や指導員から直接」(43.9%)、「JA の指導員から届いた FAX」(43.6%)、「農業共済の担当者から直接」(21.5%)、「近所の人から直接」(27.6%)、「JA から届いたプリント」(17.0%) がいずれも「柑橘以外」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。一方、「柑橘以外」は、「NHK、民放放送、データ放送等 (U C A T 以外のテレビ)」(56.3%)、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」(54.7%)、「新聞 (全国紙、農業新聞等の専門紙等)」(29.7%)、「ラジオ(全国放送、防災ラジオ等)」(26.6%)、「JA の広報紙(広報みなかぜ)」(18.8%) がいずれも「柑橘」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

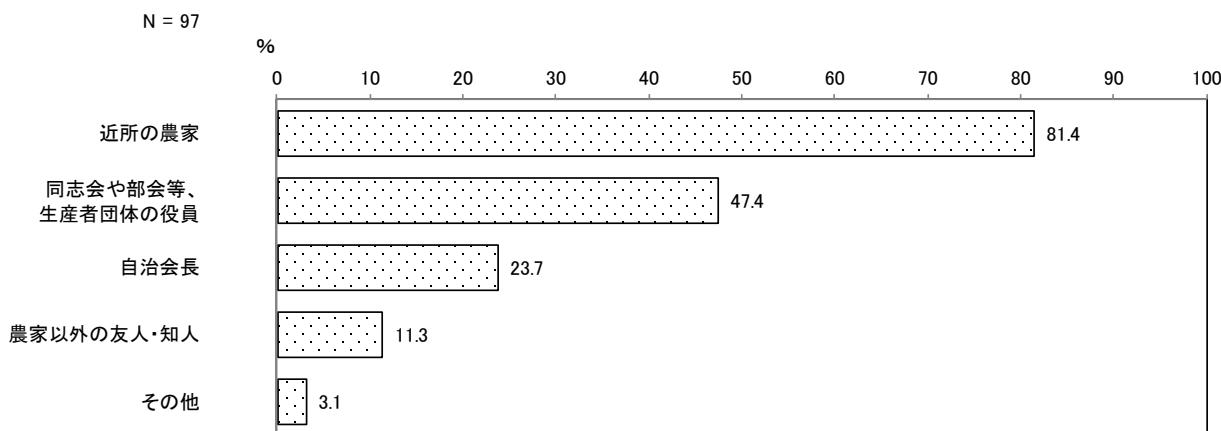
インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」では「インターネットやホームページ」(45.3%)、「アプリや S N S (Y a h o o ! 天気・災害、フェイスブック、ツイッター等)」(27.4%) がその他の活用頻度と比べ、高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「農業共済の担当者から直接」(25.4%) が「役職に就いていなかった」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

(4) 平時の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）

問7-2 近所の人とは、どのような人ですか。（○はいくつでも）

【問7-1で「5. 近所の人から直接」を回答した方】



平時の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）は、「近所の農家」が81.4%と最も高く、次いで、「同志会や部会等、生産者団体の役員」が47.4%、「自治会長」が23.7%となっている。

		N	近所の農家	者団体会のや役部員会等、生産	自治会長	農家以外の友人・知人	その他
全 体		97	81.4	47.4	23.7	11.3	3.1
年 代	40代以下	10	90.0	40.0	30.0	-	-
	50代	24	79.2	50.0	8.3	8.3	4.2
	60代	26	80.8	53.8	15.4	11.5	3.8
	70代	31	80.6	45.2	41.9	12.9	3.2
	80代以上	6	83.3	33.3	16.7	33.3	-
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	86	80.2	47.7	20.9	10.5	3.5
	柑橘以外	11	90.9	45.5	45.5	18.2	-
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の い	ほぼ毎日	27	85.2	55.6	22.2	18.5	-
	週に数回	18	88.9	38.9	22.2	5.6	-
	ほとんど見ていない・持っていない	51	78.4	47.1	23.5	9.8	5.9
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	30	80.0	53.3	30.0	13.3	-
	役職に就いていなかった	66	81.8	45.5	21.2	10.6	4.5

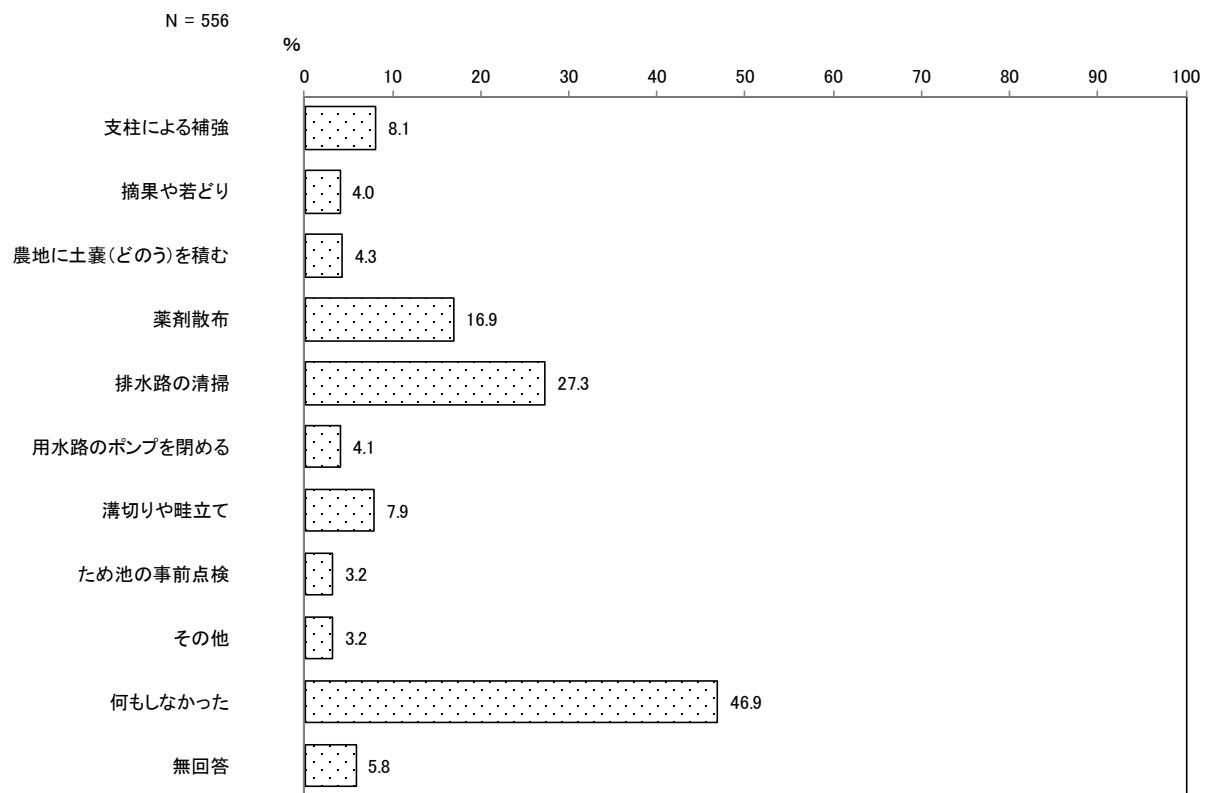
役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「同志会や部会等、生産者団体の役員」、「自治会長」が「役職に就いていなかった」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

※年代別、扱っている品目別、インターネットの活用頻度別は調査数が少ない軸が多いため、言及なし。

5-3 発災直前の農業関連情報の入手状況等

(1) 発災直前の被害軽減対策の実施状況

問8 平成30年7月5日から7日にかけての大雨の前に、農地や作物が雨や風の被害を軽減させるよう、どのような対策を実施しましたか。(○はいくつでも)



発災直前の被害軽減対策の実施状況は、「何もしなかった」を除いて、「排水路の清掃」が27.3%と最も高く、次いで「薬剤散布」が16.9%となっている。

		N	支柱による補強	摘果や若どり	を農地に積む土嚢(どのう)	薬剤散布	排水路の清掃	る用水路のポンプを閉め	溝切りや畦立て	ため池の事前点検	その他	何もしなかった	無回答
全 体		556	8.1	4.0	4.3	16.9	27.3	4.1	7.9	3.2	3.2	46.9	5.8
年 代	40代以下	65	10.8	4.6	6.2	27.7	26.2	3.1	6.2	1.5	3.1	40.0	4.6
	50代	109	6.4	6.4	6.4	19.3	29.4	2.8	7.3	2.8	7.3	44.0	3.7
	60代	156	7.1	2.6	3.2	16.7	28.8	3.2	7.7	3.2	0.6	44.2	8.3
	70代	180	10.0	4.4	4.4	14.4	25.6	5.0	7.2	4.4	3.3	51.1	5.0
	80代以上	46	4.3	—	—	6.5	26.1	8.7	15.2	2.2	2.2	56.5	6.5
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	7.4	4.7	4.9	20.5	22.3	2.0	5.1	1.3	1.8	51.3	5.4
	柑橘以外	107	11.2	0.9	1.9	1.9	48.6	13.1	19.6	11.2	9.3	29.0	6.5
活 ネ イ 用 ツ ソ 頻 ト タ 度 の ！	ほぼ毎日	147	9.5	4.1	3.4	17.0	29.3	6.1	7.5	4.1	6.1	42.9	4.8
	週に数回	81	11.1	4.9	3.7	21.0	30.9	3.7	12.3	3.7	3.7	40.7	6.2
	ほとんど見ていらない・持っていない	323	6.8	3.7	4.6	16.1	25.7	3.4	7.1	2.8	1.9	50.5	5.6
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	8.6	2.9	5.8	23.7	32.4	7.2	6.5	4.3	3.6	41.0	2.9
	役職に就いていなかった	412	8.0	4.4	3.9	14.6	26.0	3.2	8.3	2.9	3.2	49.3	6.3

年代別にみると、若年層ほど「薬剤散布」が高くなっている。

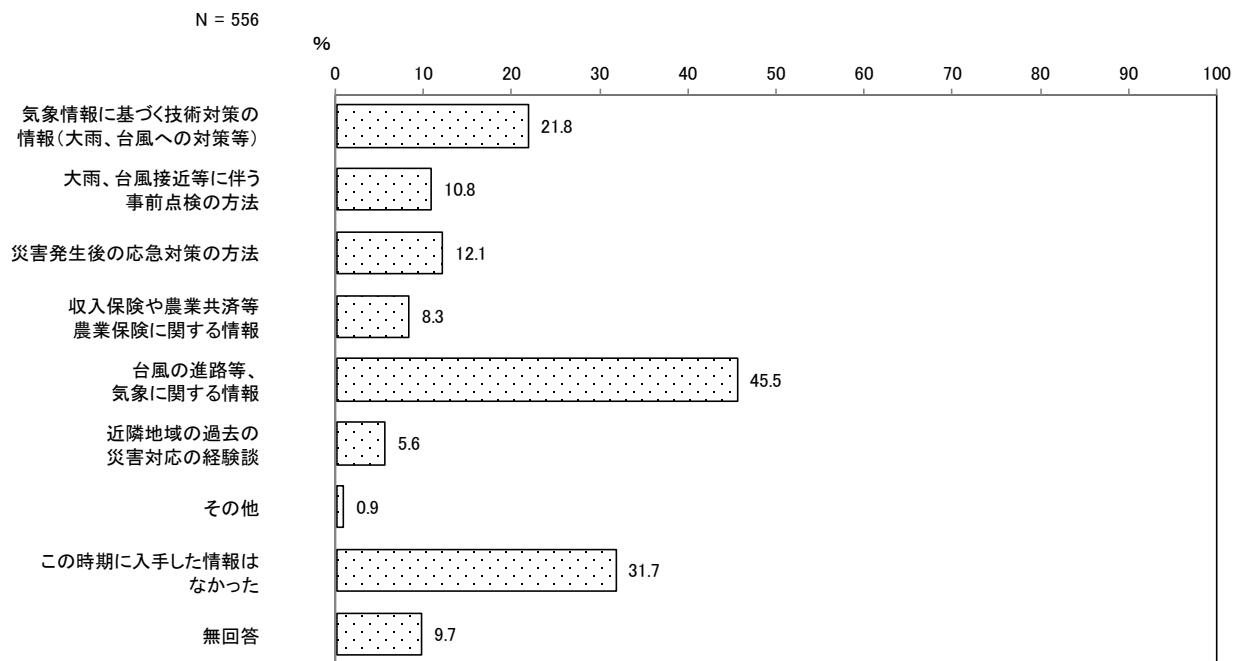
扱っている品目別にみると、「柑橘」では「薬剤散布」(20.5%) が「柑橘以外」と比べ、15 ポイント以上高くなっている。「柑橘以外」では「排水路の清掃」(48.6%) が「柑橘」と比べ、25 ポイント以上高くなっている。

インターネットの活用頻度別にみると、全体と同様の傾向がみられる。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「排水路の清掃」(32.4%)、「薬剤散布」(23.7%) が「役職に就いていなかった」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

(2) 発災直前の農業関連情報の入手状況

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。
 ①入手した情報



発災直前の農業関連情報の入手状況は、「この時期に入手した情報はなかった」を除いて、「台風の進路等、気象に関する情報」が45.5%と最も高くなっています。次いで「気象情報に基づく技術対策の情報(大雨、台風への対策等)」が21.8%となっている。

		N	風対象への対策の情報	大雨事前、台風の接点検の方法	災害発生後の対応方法	収入保険や農業共済に関する情報	台風の進路等、気象に関する情報	近隣地域の経験談の過去の災害	その他	報はなかつた情	無回答
			(%)								
全 体		556	21.8	10.8	12.1	8.3	45.5	5.6	0.9	31.7	9.7
年 代	40代以下	65	23.1	9.2	6.2	7.7	38.5	4.6	—	36.9	9.2
	50代	109	25.7	4.6	8.3	8.3	42.2	4.6	—	36.7	8.3
	60代	156	21.2	10.3	12.8	9.0	44.9	5.8	1.9	31.4	9.6
	70代	180	20.6	16.1	16.1	8.3	51.7	6.1	0.6	25.6	10.0
	80代以上	46	17.4	8.7	10.9	6.5	41.3	6.5	2.2	37.0	13.0
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	21.4	11.2	12.9	8.9	44.4	6.0	0.9	32.1	9.6
	柑橘以外	107	23.4	9.3	8.4	5.6	49.5	3.7	0.9	29.9	10.3
活 用 フ ィ ン ナ ン セ ン の 度	ほぼ毎日	147	23.8	8.8	10.2	10.9	51.0	5.4	—	29.3	4.8
	週に数回	81	24.7	7.4	8.6	7.4	49.4	6.2	1.2	29.6	11.1
	ほとんど見ていない・持っていない	323	19.5	11.8	13.9	7.4	41.8	5.6	1.2	33.4	11.8
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	27.3	12.9	12.2	11.5	51.8	7.2	0.7	25.9	7.9
	役職に就いていなかった	412	19.7	10.2	11.7	7.3	43.2	5.1	1.0	34.0	10.2

年代別にみると、80代以上を除いておおむね高齢層ほど、「台風の進路等、気象に関する情報」が高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘以外」では「台風の進路等、気象に関する情報」(49.5%)が「柑橘」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

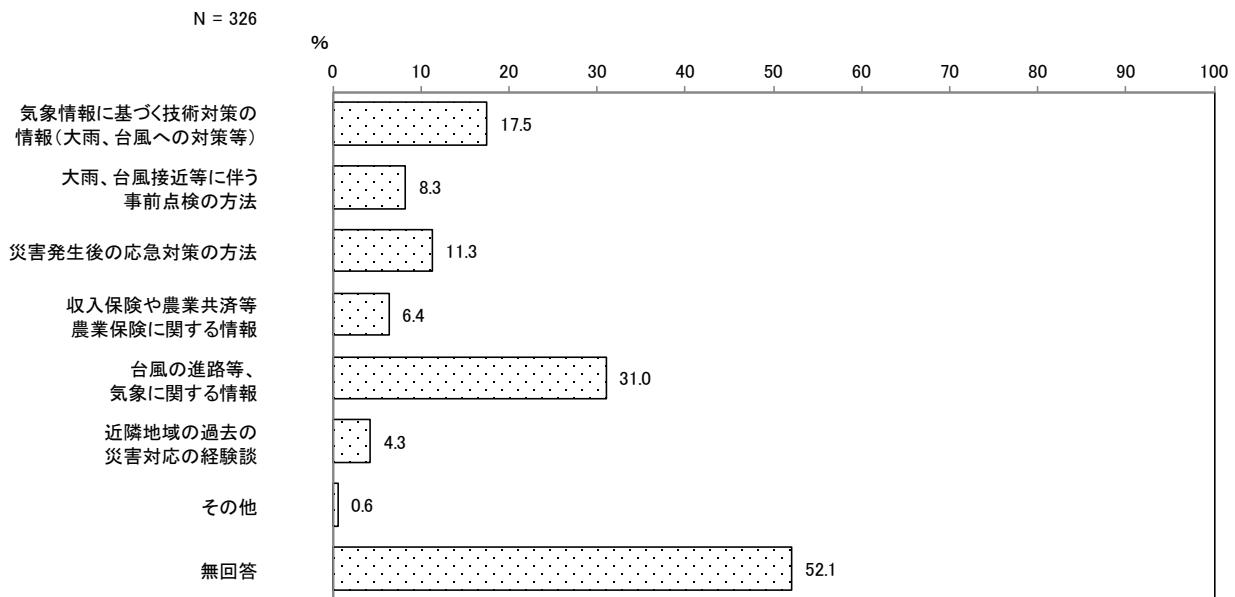
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の高い人ほど、「台風の進路等、気象に関する情報」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「台風の進路等、気象に関する情報」(51.8%)、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」(27.3%)がいずれも「役職に就いていなかった」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

(3) 発災直前の農業関連情報の役立ち状況

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。
 ②役に立った情報

【問9①で何らかの情報を入手していた（1～7を回答）方】



発災直前の農業関連情報の役立ち状況は、「台風の進路等、気象に関する情報」が31.0%と最も高く、次いで、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」が17.5%となっている。

		N	風	対	氣	う	大	災	農	収	閲	台	対	近	そ	無	
			へ	策	象	事	雨	方	業	保	の	風	する	隣	の	回	
			の	の	前	、	大	害	業	保	の	進	地	経	の		
			へ	策	象	事	雨	方	業	保	の	進	地	経	の		
全 体		326		17.5		8.3		11.3		6.4		31.0		4.3		0.6	52.1
年 代	40代以下	35		14.3		5.7		5.7		2.9		28.6		2.9		—	57.1
	50代	60		16.7		3.3		10.0		11.7		31.7		5.0		—	50.0
	60代	92		16.3		4.3		8.7		5.4		27.2		4.3		—	56.5
	70代	116		20.7		14.7		15.5		5.2		36.2		5.2		0.9	48.3
	80代以上	23		13.0		8.7		13.0		8.7		21.7		—		4.3	52.2
目 の 扱 い 品 て	柑橘	261		16.9		8.4		12.3		7.3		29.5		4.6		0.4	53.3
	柑橘以外	64		20.3		7.8		7.8		3.1		37.5		3.1		1.6	46.9
活 用 頻 度 の 1	ほぼ毎日	97		14.4		4.1		8.2		6.2		35.1		4.1		—	53.6
	週に数回	48		16.7		8.3		6.3		4.2		33.3		4.2		—	50.0
	ほとんど見ていない・持っていない	177		18.6		10.2		14.7		7.3		28.2		4.5		1.1	52.0
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	92		20.7		10.9		8.7		7.6		38.0		7.6		—	45.7
	役職に就いていなかった	230		16.1		7.4		12.2		6.1		27.8		3.0		0.9	54.8

年代別にみると、全体と同様の傾向がみられる。

扱っている品目別にみると、「柑橘以外」では「台風の進路等、気象に関する情報」(37.5%) が「柑橘」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

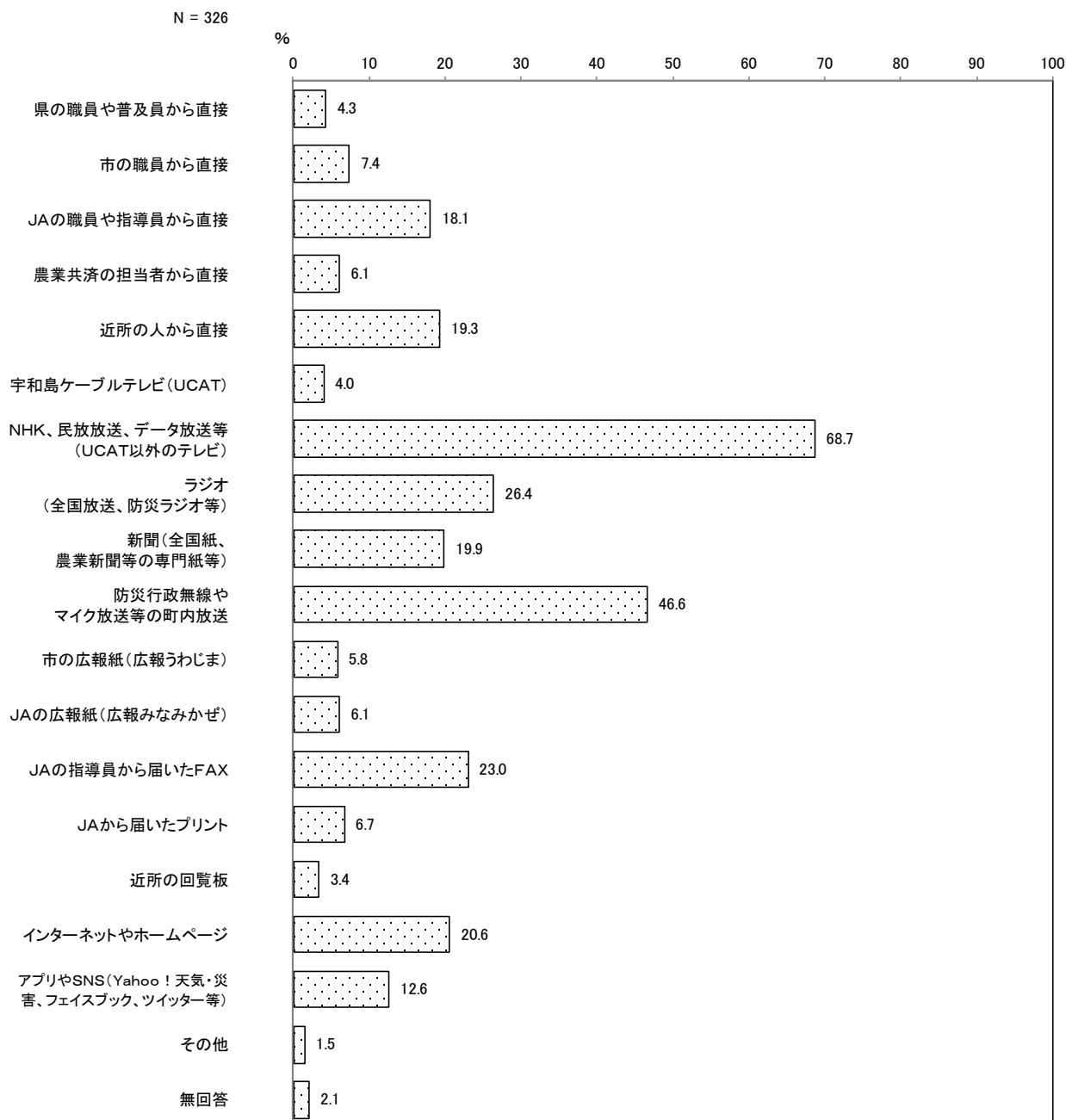
インターネットの活用頻度別にみると、インターネットの活用頻度が高くなるほど、「台風の進路等、気象に関する情報」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「台風の進路等、気象に関する情報」(38.0%) が「役職に就いていなかった」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。

(4) 発災直前の農業関連情報の入手ルート

問9-1 問9の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ていましたか。(○はいくつでも)

【問9①で何らかの情報を入手していた（1～7を回答）方】



発災直前の農業関連情報の入手ルートは、「N H K、民放放送、データ放送等 (U C A T 以外のテレビ)」が 68.7%と最も高く、次いで、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」が 46.6%、「ラジオ (全国放送、防災ラジオ等)」が 26.4%となっている。

		(%)																				
		直接の職員や普及員から	市の職員から直接	J Aの職員や指導員から直接	直接農業共済の担当者から直接	近所の人から直接	宇和島ケーブルテレビ	U C A T以外のテレビ放送、データ放送等	N H K放送、データ放送等	ラジオ放送、防災放送	新聞（全国紙、農業新聞等）	放送行政無線やマイク放送等	市の広報紙	J Aのかげの広報紙	J Aの指導員から届いたF A X	J Aから届いたプリント	近所の回覧板	インターネットやホームページ	ツイッター等	○アブリやS N S (Y a h o o!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等)	その他	無回答
		N																				
全 体		326	4.3	7.4	18.1	6.1	19.3	4.0	68.7	26.4	19.9	46.6	5.8	6.1	23.0	6.7	3.4	20.6	12.6	1.5	2.1	
年 代	40代以下	35	5.7	8.6	14.3	5.7	11.4	2.9	45.7	25.7	14.3	25.7	5.7	5.7	20.0	8.6	2.9	51.4	31.4	8.6	2.9	
	50代	60	3.3	3.3	18.3	8.3	18.3	6.7	61.7	26.7	13.3	26.7	5.0	1.7	21.7	6.7	1.7	40.0	23.3	1.7	1.7	
	60代	92	5.4	7.6	18.5	6.5	20.7	4.3	71.7	30.4	22.8	45.7	4.3	5.4	25.0	8.7	4.3	19.6	13.0	1.1	—	
	70代	116	4.3	7.8	19.8	5.2	20.7	2.6	75.9	25.0	20.7	57.8	4.3	9.5	24.1	4.3	3.4	6.0	3.4	—	4.3	
	80代以上	23	—	13.0	13.0	4.3	21.7	4.3	73.9	17.4	30.4	78.3	21.7	4.3	17.4	8.7	4.3	—	—	—	—	
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	261	4.2	8.4	19.9	6.5	21.1	4.2	67.4	26.1	18.8	41.8	6.1	6.5	28.0	8.0	3.4	19.5	13.4	1.9	2.3	
	柑橘以外	64	4.7	3.1	10.9	4.7	10.9	3.1	75.0	28.1	25.0	65.6	4.7	4.7	3.1	1.6	3.1	25.0	9.4	—	1.6	
活 ネ イ 用 ワン 頻 ト タ 度 の 1	ほぼ毎日	97	5.2	7.2	12.4	10.3	14.4	4.1	54.6	25.8	14.4	34.0	5.2	4.1	16.5	9.3	4.1	58.8	28.9	2.1	2.1	
	週に数回	48	4.2	6.3	27.1	6.3	18.8	4.2	66.7	25.0	25.0	47.9	8.3	6.3	20.8	4.2	4.2	20.8	18.8	2.1	—	
	ほとんど見ていない・持っていない	177	4.0	7.3	19.2	4.0	22.0	4.0	76.8	26.0	21.5	53.7	5.6	7.3	27.1	5.6	2.8	—	2.3	1.1	2.8	
無 任 役 の 職 有 有	役職に就いていた	92	6.5	7.6	22.8	10.9	18.5	2.2	60.9	26.1	21.7	47.8	3.3	5.4	21.7	6.5	3.3	35.9	21.7	2.2	—	
	役職に就いていなかった	230	3.5	7.4	16.5	4.3	19.6	4.8	72.2	26.1	19.6	45.7	7.0	6.5	23.9	7.0	3.5	14.3	9.1	1.3	3.0	

年代別にみると、若年層ほど「インターネットやホームページ」および「アプリやS N S (Y a h o o!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等)」が高くなっている。一方、高齢層ほど「近所の人から直接」、「N H K、民放放送、データ放送等 (U C A T以外のテレビ)」、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」が高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では「柑橘以外」と比べ、「市の職員から直接」、「J Aの職員や指導員から直接」、「近所の人から直接」、「J Aの指導員から届いたF A X」、「J Aから届いたプリント」が5ポイント以上高くなっている。一方、「柑橘以外」では「柑橘」と比べ、「N H K、民放放送、データ放送等 (U C A T以外のテレビ)」、「新聞（全国紙、農業新聞等の専門紙等）」、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」が5ポイント以上高くなっている。

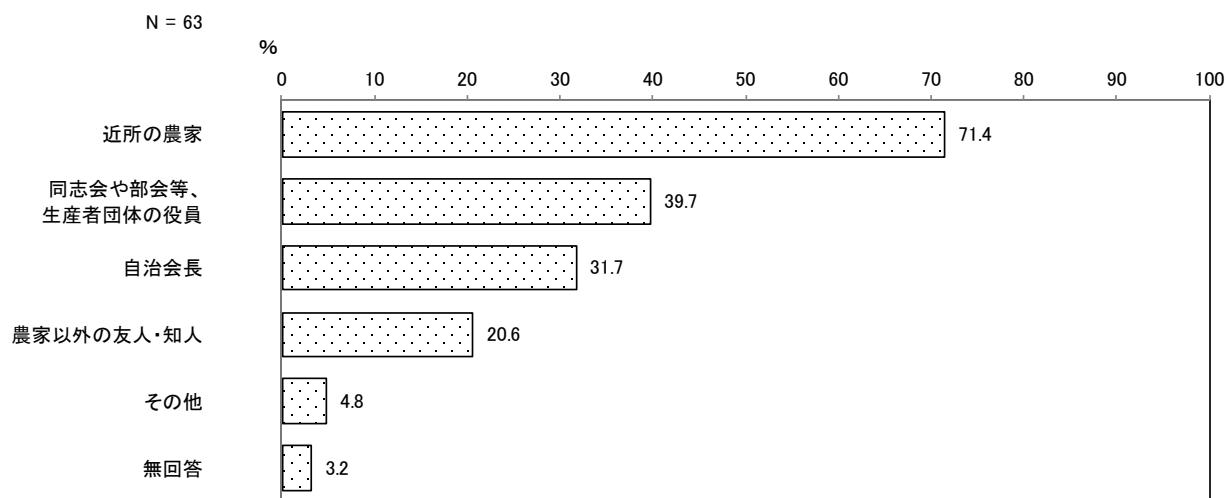
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度が低い人ほど、「N H K、民放放送、データ放送等 (U C A T以外のテレビ)」および「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」がいずれも高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていなかった」では「役職に就いていた」と比べ、「N H K、民放放送、データ放送等 (U C A T以外のテレビ)」が10ポイント以上高くなっている。

(5) 発災直前の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）

問9-2 近所の人とは、どのような人ですか。（○はいくつでも）

【問9-1で「5. 近所の人から直接」を回答した方】



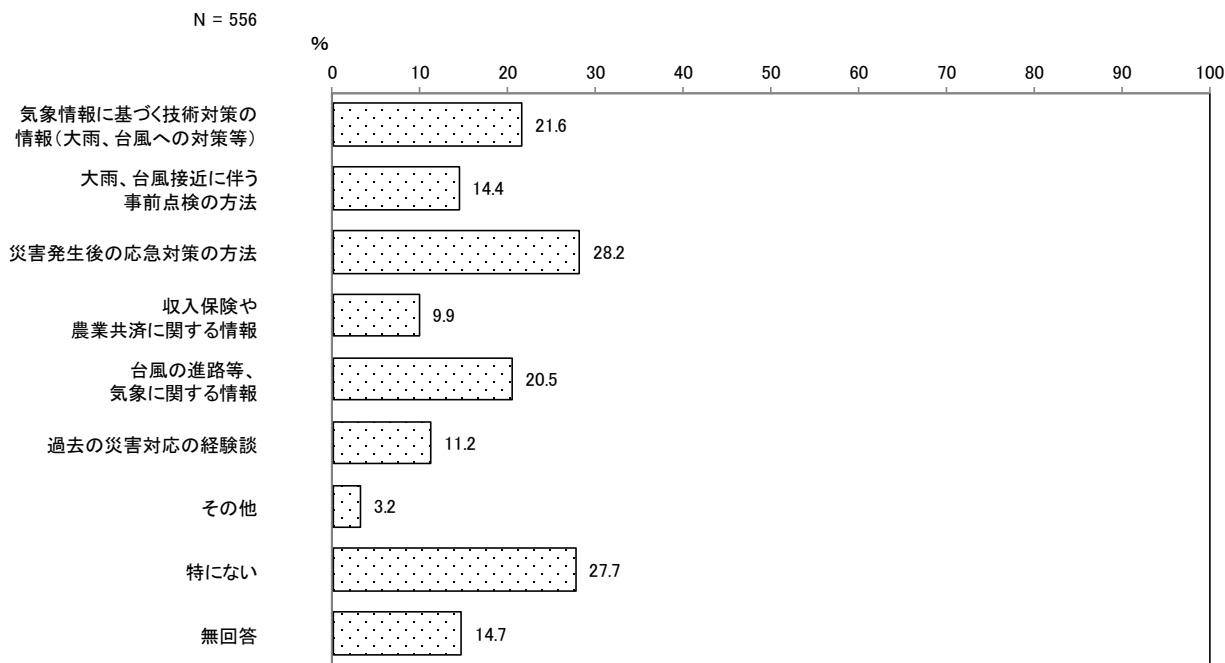
発災直前の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）は、「近所の農家」が71.4%と最も高く、次いで、「同志会や部会等、生産者団体の役員」が39.7%、「自治会長」が31.7%となっている。

		N	近所の農家	同志会や役員会等、生産者	自治会長	農家以外の友人・知人	その他	(%)無回答
全 体		63	71.4	39.7	31.7	20.6	4.8	3.2
年 代	40代以下	4	100.0	50.0	25.0	-	-	-
	50代	11	54.5	45.5	18.2	27.3	9.1	9.1
	60代	19	73.7	42.1	21.1	26.3	10.5	-
	70代	24	66.7	37.5	54.2	20.8	-	4.2
	80代以上	5	100.0	20.0	-	-	-	-
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	55	69.1	40.0	29.1	21.8	5.5	3.6
	柑橘以外	7	85.7	42.9	57.1	14.3	-	-
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	14	85.7	50.0	42.9	35.7	7.1	-
	週に数回	9	66.7	55.6	33.3	11.1	-	11.1
	ほとんど見ていない・持っていない	39	69.2	33.3	25.6	17.9	5.1	2.6
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	17	70.6	41.2	35.3	29.4	5.9	5.9
	役職に就いていなかった	45	71.1	40.0	31.1	17.8	4.4	2.2

※年代別、扱っている品目別、インターネットの活用頻度別、役職就任の有無別のいずれも調査数が少ない軸が多いため、言及なし。

(6) 発災直前に入手したかった農業関連情報

問10 大雨が降る前の時期を振り返って、当時、入手しておけばよかったと思う情報や、当時入手したかったが、入手できなかった情報はありましたか。（○はいくつでも）



発災直前に入手したかった農業関連情報は、「特ない」を除いて、「災害発生後の応急対策の方法」が28.2%と最も高く、次いで、「気象情報に基づく技術対策の情報(大雨、台風への対策等)」が21.6%、「台風の進路等、気象に関する情報」が20.5%となっている。

		N	風対象への対策情報等(大づく、技術台)	事前点検台の風方法に伴う	災害発生後の応急対策	収入保険や農業共済に関する情報	関する情報や農業共済に	台風の進路等、気象に	過去の災害対応の経験談	その他	特にな	(%)
												無回答
全 体		556	21.6	14.4	28.2	9.9	20.5	11.2	3.2	27.7	14.7	
年 代	40代以下	65	33.8	18.5	40.0	15.4	16.9	20.0	7.7	20.0	7.7	
	50代	109	16.5	11.0	28.4	11.0	16.5	11.9	5.5	35.8	11.0	
	60代	156	21.8	13.5	30.8	7.7	16.7	11.5	1.3	25.0	18.6	
	70代	180	22.2	16.1	23.9	10.6	27.8	8.9	2.2	25.0	15.6	
	80代以上	46	13.0	13.0	19.6	4.3	19.6	4.3	2.2	39.1	17.4	
目 の 扱 い 品 て	柑橘	448	23.4	14.7	28.3	10.0	20.5	12.1	3.6	26.1	14.1	
	柑橘以外	107	14.0	13.1	28.0	9.3	19.6	7.5	1.9	34.6	17.8	
活 用 頻 度 の 度 の 度	ほぼ毎日	147	25.2	14.3	34.7	10.9	12.9	16.3	3.4	32.7	7.5	
	週に数回	81	23.5	14.8	30.9	19.8	25.9	12.3	2.5	24.7	11.1	
	ほとんど見ていらない・持っていない	323	19.2	14.6	25.1	7.1	22.6	8.7	3.4	26.3	18.6	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	25.2	12.9	35.3	10.8	20.9	16.5	4.3	27.3	11.5	
	役職に就いていなかった	412	20.1	15.0	26.0	9.7	20.4	9.2	2.9	28.2	15.8	

年代別にみると、若年層ほど、「災害発生後の応急対策の方法」、「収入保険や農業共済に関する情報」、「過去の災害対応の経験談」が高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」は「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」(23.4%) が「柑橘以外」と比べ、10 ポイント近く高くなっている。

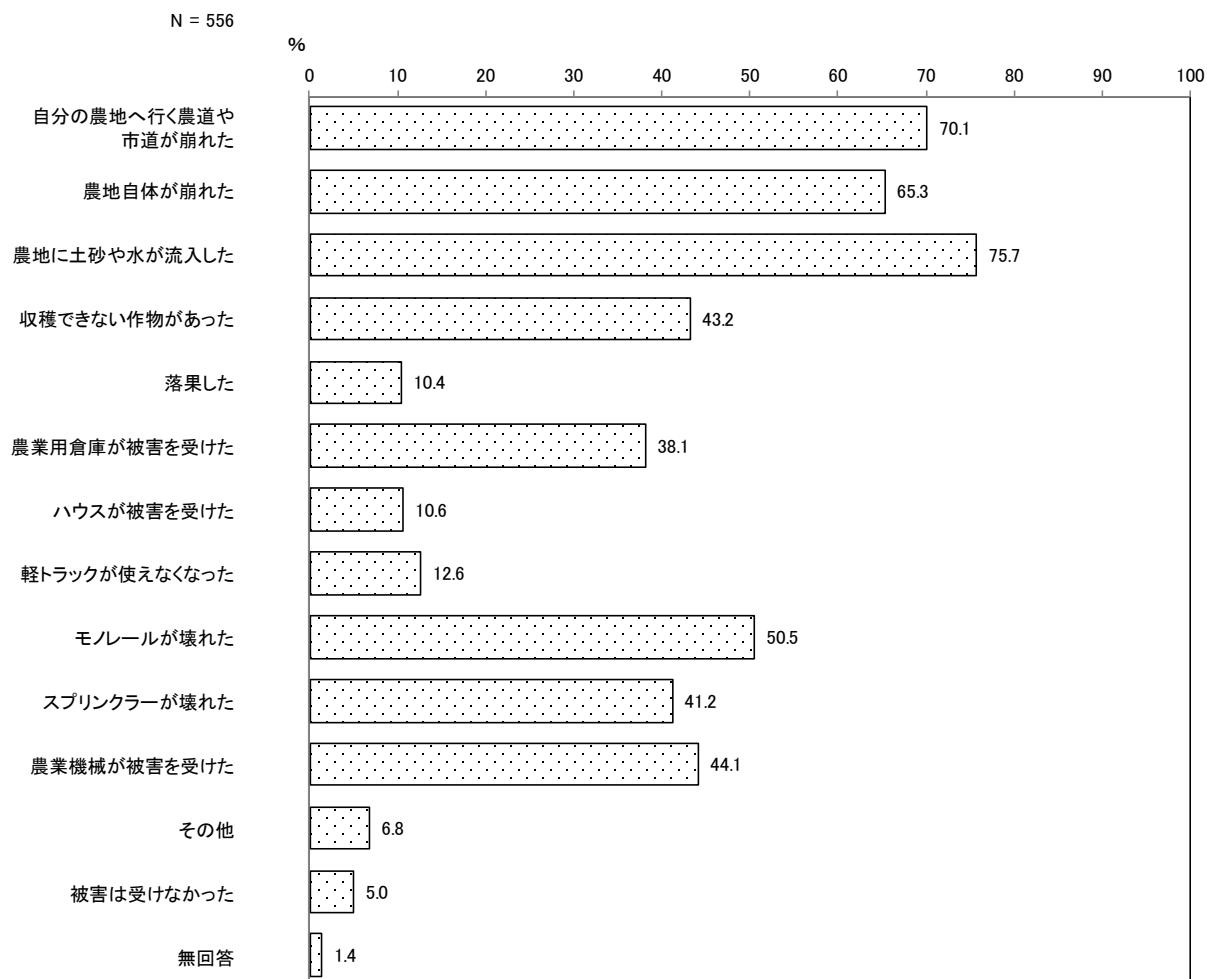
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度が高い人ほど、「気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）」、「災害発生後の応急対策の方法」、「過去の災害対応の経験談」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「災害発生後の応急対策の方法」(35.3%)、「過去の災害対応の経験談」(16.5%) が「役職に就いていなかった」と比べ、高くなっている。

5-4 大雨が降ってから、通常おこなう農作業を再開するまでの時期（応急対応期）の農業関連情報の入手状況等

（1）7月5日から7日にかけて大雨が降った後の農業への被害状況

問11 平成30年7月5日から7日にかけて大雨が強く降った後、農地や作物等、ご自身の農業にはどのような被害がありましたか。（○はいくつでも）



7月5日から7日にかけて大雨が降った後の農業への被害状況は、「農地に土砂や水が流入した」が75.7%と最も高く、次いで、「自分の農地へ行く農道や市道が崩れた」が70.1%、「農地自体が崩れた」が65.3%となっている。

（%）																
		や 自 分 の 市 道 が 崩 れ た 農 地 自 体 が 崩 れ た	農 地	し 農 地 に 土 砂 や 水 が 流 入	あ 收 穫 でき な い 作 物 が	落 果 し た	け 農 業 用 倉 庫 が 被 害 を 受 け た	ハ ウ ス が 被 害 を 受 け た	な 軽 く ト ラ ック が 使 え な く	モ ノ レ ー ル が 壊 れ	た ス ブ リ ン ク ラ ー が 壊 れ	た 農 業 機 械 が 被 害 を 受 け	そ の 他	被 害 は 受 け な か っ た	無 回 答	
全 体		556	70.1	65.3	75.7	43.2	10.4	38.1	10.6	12.6	50.5	41.2	44.1	6.8	5.0	1.4
年 代	40代以下	65	84.6	73.8	86.2	46.2	12.3	47.7	12.3	21.5	66.2	60.0	56.9	4.6	4.6	—
	50代	109	75.2	78.0	82.6	50.5	13.8	46.8	15.6	21.1	56.9	52.3	56.0	5.5	3.7	0.9
	60代	156	73.7	71.2	79.5	44.2	10.9	42.9	9.0	10.3	53.2	42.3	42.3	8.3	1.3	0.6
	70代	180	65.6	56.1	68.3	38.9	9.4	31.1	11.1	7.8	45.0	32.8	38.9	6.1	6.7	1.7
	80代以上	46	43.5	39.1	60.9	34.8	2.2	15.2	—	6.5	26.1	17.4	23.9	10.9	15.2	6.5
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	82.8	76.6	80.8	48.2	12.9	45.3	11.8	15.2	62.7	51.1	53.1	5.4	0.9	0.2
	柑橘以外	107	17.8	18.7	55.1	22.4	—	8.4	5.6	1.9	—	—	6.5	13.1	22.4	5.6
活 ネ イ 用 ピ ン ポ ト ハ 頻 度 の し	ほぼ毎日	147	76.9	72.1	86.4	51.0	11.6	42.9	15.0	17.0	53.7	49.0	56.5	4.8	2.0	—
	週に数回	81	63.0	55.6	75.3	44.4	13.6	42.0	7.4	14.8	46.9	32.1	45.7	12.3	4.9	2.5
	ほとんど見ていない・持っていない	323	68.7	64.7	70.9	39.3	9.3	35.0	9.6	10.2	50.2	39.6	37.8	6.2	6.5	1.9
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	74.1	68.3	83.5	44.6	12.2	43.2	10.8	15.1	56.8	55.4	51.1	5.0	2.9	1.4
	役職に就いていなかった	412	68.7	64.6	73.5	43.0	10.0	36.7	10.7	11.7	48.5	36.4	42.0	7.3	5.6	1.5

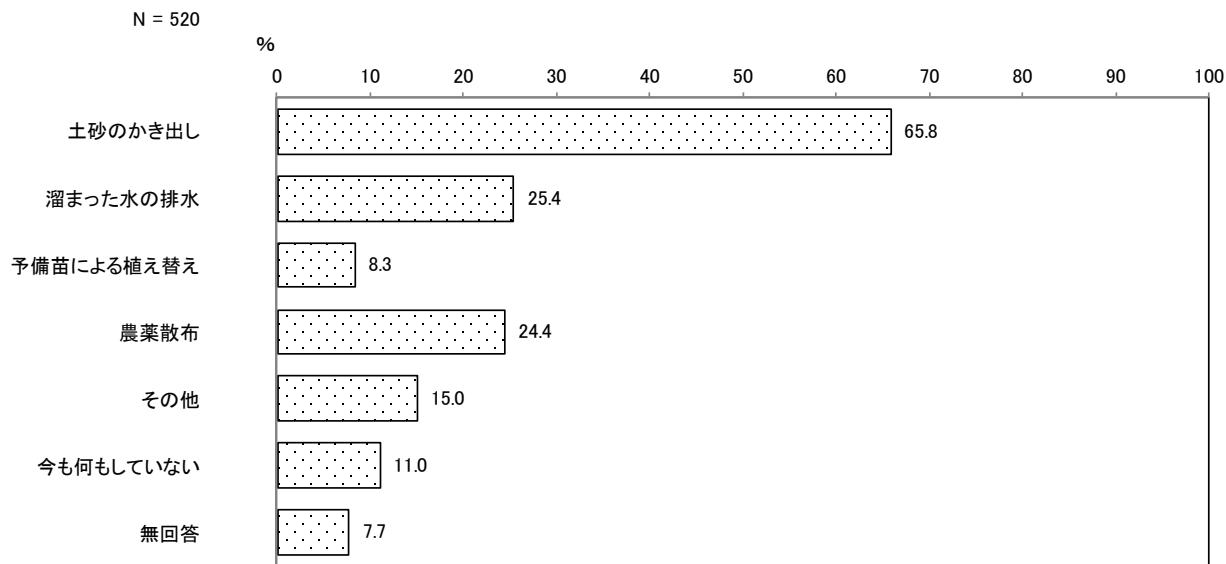
扱っている品目別にみると、「柑橘」では「自分の農地へ行く農道や市道が崩れた」(82.8%)、「農地に土砂や水が流入した」(80.8%) が最も高くなっている。「柑橘以外」では、「柑橘」と同様、「農地に土砂や水が流入した」(55.1%) が最も高くなっている。次いで、「収穫できない作物があった」(22.4%) となっている。

※その他の分析軸は、関連性がないため、言及なし。

(2) 大雨が降った後の農業への被害に対して行った応急対応内容

問 11-1 被害に対して、はじめにどのような応急対応を行いましたか。(○はいくつでも)

【問 11 でなんらかの被害があった(1~12を回答した)方】



大雨が降った後の農業への被害に対して行った応急対応内容は、「土砂のかき出し」が 65.8%と最も高く、次いで、「溜まった水の排水」が 25.4%、「農薬散布」が 24.4%となっている。

		N	土砂のかき出し	溜まった水の排水	予備苗による植え替え	農薬散布	その他	今も何もしていない	無回答
全 体		520	65.8	25.4	8.3	24.4	15.0	11.0	7.7
年 代	40代以下	62	66.1	21.0	11.3	29.0	16.1	9.7	3.2
	50代	104	74.0	34.6	6.7	24.0	17.3	4.8	7.7
	60代	153	71.2	25.5	9.2	29.4	12.4	11.1	5.9
	70代	165	58.8	21.8	9.1	20.6	17.0	13.3	9.1
	80代以上	36	50.0	22.2	-	13.9	8.3	19.4	16.7
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	443	67.7	24.4	9.3	27.8	14.4	9.9	7.0
	柑橘以外	77	54.5	31.2	2.6	5.2	18.2	16.9	11.7
活 ネ イ 用 ツ ナ 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	144	75.7	31.9	9.7	23.6	14.6	8.3	4.2
	週に数回	75	64.0	20.0	5.3	25.3	21.3	13.3	4.0
	ほとんど見ていない・持っていない	296	61.8	23.6	8.1	24.3	13.5	11.8	10.1
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	133	75.2	30.8	10.5	30.8	16.5	6.0	3.0
	役職に就いていなかった	383	62.7	23.8	7.6	22.5	14.1	12.8	8.9

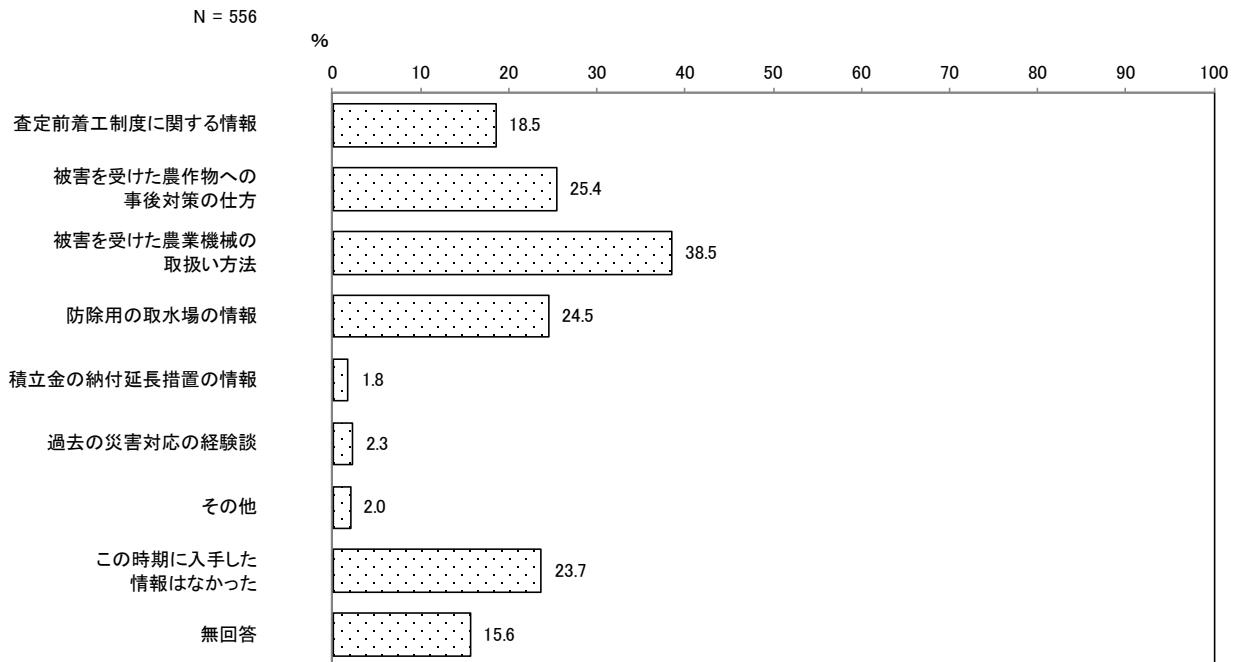
年代別にみると、「今も何もしていない」が高齢層ほど高くなっている。

扱っている品目別にみると、「農薬散布」が「柑橘」では 27.8%と、「柑橘以外」と比べ、20 ポイント以上高くなっている。

※その他の分析軸は、関連性がないため、言及なし。

(3) 応急対応期の農業関連情報の入手状況

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。
 ①入手した情報



応急対応期の農業関連情報の入手状況は、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」が 38.5%と最も高く、次いで、「被害を受けた農作物への事後対策の仕方」が 25.4%、「防除用の取水場の情報」が 24.5%となっている。

		N	査定前着工制度に関する情報	被害を受けた農作物へ対策を受けた農業機械	の取扱い方法	被害を受ける場の情報	防除用の取水場の情報	の積立金の納付延長措置	過去の災害対応の経験	その他	この時期に入手した情報	無回答
全 体		556	18.5	25.4	38.5	24.5	1.8	2.3	2.0	23.7	15.6	
年 代	40代以下	65	23.1	21.5	40.0	33.8	1.5	1.5	—	21.5	16.9	
	50代	109	12.8	26.6	42.2	23.9	1.8	1.8	1.8	37.6	7.3	
	60代	156	25.6	29.5	43.6	30.1	3.8	1.9	3.8	18.6	11.5	
	70代	180	18.3	24.4	35.6	20.6	0.6	2.8	1.1	18.9	19.4	
	80代以上	46	2.2	17.4	21.7	8.7	—	4.3	2.2	30.4	32.6	
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	21.7	29.2	46.4	30.1	2.2	2.5	2.5	15.8	13.4	
	柑橘以外	107	5.6	9.3	5.6	0.9	—	1.9	—	57.0	24.3	
活 ネ イ 用 ツ ん 度 ト タ の ।	ほぼ毎日	147	21.8	30.6	44.9	29.9	3.4	1.4	2.0	23.8	8.8	
	週に数回	81	16.0	21.0	37.0	30.9	2.5	3.7	1.2	25.9	12.3	
	ほとんど見ていらない・持っていない	323	18.0	24.1	35.6	20.4	0.6	2.5	2.2	23.2	19.5	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	29.5	28.1	47.5	28.1	5.0	3.6	2.9	22.3	11.5	
	役職に就いていなかった	412	14.8	24.5	35.7	23.3	0.7	1.9	1.7	24.5	16.7	

年代別にみると、全体と同様の傾向がみられる。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では全体と同様、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」が 46.4% と最も高くなっているが、「柑橘以外」では、「この時期に入手した情報はなかった」が 57.0% と最も高くなっている。

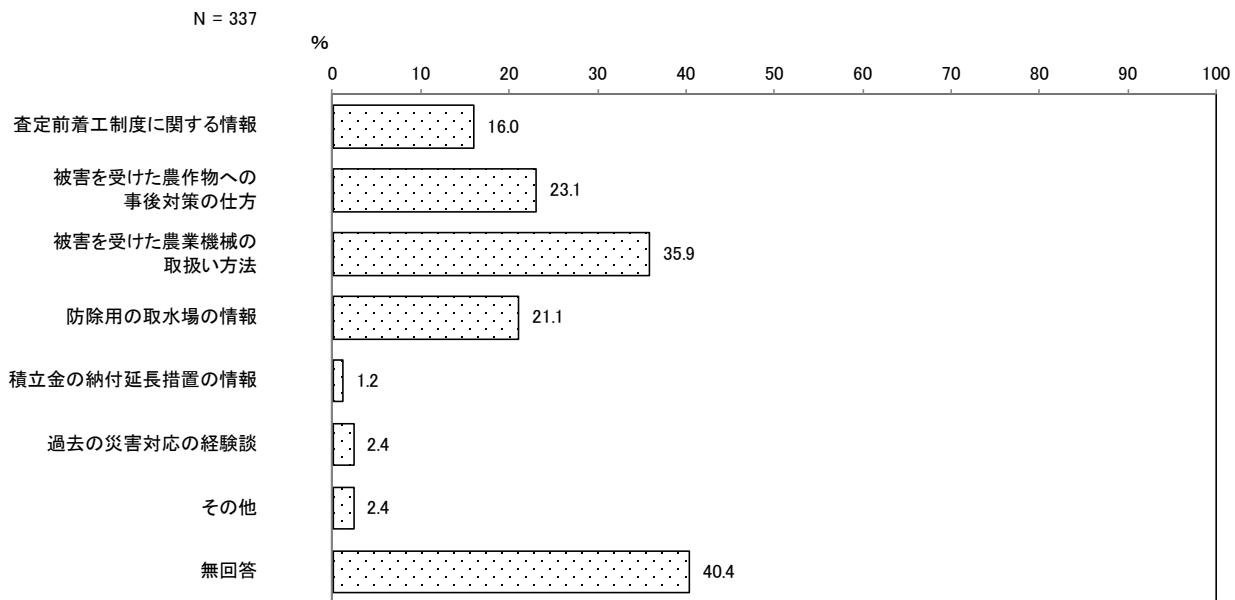
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の高い人ほど、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」が 47.5%、「査定前着工制度に関する情報」が 29.5% と、「役職に就いていなかった」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。

(4) 応急対応期の農業関連情報の役立ち状況

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。
 ②役に立った情報

【問 12①で何らかの情報を入手していた（1～7を回答）方】



応急対応期の農業関連情報の役立ち状況は、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」が 35.9%と最も高く、次いで、「被害を受けた農作物への事後対策の仕方」が 23.1%、「防除用の取水場の情報」が 21.1%となっている。

		N	査定前着工制度に関する情報	の被害後を受けた農作物への対策の仕方	の被害を受けた農業機械の取扱い方法	防除用の取水場の情報	の積立金の納付延長措置	過去の災害対応の経験	その他	無回答	(%)
全 体		337	16.0	23.1	35.9	21.1	1.2	2.4	2.4	40.4	
年 代	40代以下	40	20.0	20.0	25.0	30.0	2.5	2.5	—	50.0	
	50代	60	13.3	30.0	50.0	23.3	3.3	3.3	3.3	36.7	
	60代	109	15.6	25.7	33.9	20.2	0.9	—	3.7	43.1	
	70代	111	18.0	16.2	35.1	18.9	—	2.7	0.9	39.6	
	80代以上	17	5.9	35.3	29.4	11.8	—	11.8	5.9	17.6	
目 的 品 て	柑橘	317	16.1	22.7	37.9	22.1	1.3	1.9	2.5	39.7	
	柑橘以外	20	15.0	30.0	5.0	5.0	—	10.0	—	50.0	
活 用 頻 度 の 1	ほぼ毎日	99	17.2	29.3	37.4	26.3	3.0	1.0	3.0	38.4	
	週に数回	50	10.0	22.0	36.0	28.0	2.0	4.0	—	38.0	
	ほとんど見ていない・持っていない	185	17.3	20.5	35.7	16.8	—	2.7	2.7	41.1	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	92	26.1	23.9	44.6	21.7	4.3	2.2	3.3	32.6	
	役職に就いていなかった	242	12.0	22.7	32.6	20.7	—	2.5	2.1	43.8	

年代別にみると、「防除用の取水場の情報」は、40代以下で30.0%と、他年代に比べ、高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」(37.9%)、「防除用の取水場の情報」(22.1%)が「柑橘以外」と比べ、いずれも15ポイント以上高くなっている。また、「柑橘以外」では、「被害を受けた農作物への事後対策の仕方」(30.0%)が「柑橘」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

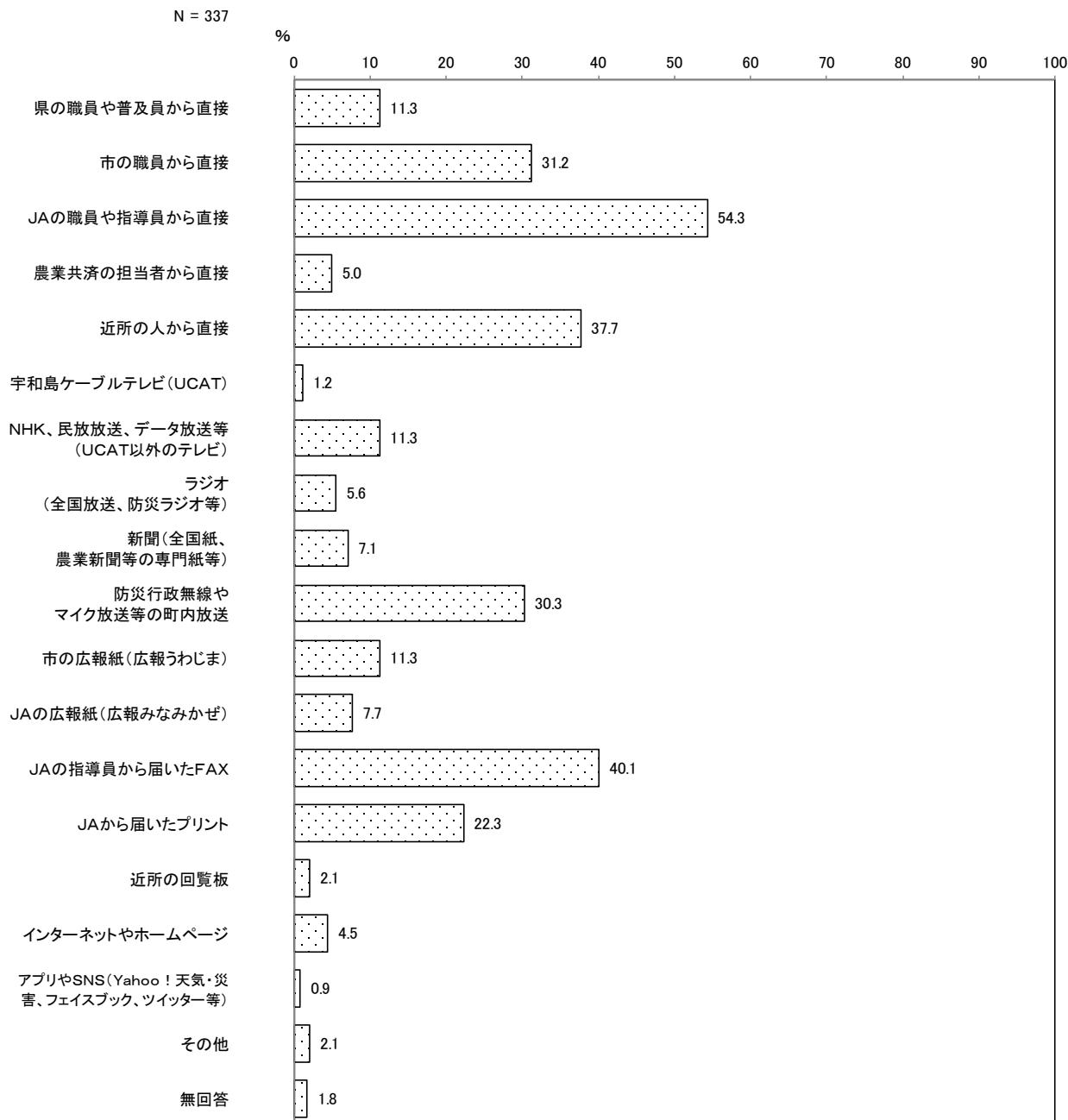
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の高い人ほど、「被害を受けた農作物への事後対策の仕方」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「査定前着工制度に関する情報」(26.1%)、「被害を受けた農業機械の取扱い方法」(44.6%)が「役職に就いていなかった」と比べ、10ポイント以上高くなっている。

(5) 応急対応期の農業関連情報の入手ルート

問 12-1 問 12 の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ましたか。(○はいくつでも)

【問 12①で何らかの情報を入手していた（1～7を回答）方】



応急対応期の農業関連情報の入手ルートは、「JAの職員や指導員から直接」が 54.3%と最も高く、次いで「JAの指導員から届いたFAX」が 40.1%、「近所の人から直接」が 37.7%となっている。

年代別にみると、若年層ほど、「県の職員や普及員から直接」、「市の職員から直接」、「近所の人から直接」が高くなっている。また、高齢層ほど、「NHK、民放放送、データ放送等(UCAT以外のテレビ)」が高くなっている。

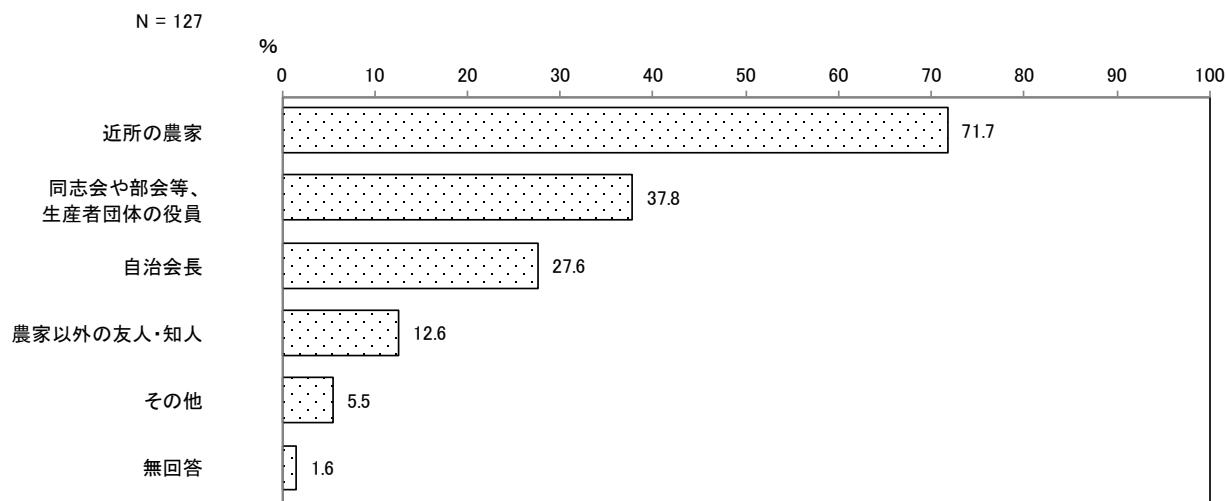
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度が低い人ほど、「NHK、民放放送、データ放送等（U-CAT以外のテレビ）」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「県の職員や普及員から直接」(21.7%)、「市の職員から直接」(42.4%)が「役職に就いていなかった」と比べ、15ポイント程度、高くなっている。

(6) 応急対応期の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）

問 12-2 近所の人とは、どのような人ですか。（○はいくつでも）

【問 12-1 で「5. 近所の人から直接」と回答した方】



応急対応期の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）は、「近所の農家」が 71.7%と最も高く、次いで「同志会や部会等、生産者団体の役員」が 37.8%、「自治会長」が 27.6%となっている。

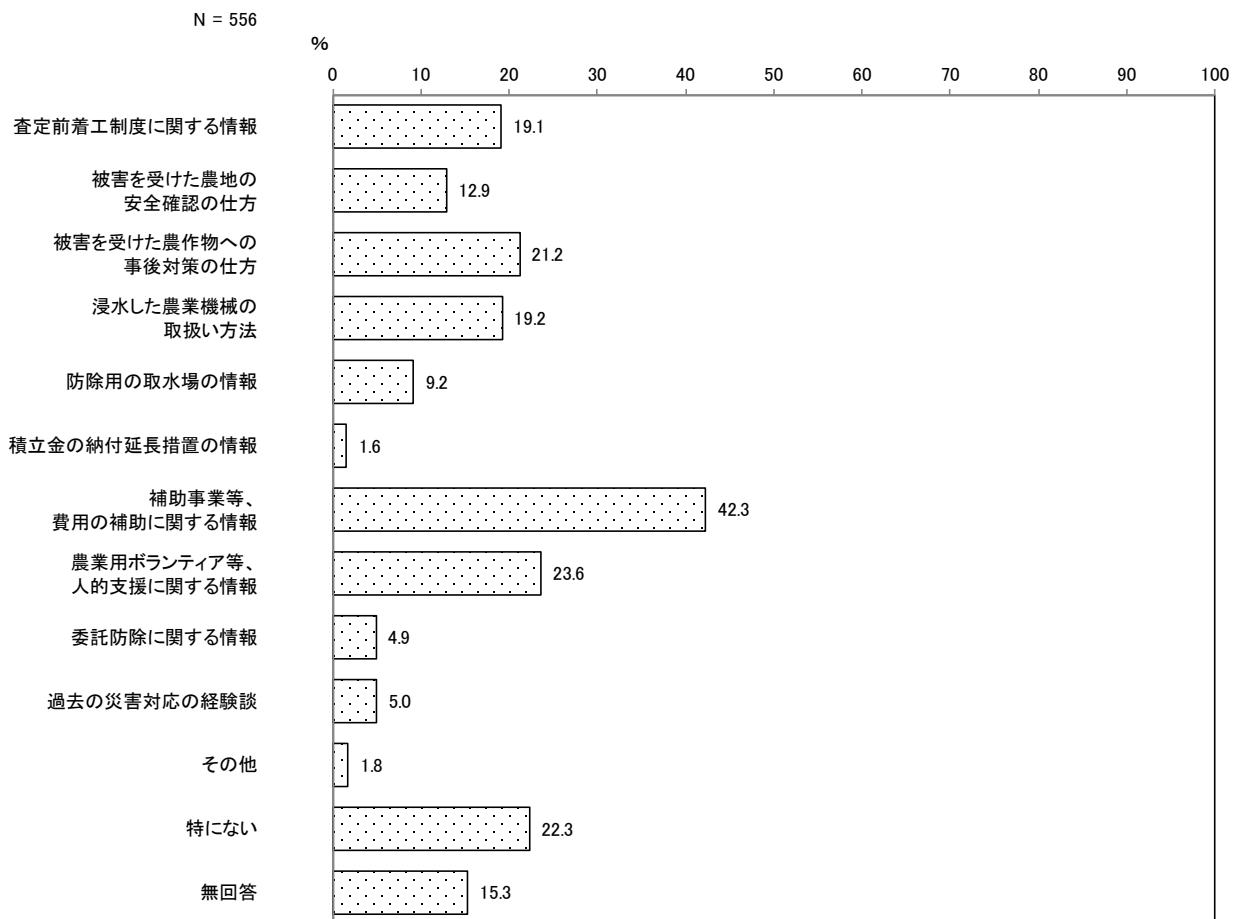
		N	近所の農家	者団体会や役員会等、生産	自治会長	農家以外の友人・知人	その他	(%) 無回答
全 体		127	71.7	37.8	27.6	12.6	5.5	1.6
年 代	40代以下	18	72.2	27.8	22.2	5.6	5.6	5.6
	50代	26	73.1	46.2	26.9	11.5	7.7	-
	60代	39	74.4	46.2	23.1	12.8	5.1	-
	70代	38	65.8	31.6	39.5	15.8	5.3	2.6
	80代以上	6	83.3	16.7	-	16.7	-	-
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	119	71.4	38.7	26.9	13.4	5.0	1.7
	柑橘以外	8	75.0	25.0	37.5	-	12.5	-
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	39	71.8	38.5	30.8	12.8	2.6	2.6
	週に数回	19	73.7	57.9	15.8	5.3	15.8	-
	ほとんど見ていない・持っていない	68	70.6	32.4	29.4	14.7	4.4	1.5
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	33	63.6	45.5	36.4	15.2	6.1	-
	役職に就いていなかった	93	74.2	35.5	24.7	11.8	5.4	2.2

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「同志会や部会等、生産者団体の役員」(45.5%)、「自治会長」(36.4%) がいずれも「役職に就いていなかった」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。また、「役職に就いていなかった」では「近所の農家」(74.2%) が「役職に就いていた」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。

※年代別、扱っている品目別、インターネットの活用頻度別は調査数が少ない軸が多いため、言及なし。

(7) 応急対応期に入手したかった農業関連情報

問 13 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期を振り返って、当時、入手しておけばよかったと思う情報や、当時入手したかったができなかった情報はありましたか。(○はいくつでも)



応急対応期に入手したかった農業関連情報は、「特ない」を除いて、「補助事業等、費用の補助に関する情報」が 42.3%と最も高く、次いで「農業用ボランティア等、人的支援に関する情報」が 23.6%、「被害を受けた農作物への事後対策の仕方」が 21.2%となっている。

（%）																			
		査定前着工制度に関する情報	被害を受けた農地の安全確認の仕方	被害後対策の仕方	作物へ	被災した農業機械の取り扱い方法	浸水した農業機械の取扱い方法	浸水した農業機械の取扱い方法	防除用の取水場の情報	の情報	積立金の納付延長措置	補助に応じる事業者等、費用の補助	農業用ボランティア支援に関する情報	情報等、個人的支援に関する情報	委託防除に関する情報	過去の災害対応の経験	その他	特にない	無回答
全 体		556	19.1	12.9	21.2	19.2	9.2	1.6	42.3	23.6	4.9	5.0	1.8	22.3	15.3				
年 代	40代以下	65	16.9	7.7	18.5	20.0	7.7	1.5	47.7	33.8	10.8	10.8	3.1	16.9	12.3				
	50代	109	14.7	11.0	20.2	16.5	6.4	1.8	41.3	30.3	5.5	7.3	3.7	23.9	13.8				
	60代	156	23.1	10.3	23.1	19.9	12.8	0.6	48.7	22.4	5.8	3.8	1.3	18.6	12.8				
	70代	180	21.1	18.9	23.9	23.3	8.9	2.8	38.3	18.9	2.8	2.8	1.1	24.4	17.2				
	80代以上	46	10.9	10.9	10.9	6.5	6.5	—	30.4	15.2	—	4.3	—	30.4	23.9				
目 い 架 つ 品 て	柑橘	448	21.4	13.8	21.9	22.5	11.2	2.0	46.7	28.1	5.8	4.9	1.8	18.5	13.8				
	柑橘以外	107	9.3	9.3	18.7	5.6	0.9	—	24.3	4.7	0.9	5.6	1.9	38.3	20.6				
活 ネ イ ン ポ ン タ 度 の い	ほぼ毎日	147	23.1	10.9	24.5	19.0	8.8	2.0	46.9	27.2	6.8	8.8	2.0	19.0	11.6				
	週に数回	81	19.8	11.1	18.5	19.8	7.4	1.2	49.4	32.1	8.6	7.4	1.2	18.5	11.1				
	ほとんど見ていない・持っていない	323	17.3	14.6	20.7	19.2	9.9	1.5	38.7	19.8	3.1	2.8	1.9	24.8	17.3				
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	20.9	18.0	20.9	20.1	10.1	2.2	45.3	30.9	5.0	7.2	2.9	18.7	12.9				
	役職に就いていなかった	412	18.2	11.4	21.6	19.2	8.7	1.5	41.5	21.1	4.9	4.4	1.5	23.5	15.8				

年代別にみると、若年層ほど、「補助事業等、費用の補助に関する情報」、「農業用ボランティア等、人的支援に関する情報」、「委託防除に関する情報」がいずれも高くなっている。

扱っている品目別にみても全体と同様、「補助事業等、費用の補助に関する情報」が高いものの、「柑橘」では46.7%と、「柑橘以外」と比べ、20ポイント以上高くなっている。

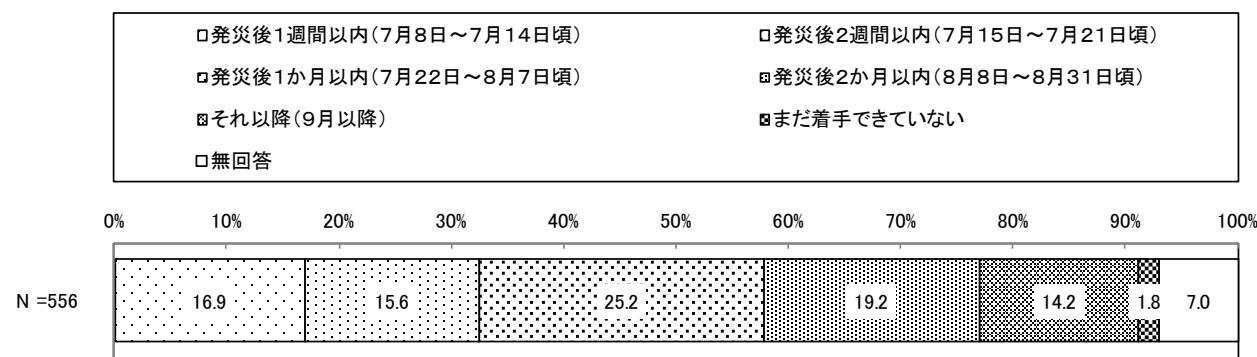
インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」および「週に数回」では「補助事業等、費用の補助に関する情報」、「農業用ボランティア等、人的支援に関する情報」がいずれも「ほとんど見ていな
い・持っていない」と比べ、高くなっている。

役職就任の有無の構成別にみると、「役職に就いていた」では「農業用ボランティア等、人的支援に関する情報」(30.9%)、「被害を受けた農地の安全確認の仕方」(18.0%) がいずれも「役職に就いていなかつた」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

5-5 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃（復旧・復興期）の農業関連情報の入手状況等

（1）大雨が降った後におおむね農作業を再開した時期

問 14 通常行っている農作業の工程に着手できるようになったのはいつ頃でしたか。（○はひとつ）



大雨が降った後におおむね農作業を再開した時期は、「発災後 1 か月以内（7月 22 日～8月 7 日頃）」が 25.2% と最も高く、次いで「発災後 2 か月以内（8月 8 日～8月 31 日頃）」が 19.2% となっている。

		(%)								
		(%)								
全 体		N	556	16.9	15.6	25.2	19.2	14.2	1.8	7.0
年 代	40代以下	65	12.3	7.7	33.8	27.7	10.8	—	7.7	
	50代	109	15.6	11.0	22.9	28.4	15.6	1.8	4.6	
	60代	156	11.5	22.4	26.9	20.5	14.7	0.6	3.2	
	70代	180	21.1	16.7	24.4	11.7	13.3	3.3	9.4	
	80代以上	46	28.3	10.9	15.2	10.9	17.4	2.2	15.2	
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	9.6	16.5	30.1	23.4	15.4	1.6	3.3	
	柑橘以外	107	47.7	12.1	4.7	1.9	9.3	2.8	21.5	
活 用 度 の 一 度	ほぼ毎日	147	15.0	17.0	30.6	23.1	11.6	—	2.7	
	週に数回	81	22.2	12.3	22.2	13.6	19.8	4.9	4.9	
	ほとんど見ていない・持っていない	323	16.7	16.1	23.8	18.6	14.2	1.9	8.7	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	14.4	14.4	23.7	26.6	13.7	0.7	6.5	
	役職に就いていなかった	412	17.7	16.3	25.7	16.7	14.6	2.2	6.8	

年代別にみると、50代以下の年代では「発災後2か月以内（8月8日～8月31日頃）」が3割弱と、他年代に比べ、高くなっている。また、70代以上の年代では「発災後1週間以内」が2割以上と、他年代に比べ、高くなっている。

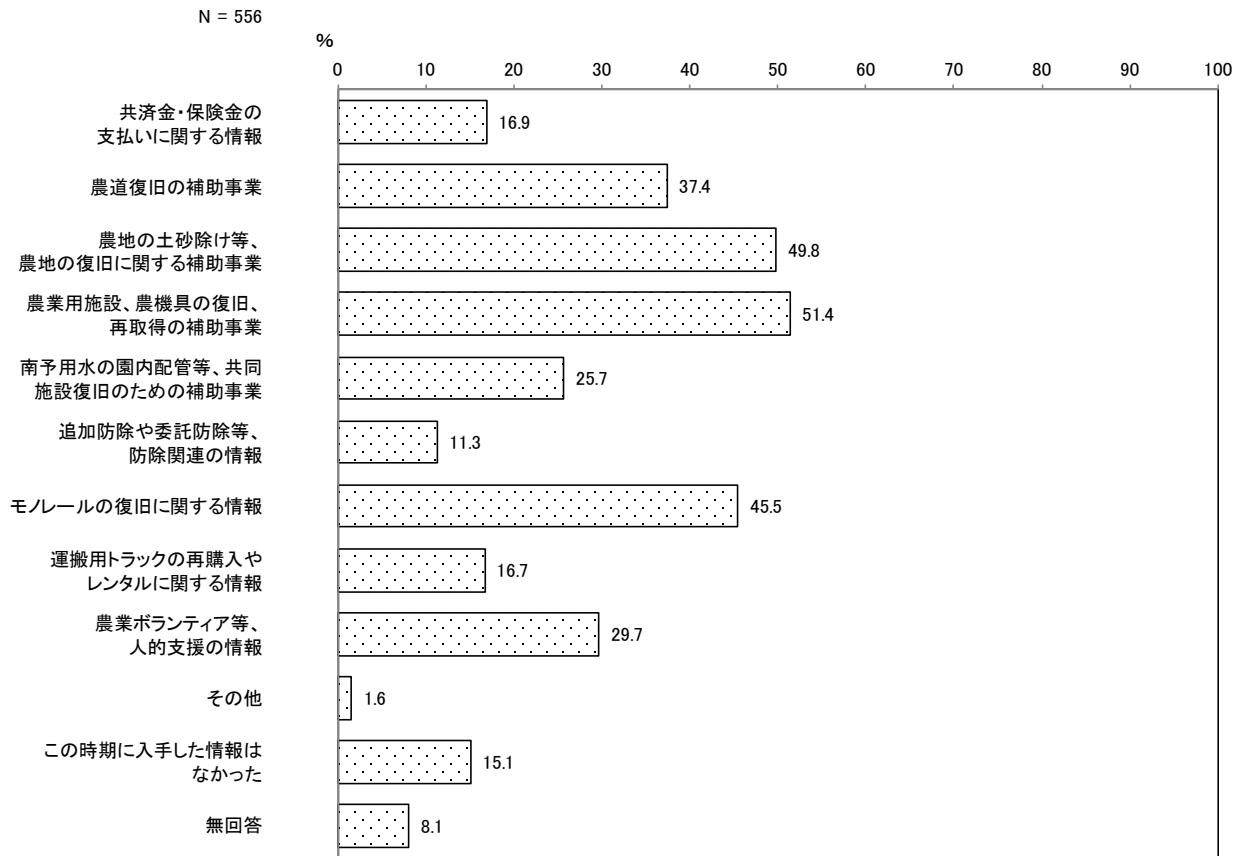
扱っている品目別にみると、「柑橘」では「発災後1か月以内（7月22日～8月7日頃）」(30.1%)が「柑橘以外」と比べ、25ポイント以上高くなっている。「柑橘以外」では、「発災後1週間以内（7月8日～7月14日頃）」(47.7%)が「柑橘」と比べ、35ポイント以上高くなっている。

インターネットの活用頻度別にみると、全体と同様の傾向がみられる。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「発災後2か月以内（8月8日～8月31日頃）」(26.6%)が「役職に就いていなかった」と比べ、約10ポイント高くなっている。

(2) 復旧・復興期の農業関連情報の入手状況

問15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。
 ①入手した情報



復旧・復興期の農業関連情報の入手状況は、「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が 51.4% と最も高く、次いで「農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業」が 49.8%、「モノレールの復旧に関する情報」が 45.5% となっている。

		い共に済閑する保険金の支払	農道復旧の補助事業	事地農業の地復の旧土に砂関除する等、補助農	業復旧業、用再施取設得、の農機助具事の	農め等、予補共用助同水事施の業設園復内配の管た	農等南の予用補共用助同水事施の業設園復内配の管た	等追加防除閑や連の託防報除	モノレールの復旧に閑	情入運搬レ用ントラルックに閑の再購	人の農業ボランティア等、	その他	報こはこの時期に入手した情	無回答
		N												
全 体		556	16.9	37.4	49.8	51.4	25.7	11.3	45.5	16.7	29.7	1.6	15.1	8.1
年 代	40代以下	65	23.1	55.4	63.1	64.6	29.2	18.5	61.5	32.3	30.8	-	9.2	9.2
	50代	109	18.3	45.0	53.2	57.8	30.3	11.0	46.8	19.3	35.8	-	18.3	4.6
	60代	156	17.9	39.1	56.4	55.8	31.4	13.5	51.9	13.5	34.6	1.9	10.3	5.1
	70代	180	13.9	32.2	42.8	45.0	20.0	10.0	40.0	14.4	26.1	1.7	17.2	11.1
	80代以上	46	13.0	8.7	28.3	28.3	13.0	-	19.6	8.7	10.9	6.5	23.9	13.0
目 い 扱 つ 品 て	柑橘	448	17.6	42.6	55.1	60.9	31.3	13.6	56.3	19.9	35.5	1.8	7.4	6.5
	柑橘以外	107	14.0	15.9	28.0	12.1	2.8	1.9	0.9	3.7	5.6	0.9	47.7	14.0
活 ネ イ 用 ツ ソ フ タ ウ ド の ト イ ル	ほぼ毎日	147	21.1	47.6	65.3	63.3	32.7	17.0	51.7	23.8	36.1	-	10.9	4.8
	週に数回	81	14.8	39.5	51.9	56.8	23.5	11.1	43.2	21.0	34.6	1.2	22.2	-
無 任 役 の 職 有 就	ほとんど見ていない・持っていない	323	14.9	32.5	42.4	44.6	22.9	8.7	43.3	12.4	25.4	2.5	15.2	11.5
	役職に就いていた	139	25.2	54.0	63.3	59.0	36.7	18.0	51.1	23.0	40.3	1.4	11.5	5.8
	役職に就いていなかった	412	14.3	32.0	45.4	49.0	22.1	9.2	43.7	14.8	26.5	1.7	16.0	8.7

年代別にみると、若年層ほど、「共済金・保険金の支払いに関する情報」、「農道復旧の補助事業」、「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」ではおおむねいずれの情報においても、「柑橘以外」と比べ、高くなっている。また、「柑橘以外」では、「この時期に入手した情報はなかった」(47.7%) が 5割弱と、「柑橘」と比べ、40 ポイント以上高くなっている。

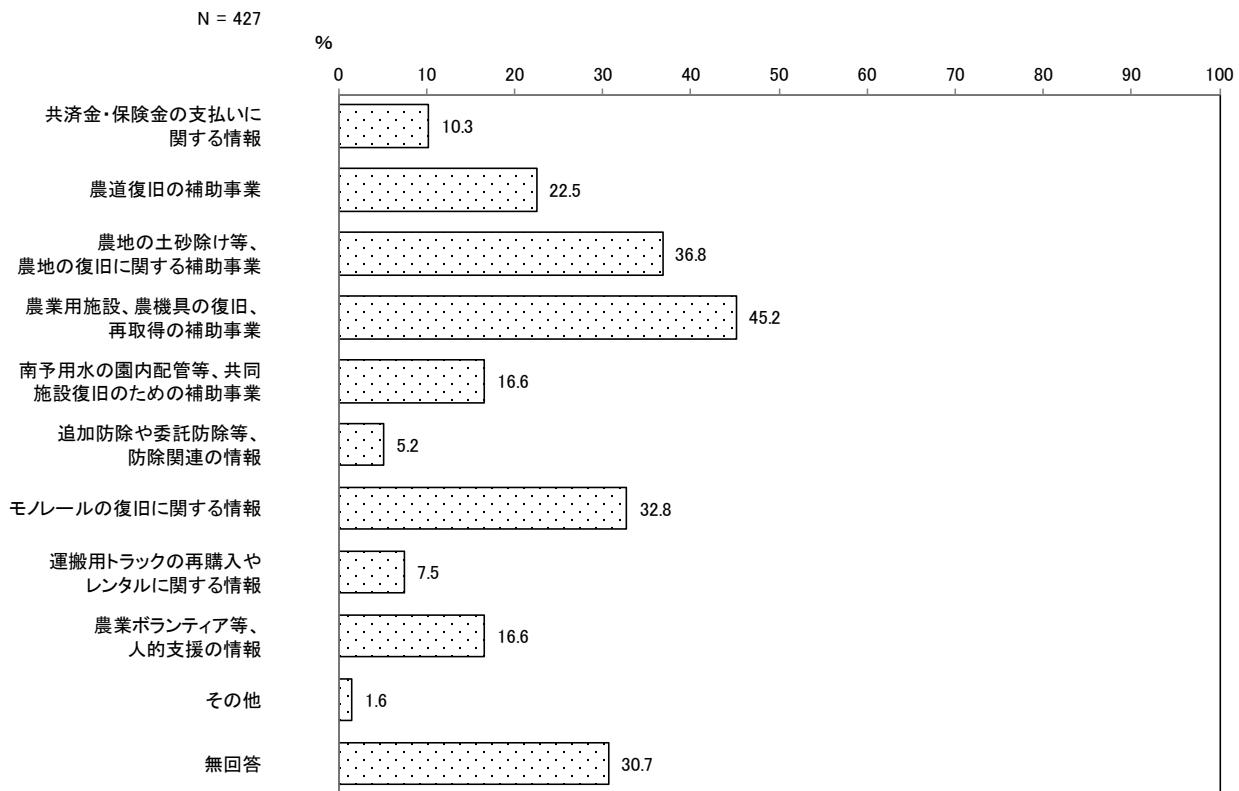
インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」はいずれの情報においても、他活用頻度と比べ、高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「その他」以外のいずれの情報においても、「役職に就いていなかった」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

(3) 復旧・復興期の農業関連情報の利用状況

問15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。
 ②利用した情報

【問15①で何らかの情報を入手していた（1～10を回答）方】



復旧・復興期の農業関連情報の利用状況については、「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が45.2%と最も高く、次いで「農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業」が36.8%、「モノレールの復旧に関する情報」が32.8%となっている。

		い共に に済金・ 関する 保険金の 支払	農道復旧の 補助事業	事地農地の 復旧の土砂 に再取扱する等、 に砂除けする等、 補助農事の	業復旧、 農業用施設の 再設置、 農機具の 補助の	農業の 用施設の 再設置、 農機具の 補助の	め等の の共同水 の補助事 業の園地 の復旧の 管轄た	南予水 の共同水 の補助事 業の園地 の復旧の 管轄た	等追加 の防除や 防除、 の委託防 除の	するモ ノレーラ ーの復 旧に關 する情 報の	情報入 れや運搬 用に關 する情 報の	搬搬レ ンタルに 關する再 購の	農業ボ ランティ ア等、	その他	(%)
	N														
全 体		427	10.3	22.5	36.8	45.2	16.6	5.2	32.8	7.5	16.6	1.6	30.7		
年 代	40代以下	53	11.3	24.5	41.5	50.9	18.9	3.8	34.0	13.2	11.3	—	35.8		
	50代	84	14.3	32.1	46.4	53.6	22.6	6.0	35.7	7.1	17.9	—	28.6		
	60代	132	7.6	21.2	37.1	43.9	17.4	6.1	35.6	5.3	16.7	1.5	29.5		
	70代	129	9.3	20.9	31.8	43.4	12.4	5.4	31.8	7.0	18.6	2.3	27.9		
	80代以上	29	13.8	3.4	20.7	24.1	10.3	—	13.8	10.3	13.8	6.9	44.8		
自 由 い扱 るつ 品て	柑橘	386	10.6	23.6	37.8	49.0	18.4	5.7	36.3	8.0	18.1	1.6	28.2		
	柑橘以外	41	7.3	12.2	26.8	9.8	—	—	—	2.4	2.4	2.4	53.7		
活 用 シ ン 頻 ト タ 度 の 一	ほぼ毎日	124	11.3	25.0	46.8	52.4	17.7	7.3	32.3	7.3	16.9	—	30.6		
	週に数回	63	4.8	25.4	38.1	54.0	15.9	7.9	34.9	12.7	17.5	—	25.4		
	ほとんど見ていない・持っていない	237	11.0	20.7	31.2	38.4	16.0	3.0	32.1	6.3	16.0	3.0	32.5		
無 任 役 の職 有 就	役職に就いていた	115	13.9	27.0	45.2	46.1	26.1	7.8	32.2	7.0	20.0	0.9	30.4		
	役職に就いていなかった	310	9.0	20.6	33.2	44.5	13.2	4.2	32.9	7.7	15.5	1.9	31.0		

年代別にみると、50代以下では「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が5割以上と、他年代に比べ、高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」ではいずれの情報においても「柑橘以外」と比べ、高くなっている。

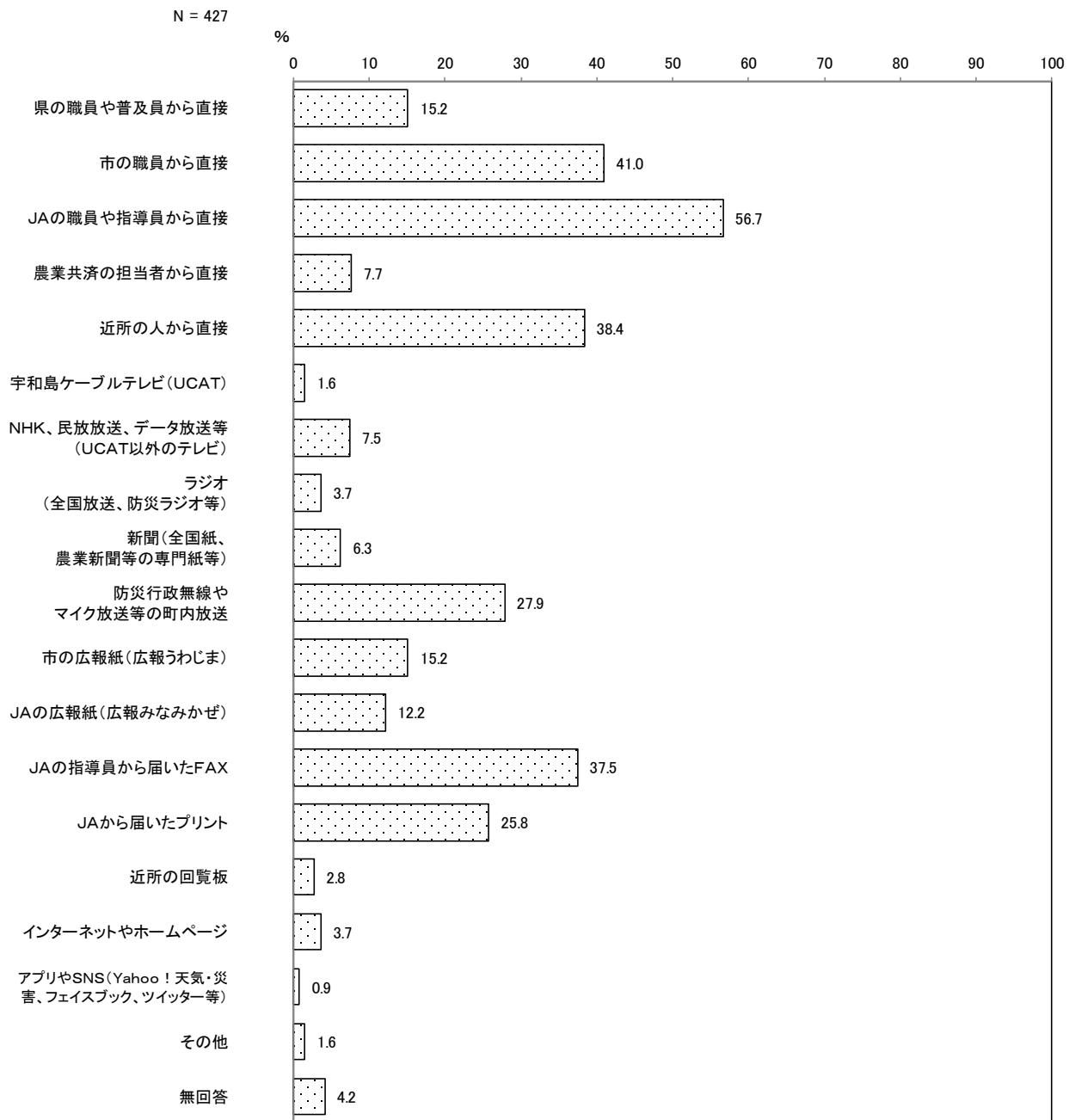
インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」では「農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業」(46.8%) が他活用頻度と比べ、高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業」(45.2%)、「南予用水の園内配管等、共同施設復旧のための補助事業」(26.1%) がいずれも「役職に就いていなかった」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。

(4) 復旧・復興期の農業関連情報の入手ルート

問 15-1 問 15 で回答した情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ましたか。(○はいくつでも)

【問 15①で何らかの情報を入手していた（1～10を回答）方】



復旧・復興期の農業関連情報の入手ルートは、「JAの職員や指導員から直接」が 56.7%と最も高く、次いで「市の職員から直接」が 41.0%、「近所の人から直接」が 38.4%、「JAの指導員から届いたFAX」が 37.5%となっている。

		(%)																			
		直 接 県 の 職 員 や 普 及 員 か ら 直 接	市 の 職 員 か ら 直 接	J A の 職 員 や 指 導 員 か ら 直 接	直 農 業 共 済 の 担 当 者 か ら 直 接	近 所 の 人 か ら 直 接	宇 和 島 ケ ー ブ ル テ レ ビ	T デ 以 外 タ ク ー ブ ル テ レ ビ	N H K ラ ジ オ ナ オ 全 国 放 送 、 防 災	3 7	6 3	27 9	15 2	12 2	37 5	25 8	2 8	3 7	0 9	1 6	4 2
		N																			
全 体		427	15.2	41.0	56.7	7.7	38.4	1.6	7.5	3.7	6.3	27.9	15.2	12.2	37.5	25.8	2.8	3.7	0.9	1.6	4.2
年 代	40代以下	53	18.9	49.1	62.3	11.3	41.5	1.9	—	1.9	—	20.8	17.0	7.5	35.8	26.4	3.8	9.4	3.8	1.9	1.9
	50代	84	26.2	53.6	63.1	6.0	40.5	1.2	4.8	1.2	3.6	28.6	13.1	11.9	44.0	28.6	3.6	3.6	—	2.4	2.4
	60代	132	17.4	43.2	54.5	7.6	37.1	0.8	6.1	5.3	9.1	29.5	15.2	15.2	41.7	32.6	1.5	4.5	0.8	—	3.0
	70代	129	7.8	32.6	56.6	7.8	38.0	2.3	14.0	5.4	8.5	28.7	16.3	11.6	34.9	20.2	3.1	0.8	0.8	2.3	6.2
	80代以上	29	—	17.2	37.9	6.9	34.5	3.4	6.9	—	3.4	27.6	13.8	10.3	13.8	10.3	3.4	3.4	—	3.4	10.3
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	386	16.1	40.4	60.6	7.3	38.9	1.6	6.2	3.4	5.7	25.9	14.2	11.7	41.2	28.0	2.6	3.9	1.0	0.8	4.4
	柑橘以外	41	7.3	46.3	19.5	12.2	34.1	2.4	19.5	7.3	12.2	46.3	24.4	17.1	2.4	4.9	4.9	2.4	—	9.8	2.4
活 ネイ 用 ワン 頻 トタ 度 の 1	ほぼ毎日	124	23.4	54.8	63.7	9.7	42.7	2.4	3.2	0.8	4.0	27.4	16.1	8.9	46.0	29.8	3.2	12.1	2.4	1.6	2.4
	週に数回	63	12.7	39.7	49.2	3.2	41.3	—	4.8	3.2	4.8	34.9	19.0	11.1	34.9	25.4	3.2	—	—	1.6	3.2
	ほとんど見ていない・持っていない	237	11.8	34.2	54.4	8.0	35.0	1.7	10.5	5.1	7.6	26.2	13.1	13.5	33.8	24.1	2.5	0.4	0.4	1.7	5.5
無 任 職 の 有 有	役職に就いていた	115	25.2	52.2	58.3	9.6	34.8	0.9	7.8	3.5	9.6	33.0	20.0	15.7	43.5	30.4	1.7	3.5	2.6	0.9	5.2
	役職に就いていなかった	310	11.6	36.5	55.8	7.1	39.7	1.9	7.4	3.9	5.2	26.1	13.5	11.0	35.5	23.9	3.2	3.9	0.3	1.9	3.9

年代別にみると、50代以下では「JAの職員や指導員から直接」が6割以上と、他年代に比べ高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では、「県の職員や普及員から直接」(16.1%)、「JA職員や指導員から直接」(60.6%)、「JAの指導員から届いたFAX」(41.2%)、「JAから届いたプリント」(28.0%)がいずれも「柑橘以外」と比べ、5ポイント以上高くなっている。また、「柑橘以外」では、「市の職員から直接」「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」(46.3%)、「市の広報紙(広報うわじま)」(24.4%)、「NHK、民放放送、データ放送等(UCAT以外のテレビ)」(19.5%)、「JAの広報紙(広報みなみかぜ)」(17.1%)、「新聞(全国紙、農業新聞等の専門紙等)」(12.2%)が「柑橘」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

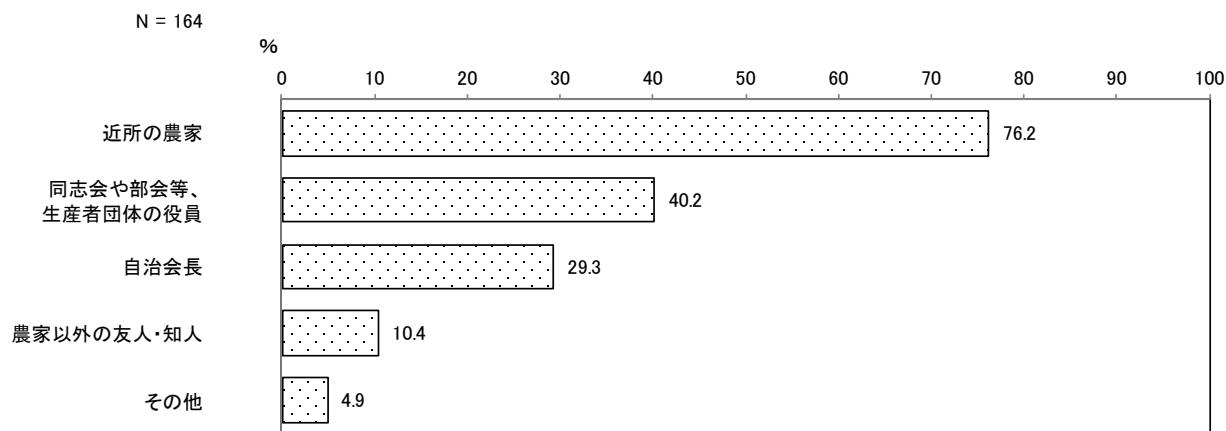
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の高い人ほど、「県の職員や普及員から直接」、「市の職員から直接」、「JAの指導員から届いたFAX」がいずれも高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「市の職員から直接」(52.2%)、「JAの指導員から届いたFAX」(43.5%)、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」(33.0%)、「JAから届いたプリント」(30.4%)、「県の職員や普及員から直接」(25.2%)、「市の広報紙(広報うわじま)」(20.0%)がいずれも「役職に就いていなかった」と比べ、5ポイント以上高くなっている。

(5) 復旧・復興期の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）

問 15-2 近所の人とは、どのような人ですか。（○はいくつでも）

【問 15-1 で「5. 近所の人から直接」と回答した方】



復旧・復興期の農業関連情報の入手ルート（近所の人詳細）は、「近所の農家」が 76.2%と最も高く、次いで「同志会や部会等、生産者団体の役員」が 40.2%、「自治会長」が 29.3%となっている。

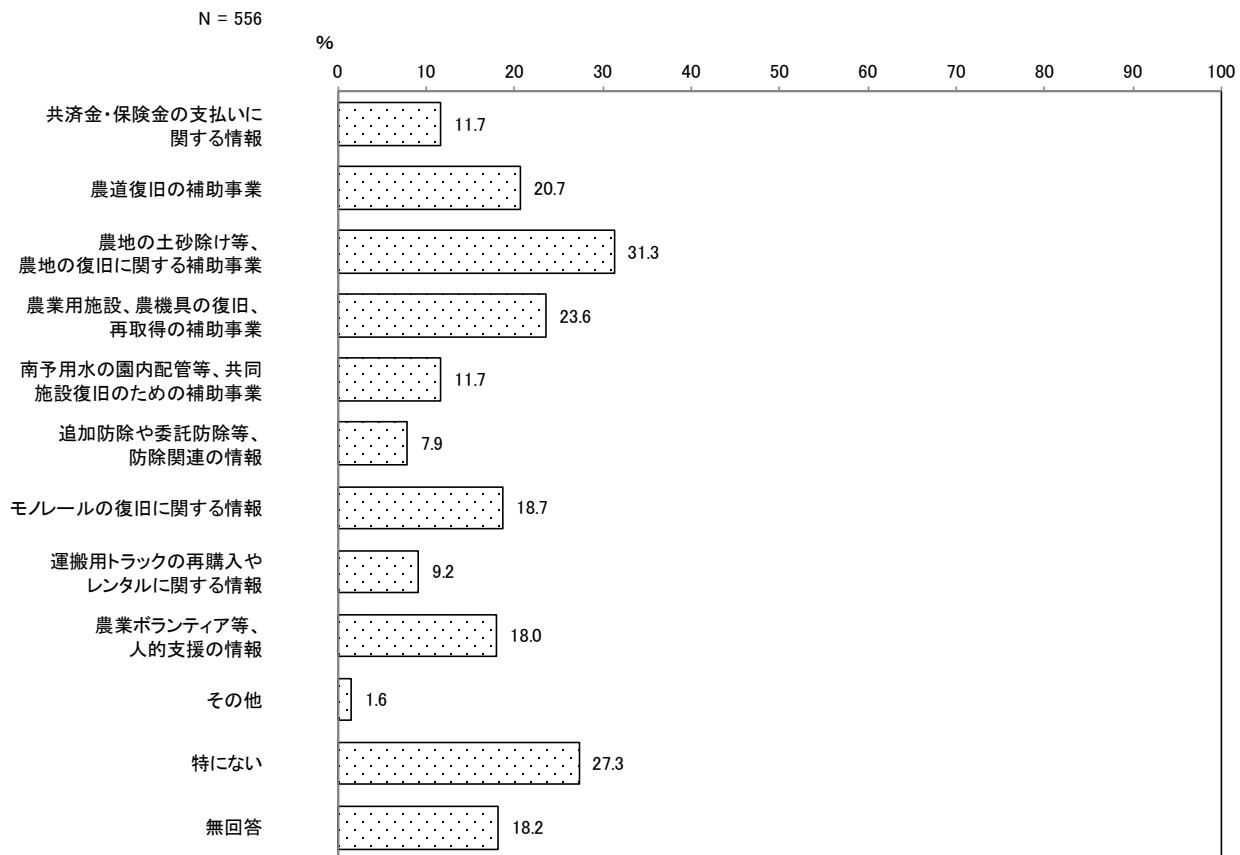
		N	近所の農家	者団体会のや役部員会等、生産	自治会長	農家以外の友人・知人	その他
全 体		164	76.2	40.2	29.3	10.4	4.9
年 代	40代以下	22	72.7	63.6	40.9	4.5	—
	50代	34	85.3	41.2	29.4	8.8	5.9
	60代	49	75.5	46.9	22.4	10.2	6.1
	70代	49	73.5	24.5	34.7	14.3	6.1
	80代以上	10	70.0	30.0	10.0	10.0	—
目い扱 るつ 品て	柑橘	150	78.0	42.0	26.0	10.7	4.0
	柑橘以外	14	57.1	21.4	64.3	7.1	14.3
活ネイ 用ツン 頻トタ 度の！	ほぼ毎日	53	77.4	43.4	35.8	7.5	1.9
	週に数回	26	73.1	50.0	23.1	7.7	7.7
	ほとんど見ていない・持っていない	83	75.9	34.9	27.7	13.3	6.0
無任役 の職 有就	役職に就いていた	40	65.0	50.0	40.0	10.0	7.5
	役職に就いていなかった	123	79.7	37.4	26.0	10.6	4.1

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「同志会や部会等、生産者団体の役員」(50.0%)、「自治会長」(40.0%) が「役職に就いていなかった」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。また、「役職に就いていなかった」では「近所の農家」(79.7%) が「役職に就いていた」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。

※年代別、扱っている品目別、インターネットの活用頻度別は調査数が少ない軸が多いため、言及なし。

(6) 復旧・復興期に入手したかった農業関連情報

問 16 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃を振り返って、当時、入手しておけばよかつたと思う情報や、当時入手したかったが、入手できなかつた情報はありますか。(○はいくつでも)



復旧・復興期に入手したかった農業関連情報は、「特ない」を除いて、「農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業」が31.3%と最も高く、次いで「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が23.6%、「農道復旧の補助事業」が20.7%となっている。

年代別にみると、50代以下では「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が3割以上と、他年代に比べ、高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では、「モノレールの復旧に関する情報」(23.2%)、「農業ボランティア等、人的支援の情報」(21.7%)、「南予用水の園内配管等、共同施設復旧のための補助事業」(13.6%)、「運搬用トラックの再購入やレンタルに関する情報」(10.7%) がいずれも「柑橘以外」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

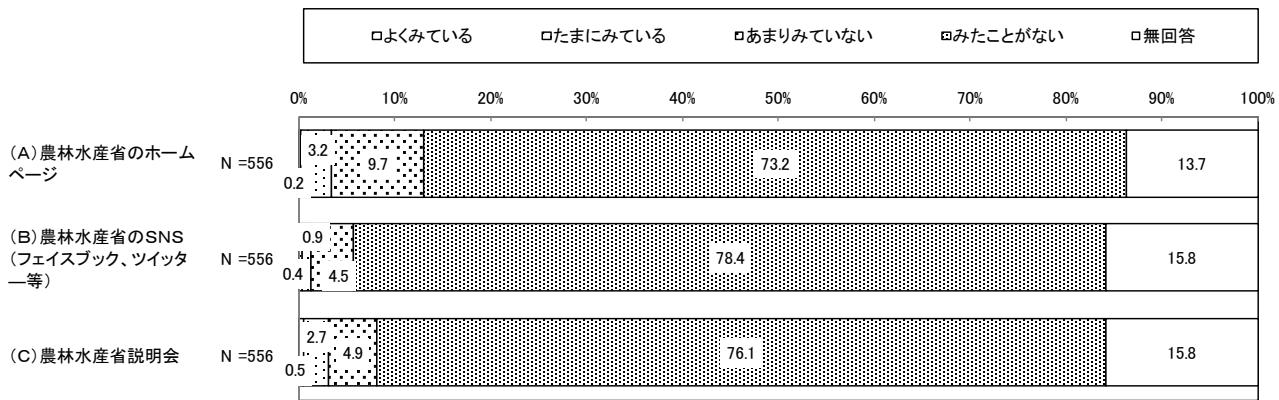
インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」および「週に数回」は「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」が3割弱以上と、「ほとんど見ていない・持っていない」と比べ、高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業」(28.1%)、「農業ボランティア等、人的支援の情報」(25.2%) がいずれも「役職に就いていなかった」と比べ、5 ポイント以上高くなっている。

5-6 農林水産省の情報の入手状況

(1) 農林水産省の情報の入手状況

問17 災害時にかかわらず、農林水産省では技術指導をはじめとして農業に関わる様々な情報について、ホームページ上やフェイスブック、説明会等を通じて情報発信しています。あなたは下記をみたことがありますか。(A)～(C)について、1～4でご回答ください。(○はそれぞれひとつずつ)



農林水産省の情報の入手状況は、「農林水産省ホームページ」、「農林水産省のSNS(フェイスブック、ツイッター等)」、「農林水産省説明会」のいずれの発信ルートにおいても、「みたことがない」が7割以上となっている。

(クロス集計は全体と同様の傾向がみられるため、参考値として掲載)

(A) 農林水産省のホームページ

		N	よく み て いる	た ま に み て いる	あ ま り み て い ない	み た こ と が な い	無 回 答	(%)
全 体		556	0.2	3.2	9.7	73.2	13.7	
年 代	40代以下	65	-	4.6	16.9	72.3	6.2	
	50代	109	0.9	2.8	12.8	76.1	7.3	
	60代	156	-	5.8	10.9	76.3	7.1	
	70代	180	-	1.7	6.1	70.0	22.2	
	80代以上	46	-	-	2.2	69.6	28.3	
目 の い 扱 い る つ つ 品 て	柑橘	448	-	2.9	9.6	74.1	13.4	
	柑橘以外	107	0.9	4.7	10.3	69.2	15.0	
活 用 度 ト タ の に	ほぼ毎日	147	-	6.8	21.8	68.0	3.4	
	週に数回	81	1.2	7.4	8.6	77.8	4.9	
	ほとんど見ていない・持っていない	323	-	0.6	4.3	74.9	20.1	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	-	5.8	17.3	69.1	7.9	
	役職に就いていなかった	412	0.2	2.4	7.0	75.0	15.3	

(B) 農林水産省のSNS(フェイスブック、ツイッター等)

		N	よく み て いる	た ま に み て いる	あ ま り み て い ない	み た こ と が な い	無 回 答	(%)
全 体		556	0.4	0.9	4.5	78.4	15.8	
年 代	40代以下	65	-	3.1	4.6	86.2	6.2	
	50代	109	0.9	0.9	3.7	86.2	8.3	
	60代	156	0.6	0.6	6.4	80.1	12.2	
	70代	180	-	0.6	3.9	71.7	23.9	
	80代以上	46	-	-	2.2	69.6	28.3	
目 の い 扱 い る つ つ 品 て	柑橘	448	0.4	0.7	4.9	78.6	15.4	
	柑橘以外	107	-	1.9	2.8	77.6	17.8	
活 用 度 ト タ の に	ほぼ毎日	147	0.7	0.7	6.8	83.7	8.2	
	週に数回	81	-	3.7	2.5	86.4	7.4	
	ほとんど見ていない・持っていない	323	0.3	0.3	3.7	74.6	21.1	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	0.7	1.4	7.2	79.1	11.5	
	役職に就いていなかった	412	0.2	0.7	3.4	78.6	17.0	

V 郵送によるアンケート調査結果

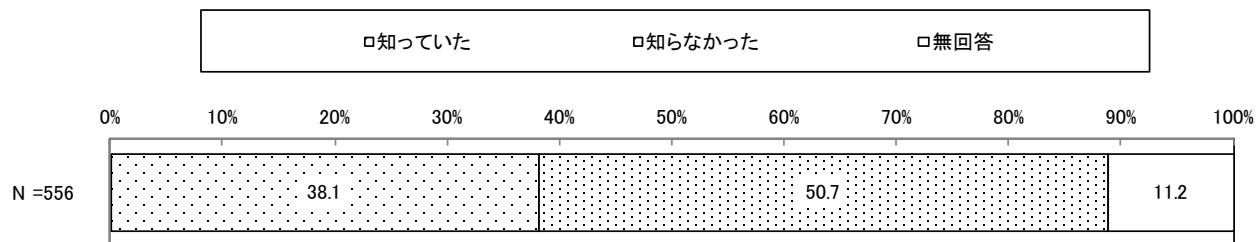
(クロス集計は全体と同様の傾向がみられるため、参考値として掲載)

(C) 農林水産省説明会

		N	よく みて いる	たま にみ てい る	あ ま り み て い な い	み た こ と が な い	無 回 答
全 体		556	0.5	2.7	4.9	76.1	15.8
年 代	40代以下	65	—	3.1	4.6	84.6	7.7
	50代	109	0.9	3.7	2.8	84.4	8.3
	60代	156	—	1.9	6.4	80.8	10.9
	70代	180	1.1	3.3	5.0	65.6	25.0
	80代以上	46	—	—	4.3	69.6	26.1
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	0.2	2.7	5.1	76.3	15.6
	柑橘以外	107	1.9	2.8	3.7	74.8	16.8
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	147	0.7	1.4	4.1	83.0	10.9
	週に数回	81	—	2.5	6.2	84.0	7.4
	ほとんど見ていない・持っていない	323	0.6	3.4	4.6	71.5	19.8
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	1.4	2.9	7.9	77.0	10.8
	役職に就いていなかった	412	0.2	2.7	3.6	76.2	17.2

（2）農業共済制度の見直しや収入保険の設置の認知状況

問 18 2019 年 1 月、農林水産省は、農業従事者に対する補償として、農業共済制度の見直しや収入保険の設置を実施いたしました。あなたはこのことを知っていましたか。(○はひとつ)



農業共済制度の見直しや収入保険の設置の認知状況は、「知っていた」（38.1%）が4割弱となる。

		N	知つていた	知らなかつた	無回答	(%)
全 体		556	38.1	50.7	11.2	
年 代	40代以下	65	53.8	38.5	7.7	
	50代	109	35.8	58.7	5.5	
	60代	156	48.7	44.2	7.1	
	70代	180	28.9	54.4	16.7	
	80代以上	46	21.7	56.5	21.7	
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	40.0	48.2	11.8	
	柑橘以外	107	30.8	60.7	8.4	
活 ネ イ 用 ツ ソ 頻 ト タ 度 の ！	ほぼ毎日	147	51.0	44.2	4.8	
	週に数回	81	43.2	55.6	1.2	
	ほとんど見ていない・持っていない	323	31.0	52.6	16.4	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	48.9	46.0	5.0	
	役職に就いていなかつた	412	34.5	52.4	13.1	

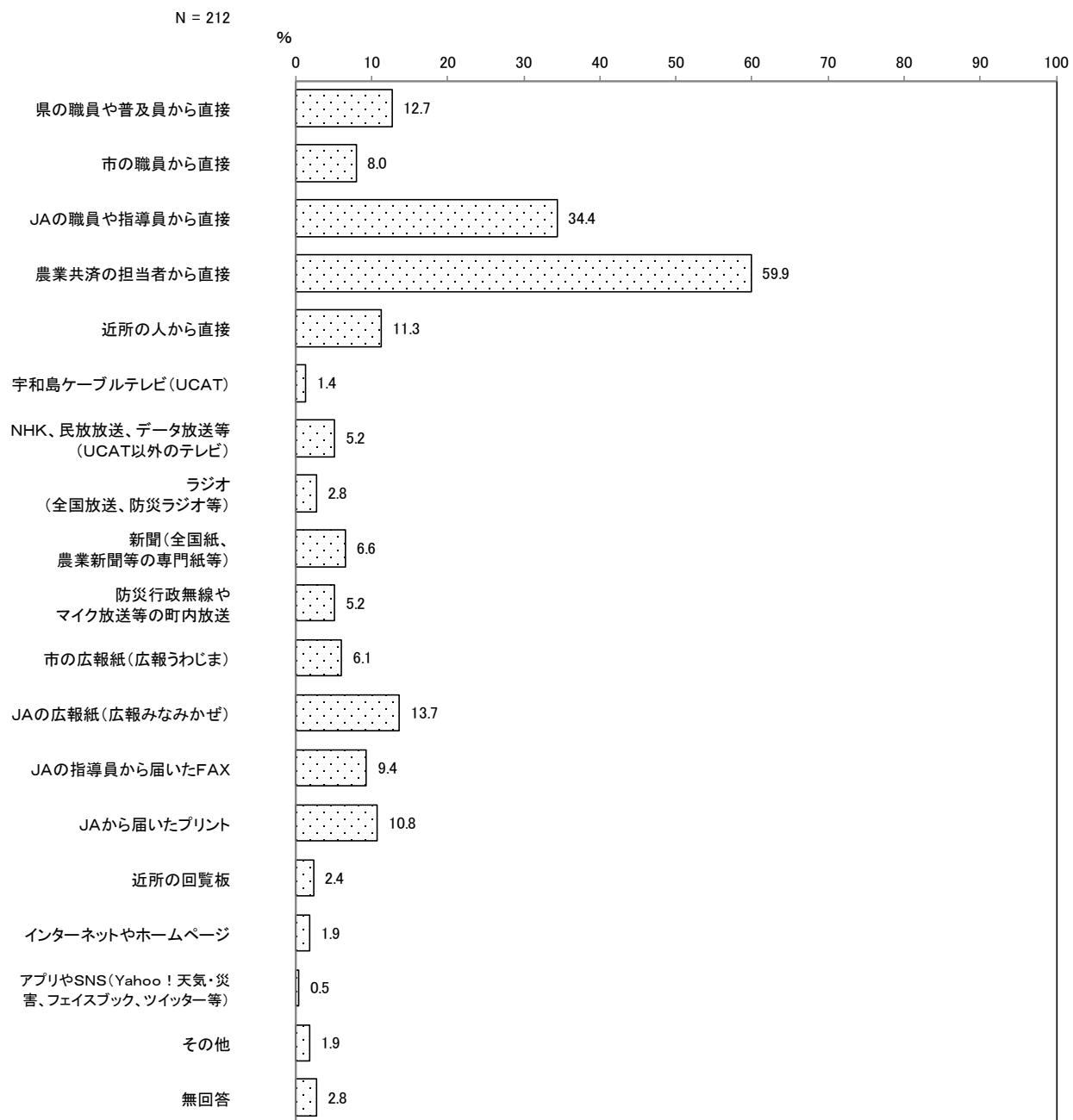
年代別にみると、40代以下では「知っていた」が53.8%と、他年代に比べ、高くなっている。扱っている品目別にみると、「柑橘」では「知っていた」が40.0%と、「柑橘以外」と比べ、高くなっている。

インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の高い人ほど、「知っていた」が高くなっている。役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「知っていた」が48.9%と、「役職に就いてなかった」と比べ、10ポイント以上高くなっている。

(3) 農業共済制度の見直しや収入保険の設置の認知ルート

問 18-1 それはどこから知りましたか。(○はいくつでも)

【問 18 で「1. 知っていた」と回答した方】



農業共済制度の見直しや収入保険の設置の認知ルートは、「農業共済の担当者から直接」が 59.9%と最も高く、次いで「JAの職員や指導員から直接」が 34.4%となっている。

V 郵送によるアンケート調査結果

年代別にみると、40代以下では「農業共済の担当者から直接」が65.7%と、他年代に比べ、高くなっている。

扱っている品目別にみると、全体と同様の傾向がみられる。

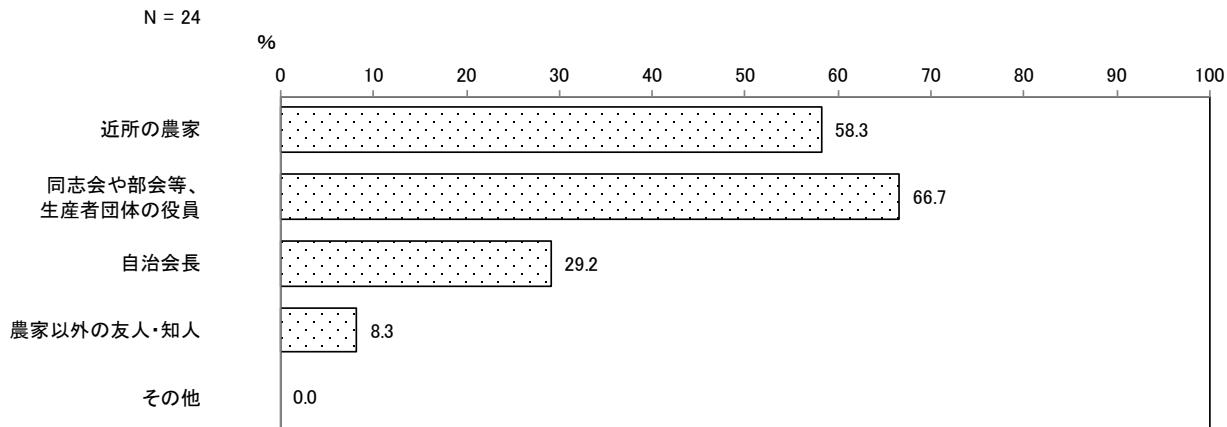
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の低い人ほど、「JAの職員や指導員から直接」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていなかった」は「JAの職員や指導員から直接」(38.0%)が「役職に就いていた」と比べ、10ポイント以上高くなっている。

（4）農業共済制度の見直しや収入保険の設置の認知ルート（近所の人詳細）

問 18-2 近所の人とは、どのような人ですか。（○はいくつでも）

【問 18-1 で「5. 近所の人から直接」と回答した方】



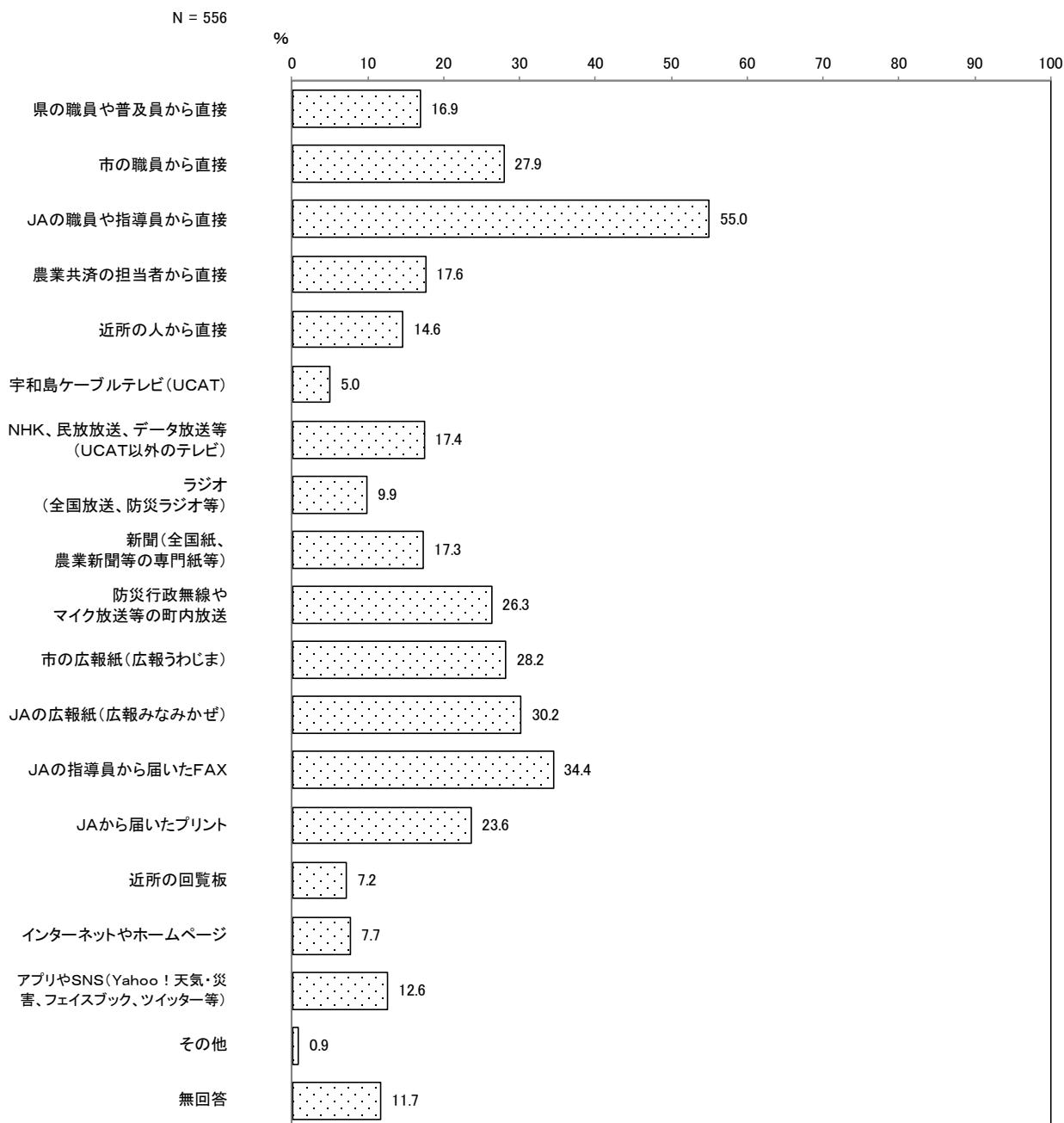
農業共済制度の見直しや収入保険の設置の認知ルート（近所の人詳細）は、「同志会や部会等、生産者団体の役員」が66.7%と最も高く、次いで「近所の農家」が58.3%となっている。

(クロス集計は調査数が少ないため、参考値として掲載)

		N	近所の農家	者団体の役員	同志会や部会等、生産	自治会長	農家以外の友人・知人	その他	(%)
全 体		24	58.3	66.7	29.2	8.3	-	-	-
年 代	40代以下	3	66.7	66.7	-	-	-	-	-
	50代	7	57.1	85.7	14.3	-	-	-	-
	60代	4	50.0	75.0	-	-	-	-	-
	70代	8	62.5	50.0	62.5	25.0	-	-	-
	80代以上	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	19	57.9	68.4	15.8	5.3	-	-	-
	柑橘以外	5	60.0	60.0	80.0	20.0	-	-	-
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	7	71.4	57.1	-	-	-	-	-
	週に数回	3	66.7	100.0	33.3	-	-	-	-
	ほとんど見ていない・持っていない	14	50.0	64.3	42.9	14.3	-	-	-
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	7	14.3	71.4	14.3	-	-	-	-
	役職に就いていなかった	16	75.0	68.8	37.5	12.5	-	-	-

(5) 農林水産省が発信する情報の希望入手ルート

問 19 今後、農林水産省が農業関連のあらゆる情報を伝えるにあたって、どのような経路で伝えると農家の皆様に伝わると思いますか。(○はいくつでも)



農林水産省が発信する情報の希望入手ルートは、「JAの職員や指導員から直接」が 55.0%と最も高く、次いで「JAの指導員から届いたFAX」が 34.4%、「JAの広報紙(広報みなみかぜ)」が 30.2%となっている。

V 郵送によるアンケート調査結果

		直県の職員や普及員から直接	市の職員から直接	JAの職員や指導員から直接	直農共済の担当者から直接	近所の人から直接	へ宇和島ケターブルテレビ	丁寧な放送、民放テレビ	NHKの放送、民放テレビ	ラジオ（全国放送、ラジオ等）	新聞等の全国紙、農業紙等	放送等の行政町内放送	市報紙（広報紙）	じまの広報紙（広報うわ）	なまかげ報紙（広報み）	たJAの指導員から届い	トJAのXから届いたプリン	近所の回覧板	ムインターネットやホー	ソアブリやスブタク（タク等）	ソアブリやスブタク（タク等）	ソアブリやスブタク（タク等）	ソアブリやスブタク（タク等）	その他	%
	N	556	16.9	27.9	55.0	17.6	14.6	5.0	17.4	9.9	17.3	26.3	28.2	30.2	34.4	23.6	7.2	7.7	12.6	0.9	11.7				
全 体		556	16.9	27.9	55.0	17.6	14.6	5.0	17.4	9.9	17.3	26.3	28.2	30.2	34.4	23.6	7.2	7.7	12.6	0.9	11.7				
年 代		65	26.2	33.8	56.9	23.1	12.3	12.3	15.4	15.4	12.3	24.6	20.0	16.9	38.5	23.1	10.6	18.5	29.2	3.1	9.2				
40代以下		65	26.2	33.8	56.9	23.1	12.3	12.3	15.4	15.4	12.3	24.6	20.0	16.9	38.5	23.1	10.6	18.5	29.2	3.1	9.2				
50代		109	22.9	34.9	63.3	20.2	16.5	8.3	21.1	9.2	23.9	22.0	33.9	37.6	43.1	32.1	12.8	11.9	12.8	0.9	5.5				
60代		156	11.5	24.4	52.6	15.4	10.3	2.6	15.4	8.3	13.5	22.4	32.1	31.4	38.5	26.3	3.2	7.7	16.0	1.3	8.3				
70代		180	17.2	26.1	56.1	17.2	17.8	3.3	18.9	10.6	20.6	28.3	27.8	32.2	27.8	20.0	5.6	3.3	5.0	–	–	17.2			
80代以上		46	6.5	21.7	37.0	13.0	15.2	2.2	13.0	6.5	8.7	43.5	15.2	19.6	19.6	8.7	8.7	–	6.5	–	19.6				
自 扱 る 品	柑橘	448	15.2	26.8	58.5	15.6	15.8	5.4	16.3	9.8	16.1	22.1	27.2	28.8	41.7	28.1	6.0	7.4	13.8	0.9	11.4				
自 扱 る 品	柑橘以外	107	24.3	32.7	41.1	26.2	9.3	3.7	22.4	11.2	22.4	43.9	32.7	36.4	3.7	4.7	12.1	9.3	7.5	0.9	12.1				
活 用 頻 度 の	ほぼ毎日	147	23.8	36.1	61.2	23.1	15.6	8.2	21.8	10.2	16.3	22.4	28.6	30.6	42.9	29.3	8.8	22.4	25.9	0.7	5.4				
活 用 頻 度 の	週に数回	81	16.0	24.7	59.3	18.5	18.5	1.2	12.3	4.9	21.0	25.9	42.0	39.5	28.4	27.2	4.9	4.9	11.1	2.5	3.7				
無 任 時 の 程 度	ほとんど見ていない・持っていない	323	14.2	24.8	51.4	14.6	13.3	4.6	16.1	11.1	16.4	28.2	24.8	28.2	31.6	20.1	7.1	1.9	7.1	0.6	16.4				
役職に就いていた		139	22.3	38.8	64.7	24.5	12.9	5.8	17.3	10.1	18.0	24.5	28.8	39.6	29.5	5.8	11.5	18.0	1.4	7.2					
役職に就いていなかった		412	15.0	24.0	51.9	15.5	15.3	4.9	17.2	9.5	17.0	26.7	28.2	30.8	32.8	21.4	7.6	6.6	10.9	0.7	13.1				

年代別にみると、70代以下はいずれの年代も「JAの職員や指導員から直接」が半数以上となっている。80代以上は、「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」が4割以上と他年代に比べ高くなっている。

扱っている品目別にみると、「柑橘」では「JAの職員や指導員から直接」が約6割と最も高くなっている。「柑橘以外」では「JAの職員や指導員から直接」および「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」が4割以上と最も高くなっている。

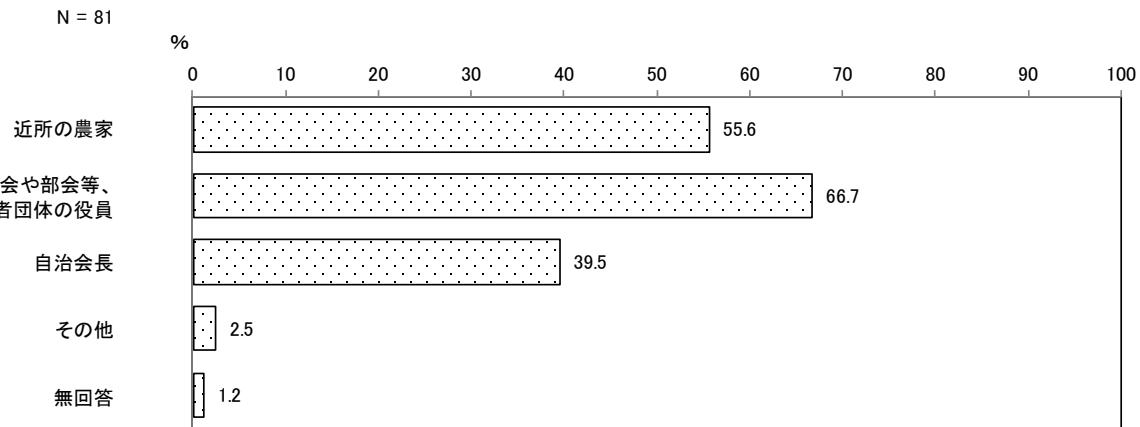
インターネットの活用頻度別にみると、活用頻度の高い人ほど、「JAの職員や指導員から直接」が高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」は「JAの職員や指導員から直接」(64.7%) が「役職に就いていなかった」と比べ、10 ポイント以上高くなっている。

（6）農林水産省が発信する情報の希望入手ルート（近所の人詳細）

問 19-1 近所のなかでも、どのような人から情報を得たいですか。(○はいくつでも)

【問19で「5. 近所の人から直接」と回答した方】



農林水産省が発信する情報の希望入手ルート（近所の人詳細）は、「同志会や部会等、生産者団体の役員」が66.7%と最も高く、次いで「近所の農家」が55.6%となっている。

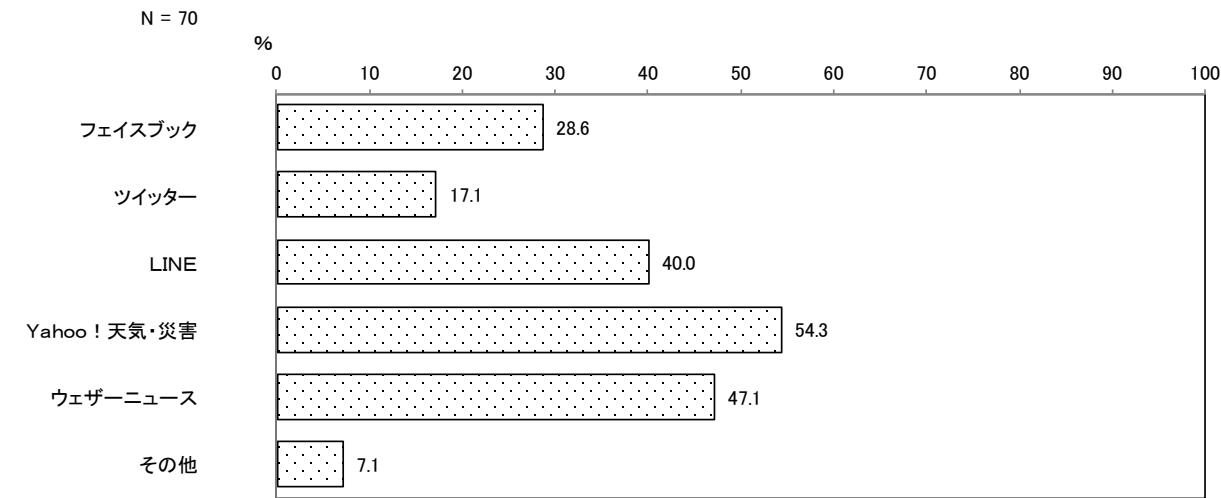
(クロス集計は調査数が少ないため、参考値として掲載)

		N	近所の農家	者団体の役員	同志会や部会等、生産	自治会長	その他	無回答	(%)
全 体		81	55.6	66.7	39.5	2.5			1.2
年 代	40代以下	8	37.5	100.0	37.5	—	—	—	—
	50代	18	61.1	72.2	22.2	5.6	—	—	—
	60代	16	56.3	68.8	25.0	—	—	—	—
	70代	32	53.1	59.4	65.6	3.1	3.1	—	—
	80代以上	7	71.4	42.9	—	—	—	—	—
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	71	54.9	69.0	39.4	2.8	1.4	—	—
	柑橘以外	10	60.0	50.0	40.0	—	—	—	—
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の ।	ほぼ毎日	23	47.8	69.6	26.1	—	4.3	—	—
	週に数回	15	60.0	80.0	26.7	6.7	—	—	—
	ほとんど見ていない・持っていない	43	58.1	60.5	51.2	2.3	—	—	—
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	18	44.4	66.7	33.3	5.6	5.6	—	—
	役職に就いていなかった	63	58.7	66.7	41.3	1.6	—	—	—

(7) 農林水産省が発信する情報の希望入手ルート（アプリやSNS詳細）

問19-2 どのようなアプリやSNSを通じた情報発信を希望しますか。（○はいくつでも）

【問19で「17. アプリやSNS（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）」と回答した方】



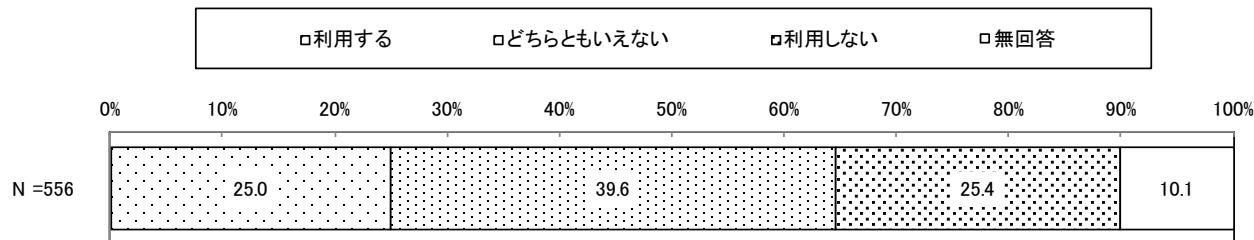
農林水産省が発信する情報の希望入手ルート（アプリやSNS詳細）は、「Yahoo!天気・災害」が54.3%と最も高く、次いで「ウェザーニュース」が47.1%、「LINE」が40.0%となっている。

(クロス集計は調査数が少ないため、参考値として掲載)

		N	フェイスブック	ツイッター	LINE	Yahoo!天気・災害	ウェザーニュース	その他	(%)
全 体		70	28.6	17.1	40.0	54.3	47.1	7.1	
年 代	40代以下	19	47.4	31.6	47.4	57.9	36.8	-	
	50代	14	28.6	14.3	50.0	64.3	28.6	21.4	
	60代	25	12.0	4.0	40.0	48.0	56.0	4.0	
	70代	9	33.3	22.2	11.1	44.4	55.6	11.1	
	80代以上	3	33.3	33.3	33.3	66.7	100.0	-	
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	62	30.6	16.1	40.3	51.6	45.2	6.5	
	柑橘以外	8	12.5	25.0	37.5	75.0	62.5	12.5	
活 ネ イ 用 ツ イ 頻 ト タ 度 の い	ほぼ毎日	38	31.6	15.8	42.1	68.4	47.4	2.6	
	週に数回	9	33.3	22.2	44.4	44.4	44.4	-	
	ほとんど見ていない・持っていない	23	21.7	17.4	34.8	34.8	47.8	17.4	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	25	36.0	12.0	48.0	56.0	40.0	4.0	
	役職に就いていなかった	45	24.4	20.0	35.6	53.3	51.1	8.9	

(8) 農林水産省のアプリの利用希望

問20 農林水産省では、農家の皆様への情報伝達の手段として、営農に必要な基本的な情報、農政に関する各種情報、補助金などの手続きに関する情報などをまとめて提供できる機能や問合せなどに応じることができるアプリの開発を検討しています。
あなたはこのアプリを使ってみたいと思いますか。(○はひとつ)



農林水産省のアプリの利用希望は、「利用する」が25.0%となっている。

		N	利用する	どちらともいえない	利用しない	無回答	(%)
全 体		556	25.0	39.6	25.4	10.1	
年 代	40代以下	65	47.7	43.1	6.2	3.1	
	50代	109	30.3	44.0	21.1	4.6	
	60代	156	27.6	43.6	20.5	8.3	
	70代	180	13.9	36.1	35.0	15.0	
	80代以上	46	15.2	23.9	41.3	19.6	
目 い 扱 る つ 品 て	柑橘	448	26.1	37.5	26.1	10.3	
	柑橘以外	107	20.6	48.6	22.4	8.4	
活 ネ イ 用 ツ イ 度 ト タ の ।	ほぼ毎日	147	51.0	38.8	8.2	2.0	
	週に数回	81	33.3	53.1	13.6	-	
	ほとんど見ていない・持っていない	323	11.5	36.2	36.2	16.1	
無 任 役 の 職 有 就	役職に就いていた	139	34.5	48.2	12.9	4.3	
	役職に就いていなかった	412	21.6	36.7	29.9	11.9	

年代別にみると、おおむね若年層ほど、「利用する」が高くなっている。

扱っている品目別にみると、全体と同様の傾向がみられる。

インターネットの活用頻度別にみると、「ほぼ毎日」では「利用する」が51.0%と、その他の活用頻度と比べ、高くなっている。

役職就任の有無別にみると、「役職に就いていた」では「利用する」(34.5%)が「役職に就いていなかった」と比べ、10ポイント以上高くなっている。

VI 調査結果のまとめ

6-1 フェーズごとの情報発信と情報授受とその課題

(0) 背景・目的

災害時には官公庁を始めとして様々な機関や媒体から大量の情報が被災者へ発信されるが、被災者の中でも限られた対象となる被災農業者に対し、当時必要とする情報がタイムリーに発信され、確実に届いていたかは検証できていない。

そこで、本調査では、災害時における農業者への効果的な情報伝達手法の検討のため、平成30年7月豪雨で被害のあった愛媛県宇和島市を対象とし、インタビュー及び郵送によるアンケート調査を行った。インタビュー調査では、当時の被災農業者及び、自治体等を始めとする農業関連の関係機関を対象とし、平時、発災直前、発災直後（応急対応期）、復旧・復興期の4フェーズ毎に、情報の受発信における課題や要望を聴取した。その後、アンケート調査では、インタビュー調査で判明した発災前後の発信情報や農業者が使用している情報の内容を踏まえて調査項目案を作成し、宇和島市の被災農業者を対象として、定量的な調査を行った。インタビュー調査及びアンケート調査の結果を集約し、被災農業者がフェーズ毎に必要とする情報やどのようなルート・手段で情報を得たのか等について以下で整理する。

(1) 平時における農業関連情報の認知状況と情報入手経路

農林水産省（以下、本省）が平時に農業関連情報を発信するルートについて、ホームページやSNS（Facebook、Twitter等）等のインターネット上の発信のほか、担い手対策や青年新規就農者ネットワーク「一農ネット」等の就農者向けメールマガジン、収入保険制度等の事業説明会等がある。

県や市、JA、農業者へのインタビュー調査によれば、本省のホームページに掲載される技術指導等の通知や注意喚起は主として県が受領し、宇和島市含め各市町に発信されたのち、主として市からJAや土地改良区等の関係機関に連絡されていた。その後、農業関連の情報は、JAを通じて、指導員による往訪やマイク放送、地区によって異なるがFAXやハガキ等のツールの利用、また、JAの生産者団体や自治会等、一般農業者内での口コミ等、様々な手段で農業者に発信される。

発信する内容については、市は県から受信した情報のうち、自市に関係する情報を抽出して発信されており、JAにおいても、県や市から受信した情報は、各支所の営農指導員に共有されるが、指導員は現場の状況に応じて営農指導を行うことから、農業者への営農指導時に活用する機会は少ない。

一方、この時期の農業者の情報の入手状況について、農業者へのアンケート調査をみると、農業者の7割弱がなんらかの情報を入手しており、なかでも「気象情報に基づく技術対策の情報」「収入保険」「営農に関する気象情報」が比較的多く入手されていることがわかる。その入手経路には、テレビや町内放送といった広域発信のルートのほか、JAの職員や指導員、FAX等、JA関連の発信ルートが多い。

以上から、現状、本省の情報は自治体や関係機関等での情報共有にとどまり、平常時に農業者が本省の情報をホームページ等から直接入手する機会は少なく、比較的入手しやすいテレビや町内放送、身近な存在であるJAを通じて農業関連情報が得られていると考えられる。

(2) 平成30年7月豪雨直前に入手した農業関連情報と情報の入手経路

平成30年7月豪雨で宇和島市が被害を受ける1週間程度前に、本省の農村振興局は「台風7号接近に伴う事前点検と応急対応策の注意喚起（台風7号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について）」をホームページ上で発信した。

県や市、JAへのインタビュー調査によれば、上記の本省の情報は、平時と同様、県が受領したのちに市に共有されたが、この時期には、市からJAに流す情報はなかった。JAについても、宇和島市には台風が接近しておらず、平時から梅雨時期の対策等は巡回時等に説明していたため、吉田地区・三間地区ともに、大雨直前の注意喚起のために農家宅を巡回することはなかった。県の普及員については往訪可能な範囲で農家宅を回っていたものの、本省の内容伝達でなく、気象情報に関する呼びかけが主となっていた。

この時期の農業者情報の入手状況について、農業者へのアンケート調査によれば、発災直前には約6割の農業者が情報を入手していたが、最も入手していた情報は台風等の気象に関する情報が半数程度だった。入手ルートのメインはテレビが約7割と、多くが気象情報をテレビで確認していたことがうかがえる。また、発災直前を振り返って入手しておけばよかったと思う情報があったかをたずねたところ農業者へのインタビュー調査では、この時期は「対応しようがない」という意見が参加者の多数を占めていた。しかし、農業者へのアンケート調査では「特にない」が3割と高かったものの「災害発生後の応急対策の方法」のニーズが高く、「特にない」と並んで約3割の人が回答していた。

(3) 平成30年7月豪雨時（応急対応期）に入手した農業関連情報と情報の入手経路

7月7日に宇和島市が平成30年7月豪雨により被害を受けた後、本省では7月11日までの1週間以内に、「応急対策（査定前着工）の発表」、「応急対策（積立金納付期限延長措置）の発表」、「浸水した農業機械の周知徹底の注意喚起」、「7月豪雨に伴う農作物等の注意喚起」をホームページ上で発表した。

県や市、JAへのインタビュー調査によれば、平時と同様、県は本省の情報を受領し、7月末に開設される農業者向けの相談窓口設置までの期間に活用していた。県から市にはメール等で共有はしていたが、被害が甚大であったことから、市の農業関連部署は市民の生活支援に追われ、県からのメール等は確認することができなかった。また、JAについては、三間地区では、発災3日後には指導員が各農業者宅を巡回しながら応急対策について声掛けすることができていた。一方、被害が甚大だった吉田地区では、JAの支所や職員宅も被災し、まずはJA内の復旧を急ぎながらも、生活用水に必要な取水場の場所等をFAXや支所前に掲示する等して農業者に知らせていた。

発災の10日後、JAえひめ南で開催される営農指導員同士の会議に、農政局・県・市も参加する形での「対策会議」が、週に2回程度開催されることになり、現場の状況把握や支援事業等の情報共有を密に行うことができるようになった。

農業者へのアンケート調査によれば、大雨が降った後におおむね農作業が再開できた時期は「1か月以内」、次いで「2か月以内」が最も高く（あわせて約4割）、発災後、長期にわたって農業再開が困難であった状況がうかがえる。各農業者によって農業再開時期が異なることに留意する必要はあるが、応急対応期における農業者の情報の入手状況をみると、農業再開までに入手した情報は「被害を受けた農業機械の取扱い方法」が最も高くなっていたり、入手先は、年代問わず「JAの職員や指導員」が半数以上であった。また、若年層ほど、県の職員や指導員、市の職員、近所の人等の【人から直接】聴取したルートが高くなっていたが、高齢層では「NHK、民放放送、データ放送等」が高くなる等、年代差で情報入手ルートの違いが見受けられた。また、応急対応期に入手しておけばよかったと思う情報には、半数程度の農業者から補助事業等の費用の補助に関する情報が挙げられていた。

またこの時期、農業者へのインタビュー調査によれば、吉田地区（玉津）では自治会等を主導として農道含め道路の復旧活動が進められたこと、生産者団体の南予果樹同志会の役員らによってJAにモノラック修繕器具の準備依頼がある等、農業者側の動きもあり、災害以降の応急対応作業が進められた。

(4) 平成30年7月豪雨時（復旧・復興期）に入手した農業関連情報と情報の入手経路

県や市、JAへのインタビュー調査によれば、農政局を含め県、市、JAで行っていた会議は9月中まで続いたが（その後は解散）、災害状況の把握も早く、また補助事業等の必要な情報を共有するにも、この場で共有することができていた。

農業者への広報は主にJAが担っており、吉田地区ではFAXやマイク放送等で発信しており、三間地区では指導員の往訪、ハガキによる案内送付等で行った。情報の内容によっては、市の広報紙やホームページ、防災行政無線等を用いることもあった。補助事業等の説明会の応対は指導員でなく、県や市の担当者、JAえひめ南本所の事業担当が行った。

農業者のアンケート調査によれば、農業再開以降に何らかの情報を入手した人は約7割であった。その内容は農地、農業用施設、農機具の復旧や再取得のための補助事業に関する情報が半数程度と、多くの農業者が入手していた。農地復旧に関する情報は、復旧・復興期を振り返って入手しておけばよかつたと思う情報のうちの1つとしても多く挙げられていた。復旧・復興期の情報の入手ルートについて、柑橘農家では「JAの職員や指導員が直接」が6割と最も高かったが、柑橘以外の農家では「市の職員から直接」「防災行政無線やマイク放送等の町内放送」がいずれも約5割と、栽培作物による入手ルートの差が見受けられた。

6-2 今後の災害時における情報発信に向けて

(1) 平成30年7月豪雨時の情報授受における課題

平成30年7月豪雨時の情報授受において、以下の4点を課題と考える。

1. 農業者にとって本省が平時や災害時の情報の入手先として認識されていないこと

⇒農業者のアンケート調査によれば、平時、本省のホームページ、SNS、説明会のいずれも7割以上が「みたことがない」と回答していた。また、農業者インタビュー調査でも、「農水省自体が遠すぎるのを何を頼っていいなど、相談するという認識がない」「農林水産省のホームページやFacebookを見に行く必要性を感じない」等の意見が挙がった。以上から、農業者にとって本省が身近な存在でないために、平時や災害時の情報の入手先として認識されていないと考えられる。

2. 災害時の情報伝達のあり方

⇒災害時の情報伝達において農業者のアンケート調査で意見をたずねたところ、「補助事業の申請をする時、どんな書類をつくるか、どこへ行って手続をして申請するか、わかりにくくて、近所の農家の人に聞いては、手続をしました。」「農地の被害の小さい園地も申請すれば修復してもらえるのを知らなかった。土砂のある写真がなかったのであきらめた。」等があった。口コミのように伝わって手続きがなんとかできた人もいれば、よく把握できず申請ができなかったケースがあり、災害時の情報伝達のあり方に課題があったと考える。

3. 情報入手における格差

⇒災害時の情報伝達において農業者のアンケート調査の意見の中に、次のような情報格差についての意見があった。

- ・「情報が末端まで来るのが遅い。また、受身だとさらに、知らないことが多い。全員が積極的な性格では無い。皆に平等に情報伝達して下さい。」
- ・「県や市の説明会では理解できなかった所があり補助事業をうまく使えなかった部分があった。情報が入りやすい役員をしている人らはうまく利用しているように思った。」。

4. 地域の災害復興による弊害

⇒平成30年7月豪雨時、宇和島市は土砂崩れによって通行止めが多く発生し、吉田地区の一部地域では外部から入ることが困難となつたために、農業者自らが災害復興にあたる場面があった。そのため、インタビュー調査やアンケート調査では、地域の災害復興のために自らの農業復興が遅れたという意見があった。

- ・「地域住民の説明等全て自治会長が行っており、不満に感じた」
- ・「自治会長をしていたので自分の農業のことは後回しになり、たくさんの不利益を得ました。市の方で、自治会内のことすべて“自治会長まかせ”みたいなことになっていたのでもう少し個人の利益も考えてほしかった。(一部省略)」
- ・「消防での活動で、バタバタする日が続く中、情報(補助制度)が入ってきにくい状況にあった。被災した人が、平等に情報を得られる環境を作ることが大切だと感じた」

(2) 今後の災害時における情報発信に向けて

今後の災害時における情報発信に向けて、今回の結果からは、以下の2点をポイントと考える。

1. 平時から利用する情報伝達手法の活用と農業者全体に均一に届くための周知活動強化

今後の災害時における情報発信に向けて、農業者のアンケート調査で本省が発信する情報の希望入手ルートをたずねたところ、柑橘農家ではJA職員や指導員が約6割を占め、柑橘以外の農家では、防災行政無線やマイク放送等といった町内放送とともにJA職員や指導員が約4割と最も高くなっていた。農業者のインタビュー調査からも、JA職員や指導員からの情報発信を希望する声が多く聞かれた。三間地区の高齢層の農家から「昔は指導員とのコミュニケーションが今より多かった。」という声もあり、地区によって農業者の職員や指導員との関係性の違いはあるものの、宇和島市においては、JA職員や指導員が農業者にとって最も身近な存在であったために、災害時の情報入手ルートとしていずれの時期においても高い割合を占めることができていたと考えられる。そのため、今後の災害時における情報発信においては、JA職員や指導員等を例として農業者にとって身近な存在を経由した発信、町内放送等の平時から利用率が高い情報を活用する。加え、上記の(1)に挙げた通り、今回の災害時の情報伝達時においても、関心度の高かった補助金の申請に関する情報すらも農業者間で情報授受に差異が見受けられたため、今回行っていた説明会等の実施をより浸透させるために、情報を繰り返して伝える等、周知活動をより強化する必要があると考えられる。

2. 次世代を担う農業者に向けた、新たな発信ツール

今後、本省からの新たな発信ツールとして、現在開発中のMAFFアプリがあるが、アンケート調査で利用希望をたずねたところ、「利用する」が2割台半ばとなっていた。しかしながら、若年層ほど利用意向は高くなり、40代以下では約5割が「利用する」と回答していた。

現在でもすでに本省では、就農支援を受ける農業者向けに定期的にメールマガジンを配信しているが、本省の情報を得る手段として、就農支援を受ける30代～40代の若手農業者が活用していることが、農業者のインタビュー調査からうかがわれる。

以上から、MAFFアプリやメールマガジン等、スマートフォンやタブレット等のデバイスを介した発信によって、日ごろからインターネットを利活用する機会の多い農業者に対しては、今後、本省から直接農業者に情報伝達する機会の可能性が示唆される。

なお、農業者へのインタビュー調査やアンケート調査でも指摘があったが、情報の受け手である農業者が必ずしも情報入手に積極的であるとは限らない。したがって、スマートフォンやタブレット等のデバイスを介した発信による伝達・広報効果を高めるためには、日ごろからインターネットを利活用していること、発信の存在が広く認知されていることを前提として、受け手側が特段情報を取りに行かなくても情報が通知される機能があるとよいと考えられる。

VII 參考資料

7-1 インタビュー調査（県・市・JAえひめ南指導員）ヒアリングシート

項目		設問項目
Q 1	属性	<p>普段、農業関連の情報の発信や農家等の農業関連団体との連絡を行う専門部署について教えてください。</p> <p>※具体的には以下の項目をお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部署の名称 ・組織の概要 ・担当者の仕事内容 ・部署の人数 ・7月豪雨時、災害対策本部以外の農業関連の体制整備状況
Q 2	平常時の情報受発信の状況	<p>平常時における農業関連の情報の受発信についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国等から発信される農業関連の情報の内容、手段、閲覧頻度 ・受け取った情報の発信先、手段、発信頻度、説明会等の広報の仕方 ・情報伝達や農業関連組織に関する災害時の備えの有無 ・他組織との連携の状況や評価 ・平常時、情報の受発信における苦労や課題として、発信元に対する要望／自らの発信に対する内容や広報等における課題
Q 3	災害発生直前の情報の受発信について	<p>大雨になる前、台風が近づいていることを知った時点での情報の受発信について教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発信されていた農業関連の情報を得た内容と手段 ・後日分かった情報のうち、このタイミングで知りたかったもの、受け取った情報のうち別の手段で受け取りたかったもの ・受け取った情報及び自治体独自情報の内容、発信先、手段、発信頻度、説明会等の広報の仕方 ・他組織との連携の状況や評価 ・農業をはじめとする情報の受発信における苦労や課題として、発信元に対する要望（発信のタイミングの評価等）／自らの発信に対する広報の仕方や発信内容や発信手段の課題
Q 4	災害時の情報発信について	<p>次に大雨がやんから 1週間程度を目安として農業再開にかかる応急対応期の状況についてお伺いします。</p> <p>項目は Q3・Q4・Q5 は同一。</p>
Q 5	災害時の情報発信について	<p>では、発災から 1週間以上経過した後の復旧復興期（応急期の後）についてお伺いします。</p> <p>項目は Q3・Q4・Q5 は同一。</p>
Q 6	その他自由意見	今後、平常時や災害時に農業関連の情報の受発信にあたり、各関連機関に求めることや自らの課題と感じていることが他にあれば、教えてください。

7-2 インタビュー調査(農業者グループインタビュー)ヒアリングシート

項目種別	設問項目	設問意図、確認点、補足など
Q1 属性	<p>はじめに、あなたについて教えてください。</p> <p>※具体的には以下の項目を確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お住まいの地区・栽培する場の地区（吉田地区、三間地区のうちの防災マップ上の地区を確認） ・あなたの年齢 ・扱っている品目 ・営農形態（法人か、家族経営か、従業員を雇用しているようなら人数と平均年代 ※高齢なのか若手もいるのかレベルで聴取） ・7月豪雨時の栽培中や収穫後の農作物への被害 	<p>＜質問目的＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区特性の違い ・年齢による情報取得の違い ・品目による即時対応の必要性有無 ・営農形態の違いによる復旧のスピードの違い ・農作物の違いによる復旧の違い
Q2 普段の情報収集	<p>それでは、7月豪雨時の状況について聴取する前に平常時、農業を営む上で入手情報等についてお伺いします。</p> <p>・農業を営む上で、農作物の脅威から備えるにあたって入手した情報、知りていれば良かったと思う情報（夏の場合、台風等の発生可能性や高温が続く等）、あるいは農業経営にあたって入手している情報はあるかどうか。あるなら、その内容とルート。こういう方法で伝えてほしいと思うルート。</p> <p>（ルートの例示として新聞（愛媛新聞、日本農業新聞、農業協同組合新聞等）、ネット本等、媒体の閲覧状況、自治体、JA、同種の作物を作る方やJAの会員同士との交流等人ととの交流状況とその場面※説明会等で～等。）</p> <p>・（自治体ヒアリングの結果判明した平常時の情報をみせながら）平常時に出している情報の認知状況。認知しているのであれば、その内容とルート</p>	<p>＜平常時における各機関の情報の役立ち度合いを把握。＞</p> <p>※各機関から情報を入手していないければ、別に農業者へ情報を流す方がいらっしゃると仮定。（スノーボールサンプリング対象候補）</p>
Q3 発災前の状況	<p>それでは順を追って、昨年の7月豪雨時の状況についてお伺いしていきます。</p> <p>台風が上陸する昨年の7月5日～7日かけては宇和島では記録的な大雨となりましたが（表を見せながら、）大雨になる前、台風が近づいていることを知ったときの状況について教えてください。</p> <p>・作物への被害を減らすために実施した事前の対策（いつ、どのような対策を実施したか）</p> <p>・対策をする・または検討する上で入手した情報とそのルート（テレビ、ラジオ、新聞、インターネット、自治体、JA、他の人から聞いた、いつもと明らかに違う雲を見た等もともとの知見？）</p> <p>・対策を行うまでの援助依頼の有無とその内容（自治体に手を借りる、他の農家と連携する等？）</p> <p>・後日分かった情報のうち、このタイミングで知りたかったもの、受け取りたかった手段・ルート</p> <p>・いま思えば発生直前にこれだけは実施しておけばよかったと思う対策</p> <p>・災害発生前の情報入手における課題（入手したかったけど、どこが持っているか分からなかった等）</p> <p>・（大雨になる前に各自治体が出していた情報をみせながら）発表する情報のタイミングや内容の活用度合い（そもそもこんな時期に出されても見ない？内容が難しすぎる等）</p>	<p>＜災害前の情報入手状況＞</p> <p>災害発生時期を大雨になる前（具体的には避難勧告が出た7月6日～7日を想定）それまでを警戒期＝災害発生前とした。</p>
Q4 発災直後の状況	次に大雨がやんでから1週間程度を目安として農業再開にかかる応急対応の状況についてお伺いします。	＜応急期（災害後1週間程度）の状況：対応の有無とその内容＞

	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに対応をとれる状況だったか（農地までの道はふさがれていなかったか・避難の有無 ※農地へのアクセスに関わるため。） ・大雨後の農業再開にかかる応急対応の内容（作物に対する応急処置、断水への対応など。） ・応急対応をする上で、または検討する上で入手した情報・そのルート・時期 (テレビ、ラジオ、新聞、インターネット、自治体、JA、他の人から聞いた、もともとの知見?) ・応急対応を行うまでの援助依頼の有無とその内容（自治体に手を借りる、他の農家と連携する等?） ・応急対応実施にあたる情報を入手した上での課題（入手したかったけど、どこが持っているか分からなかった等） ・（各自治体が出来ていた情報をみせながら）発表する情報のタイミングや内容の活用度合い ・後日分かった情報のうち、このタイミングで知りたかったもの、受け取りたかった手段・ルート ・いま思えば発生直後にこれだけは実施しておけばよかったと思う対策 	<p>※主に応急対応についての話がメイン。</p> <p>赤字は各フェーズの独自項目</p>
Q5	<p>発災後復旧・復興期の状況</p> <p>では、発災から1週間以上経過した後の状況についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常の農業の工程（7月中旬以降、摘果等の作業）できるようになったのはいつ頃で、再開後に大雨によって遅れた業務や断水被害によって対応しなければいけなくなった作業内容 ・人的支援や費用の支援を受けたかどうか（みかんボランティアなど手のサポートや、クラウドファンディングなど費用のサポートなど。民間の支援や自治体の支援等。） ・断水対応や支援策を得るにあたって入手した情報と最初にその情報を知ったルート・時期（テレビ、ラジオ、新聞、インターネット、自治体、JA、他の人から聞いた、ボランティアの方、農機材メーカー等。） ・後日分かった情報のうち、このタイミングで知りたかったもの、受け取りたかった手段・ルート ・いま思えば発災後にこれだけは実施しておけばよかったと思う対策 ・対応を実施するまでの情報入手における課題（入手したかったけど、どこが持っているか分からなかった等） ・（各自治体が出来ていた情報をみせながら）発表する情報のタイミングや内容の活用度合い、情報の内容に対する意見や課題（支援策を受けるにあたって、必要資料を詳しく説明されていなかったので、資料が足りないと後で連絡があった、等） 	<p>＜復旧復興期（応急期の後）の状況：対応の有無とその内容＞</p> <p>※主に再開後の農業業務や支援策についての話がメイン。</p>
Q6	<p>現状の発信情報の評価</p> <p>災害時にかかわらず、農林水産省では様々な技術指導など、農業に関する様々な情報をHP上やフェイスブック、また説明会等で周知しています。これらの情報をみたことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧の有無と今後の利用有無 ・活用している情報があればその内容 ・収入保険や農業共済制度の新制度についての認知有無、認知経路 ※今年の1月に新たに設置（収入保険）、見直し（農業共済制度）を実施。 ・農水省へ直接相談する窓口の要望 見ていない場合は、その理由 ・どういうルート・方法で伝えてもらうのが良いと思いますか。 	<p>＜農水省の現状の発信情報の認知度、評価等＞</p>
Q7	<p>その他自由意見</p> <p>今後、農業を続けていくにあたり、通常求める情報や被災時に求める情報、農業情報の入手の際の問題点等あれば、教えてください。</p>	<p>＜調査の総括＞</p>

- ・SNS を使った情報入手ややりとりは行いましたか。その場合、どの媒体 (Facebook, Twitter, LINE 等) で、誰と、何について情報を入手・やりとりしましたか。
- ・災害時によく行った場所はありますか。

7-3 スノーボールサンプリング調査（ボランティア団体）ヒアリングシート

※スノーボールサンプリング調査対象の南予同志会会长については、7-1と7-2のヒアリングシートをあわせて活用。

項目		設問項目
Q 1	属性	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の概要 ・ご担当者様の仕事内容
Q 2	平常時のボランティアに入る際の状況	<p>7月豪雨時についてお伺いする前に、通常時のボランティアに入るときの流れについてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常時、ボランティアに入る前に確認している情報と情報源 ・ボランティアに入る前の調整先（自治体のみか） ・ボランティアに入ってからの現地の方との連絡手段 ・他の被災地にボランティアに入った際と比べた宇和島市特有の状況があれば教えてください。
Q 3	宇和島市にお伺いする前の状況について	<p>昨年の7月豪雨時の状況についてお伺いしていきます。</p> <p>台風が上陸する昨年の7月5日～7日かけては宇和島では記録的な大雨となりましたが、貴団体が宇和島市にお伺いする前の状況についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市にボランティアを行うことを決めた情報と活用した情報源 ・ボランティアに入る前に連絡した先（自治体のみか、個別に農家もあったか）とその時期 ・ボランティアに入る前に連絡した先と連絡をする上で問題点（災害後だったのではなかなか電話がつながらない、等） ・他のボランティア組織との連携の状況や評価
Q 4	宇和島市にボランティア入った直後の状況	<p>貴団体が宇和島市にお伺いした直後（1週間程度）の状況についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇和島市にボランティアに入った時期と期間、人数、ボランティアの種類（災害ボランティアのみか、農業ボランティアもか）・場所・実施内容 ・ボランティアに入った以降の自治体との連絡状況（頻度・手段・内容）やその課題 ・ボランティアに入った以降の農家との連絡状況（やりとりがあった農家属性・頻度・手段・内容）やその課題※内容については、ボランティアに入る等の連絡のみか、農水省やJA等の農業に関する情報を農家に共有することはあったかどうか。 ・当時のコミュニケーションツールとしてのツイッター・フェイスブック・ラインなどの活用状況
Q 5	宇和島市にボランティア入ってしばらく経つてからの状況	<p>では、貴団体が宇和島市にボランティアに入ってしまらく経つてからの状況についてお伺いします。（直後と、一定期間入ってから情報伝達に違いがあるかどうか）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアに入った以降の自治体との連絡状況（頻度・手段・内容）やその課題 ・ボランティアに入った以降の農家との連絡状況（やりとりがあった農家属性・頻度・手段・内容）やその課題 <p>※内容については、ボランティアに入る等の連絡のみか、農水省やJA等の農業に関する情報を農家に共有することはあったかどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当時のコミュニケーションツールとしてのツイッター・フェイスブック・ラインなどの活用状況

Q 6	その他自由意見	<ul style="list-style-type: none">・農業者との連絡手段として、どのようなツールが有効であったか。・農業者から、情報面での問題意識を耳にしていれば教えてください（〇〇の情報が入ってこないなど）。・そのほか、全体を通じて災害時に自治体や住民とのやりとりについて、お困りのことや課題を感じていることについてお聞かせください。・今後、例えば貴団体を通じて災害時に情報伝達してほしいとなった場合、どのような形であれば対応可能か、ご意見お伺い。
--------	---------	--

7-4 郵送によるアンケート調査 調査票

平成30年7月豪雨における農業者への効果的な情報伝達手法に関する調査

農林水産省大臣官房広報評価課広報室

◆ 調査票ご記入上のお願い ◆

- ⌘ 本アンケートは、昨年の平成30年7月5日から7日にかけて宇和島市において記録的大雨となった「平成30年7月豪雨」時の状況についてお伺いいたします。アンケート調査票は、当時の豪雨災害によって被害にあわれた地域にお住まいの農家の皆様を対象とさせていただいております。記入は当時の状況について把握されている方がご回答ください。
- ⌘ 調査票のご記入にあたりましては、黒のボールペンか鉛筆でお願いいたします。
- ⌘ お答えは、該当する番号に○を付けてください。「その他」に該当したときは、() 内に具体的に記入してください。
- ⌘ 「○はひとつ」「○はいくつでも」など、お答えの方法を指定させていただいておりますので、当てはまる回答項目の番号を○で囲んでください。
- ⌘ 自由回答の枠には、具体的な内容をご記入くださいようお願いします。
- ⌘ お忙しいところ恐縮ではございますが、記入の終わったアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ、10月15日(火)までにご投函をお願いいたします。

A. あなた自身についてお伺いします。

問1 あなたの年齢(○はひとつ)

- | | | | |
|----------|--------|--------|----------|
| 1. 20代以下 | 3. 40代 | 5. 60代 | 7. 80代以上 |
| 2. 30代 | 4. 50代 | 6. 70代 | |

問2 お住まいの地区(○はひとつ)

- | | | |
|----------|---------|-----------|
| 1. 玉津地区 | 4. 奥南地区 | 7. 三間地区 |
| 2. 立間地区 | 5. 吉田地区 | 8. 二名地区 |
| 3. 喜佐方地区 | 6. 成妙地区 | 9. その他() |

問3 扱っている品目(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------|-------|---------|
| 1. 果物(柑橘) | 3. 米 | 5. それ以外 |
| 2. 果物(柑橘以外) | 4. 野菜 | () |

問4 営農形態(○はひとつ)

- | | |
|-------|---------|
| 1. 法人 | 2. 家族経営 |
|-------|---------|

問5 あなたは、インターネットをどの程度活用していますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|-----------|---------------------|
| 1. ほぼ毎日 | 3. 週に2~3回 | 5. ほとんど見ていない・持っていない |
| 2. 週に4~5回 | 4. 週に1回 | |

問6 昨年の7月、あなたは生産者団体や自治会等、いずれかの組織で会長などの役職に就いていましたか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 役職に就いていた | 2. 役職に就いていなかった |
|-------------|----------------|

B. 「平成 30 年 7 月豪雨」が起きる前の通常時における農業関連情報の取得状況についてお伺いします。

問7 「平成 30 年 7 月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。

①入手していた情報

日頃、入手していた農業関連の情報について、以下の 1～8 のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

②役に立っていた情報

①で「入手していた」と回答した情報は、日頃の営農時に、役に立っていましたか。以下の 1～7 のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

③役に立っていた情報の具体的な例

②で「役に立っていた」と回答した情報の例について、具体的にご記入ください。

	① 入手 してい た 情 報	② 役に 立って いた 情 報	③ 役に立 ってい た 情 報の具 体的 な例 (具 体的 に記 入)
(回答例)	2	2	例) 定期的に届くメールマガジンで、農水省の事業の確認をしていた。
↓	↓	↓	
収入保険や農業共済等農業保険に関する情報	1	1	
新規就農者向けの就農支援に関する情報	2	2	
気象情報に基づく技術対策の情報 (大雨、台風への対策等)	3	3	
大雨、台風接近等に伴う事前点検の方法	4	4	
営農に関する気象情報	5	5	
近隣地域の過去の災害対応の経験談	6	6	
その他 ()	7	7	
特にない	8		

【問7①で1～7を選んだ方にお伺いします】

問7-1 問7の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ていましたか。(○はいくつでも)

【直接（対面・電話・メール・ライン）】	【町内放送、広報紙、FAX、プリント等】
1. 県の職員や普及員から直接	10. 防災行政無線やマイク放送等の町内放送
2. 市の職員から直接	11. 市の広報紙（広報うわじま）
3. JAの職員や指導員から直接	12. JAの広報紙（広報みなみかぜ）
4. 農業共済の担当者から直接	13. JAの指導員から届いたFAX
5. 近所の人から直接 <u>⇒問7-2へ</u>	14. JAから届いたプリント
【テレビ、ラジオ、新聞】	15. 近所の回覧板
6. 宇和島ケーブルテレビ（UCAT）	【その他】
7. NHK、民放放送、データ放送等（UCAT以外のテレビ）	16. インターネットやホームページ
8. ラジオ（全国放送、防災ラジオ等）	17. アプリやSNS（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）
9. 新聞（全国紙、農業新聞等の専門紙等）	18. その他（ ）

※携帯メール、ライン等のメッセージアプリから得た情報は、「直接（対面・電話・メール・ライン）」の項目の中から、お選びください。

【問7-1で「5. 近所の人から直接」を回答した方にお伺いします】

問7-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)

1. 近所の農家	4. 農家以外の友人・知人
2. 同志会や部会等、生産者団体の役員	5. その他（ ）
3. 自治会長	

C. つぎに、昨年7月5日から7日にかけて大雨が降る前の農業関連情報の取得状況について、全員にお伺いします。

問8 平成30年7月5日から7日にかけての大雨の前に、農地や作物が雨や風の被害を軽減させるよう、どのような対策を実施しましたか。(○はいくつでも)

1. 支柱による補強	5. 排水路の清掃	8. ため池の事前点検
2. 摘果や若どり	6. 用水路のポンプを閉める	9. その他（ ）
3. 農地に土嚢（どのう）を積む	7. 溝切りや畦立て	10. 何もしなかった
4. 薬剤散布		

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。

①入手した情報

この時期に、入手した農業関連の情報について、以下の1～8のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

②役に立った情報

①で「入手した」と回答した情報は、この時期の営農を行う上で、役に立ちましたか。

以下の1～7のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

③役に立った情報の具体的な例

②で「役に立った」と回答した情報の例について、具体的にご記入ください。

	① 入手 した 情報	② 役に 立った 情報	③ 役に立った情報の具体的な例 (具体的に記入)
(回答例)	1	1	例) JAの指導員から大雨が降る前に大雨や台風前の対策として排水対策の指導があったので、豪雨前の対策として役立った。
	↓	↓	↓
気象情報に基づく技術対策の情報 (大雨、台風への対策等)	1	1	
大雨、台風接近等に伴う事前点検の方法	2	2	
災害発生後の応急対策の方法	3	3	
収入保険や農業共済等農業保険に関する情報	4	4	
台風の進路等、気象に関する情報	5	5	
近隣地域の過去の災害対応の経験談	6	6	
その他 ()	7	7	
この時期に入手した情報はなかった	8		

【問9①で1～7を選んだ方にお伺いします】

問9-1 問9の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ていましたか。（○はいくつでも）

【直接（対面・電話・メール・ライン）】

1. 県の職員や普及員から直接
2. 市の職員から直接
3. JAの職員や指導員から直接
4. 農業共済の担当者から直接
5. 近所の人から直接 ⇒ 問9-2へ

【テレビ、ラジオ、新聞】

6. 宇和島ケーブルテレビ（U C A T）
7. N H K、民放放送、データ放送等（U C A T以外のテレビ）
8. ラジオ（全国放送、防災ラジオ等）
9. 新聞（全国紙、農業新聞等の専門紙等）

【町内放送、広報紙、F A X、プリント等】

10. 防災行政無線やマイク放送等の町内放送
 11. 市の広報紙（広報うわじま）
 12. JAの広報紙（広報みなみかぜ）
 13. JAの指導員から届いたF A X
 14. JAから届いたプリント
 15. 近所の回覧板
- 【その他】
16. インターネットやホームページ
 17. アプリやS N S（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）
 18. その他（ ）

※携帯メール、ライン等のメッセージアプリから得た情報は、「直接（対面・電話・メール・ライン）」の項目の中から、お選びください。

【問9-1で「5. 近所の人から直接」を回答した方にお伺いします】

問9-2 近所の人とは、どのような人ですか。（○はいくつでも）

1. 近所の農家
2. 同志会や部会等、生産者団体の役員
3. 自治会長

4. 農家以外の友人・知人
5. その他（ ）

【全員にお伺いします】

問10 大雨が降る前の時期を振り返って、当時、入手しておけばよかったと思う情報や、当時入手したかったが、入手できなかった情報はありましたか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等） | 5. 台風の進路等、気象に関する情報 |
| 2. 大雨、台風接近に伴う事前点検の方法 | 6. 過去の災害対応の経験談 |
| 3. 災害発生後の応急対策の方法 | 7. その他（ ） |
| 4. 収入保険や農業共済に関する情報 | 8. 特ない |

D. つぎに、大雨が降ってから、通常おこなう農作業を再開するまでの時期について、お伺いします。

問11 平成30年7月5日から7日にかけて大雨が強く降った後、農地や作物等、ご自身の農業にはどのような被害がありましたか。（○はいくつでも）

- | | | |
|----------------------|------------------|-----------------|
| 1. 自分の農地へ行く農道や市道が崩れた | 6. 農業用倉庫が被害を受けた | 11. 農業機械が被害を受けた |
| 2. 農地自体が崩れた | 7. ハウスが被害を受けた | 12. その他（ ） |
| 3. 農地に土砂や水が流入した | 8. 軽トラックが使えなくなった | 13. 被害は受けなかった |
| 4. 収穫できない作物があった | 9. モノレールが壊れた | ⇒ <u>問12へ</u> |
| 5. 落果した | 10. スプリンクラーが壊れた | |

【問 11 で 1~12 を選んだなんらかの被害があった方に伺います】

問 11-1 被害に対して、はじめにどのような応急対応を行いましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| 1. 土砂のかき出し | 3. 予備苗による植え替え | 5. その他() |
| 2. 溜まった水の排水 | 4. 農薬散布 | 6. 今も何もしていない |

【全員にお伺いします】

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。

①入手した情報

この時期に、入手した農業関連の情報について、以下の 1~8 のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

②役に立った情報

①で「入手した」と回答した情報は、この時期の営農を行う上で、役に立ちましたか。以下の 1~7 のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

③役に立った情報の具体的な例

②で「役に立った」と回答した情報の例について、具体的にご記入ください。

	① 入手 した 情報	② 役に 立った 情報	③ 役に立った情報の具体的な例 (具体的に記入)
(回答例)	2	2	例) 近所の農家から大雨が降ってからすぐに防除を実施したほうがよいと聞き、実施。すぐに防除をしたおかげで、出荷する果実は例年通り綺麗な状態を保つことができた。
↓	↓	↓	↓
査定前着工制度※ に関する情報 (※災害査定を待たずに 復旧工事に着手できる制度)	1	1	
被害を受けた農作物への事後対策の仕方	2	2	
被害を受けた農業機械の取扱い方法	3	3	
防除用の取水場の情報	4	4	
積立金の納付延長措置の情報	5	5	
過去の災害対応の経験談	6	6	
その他()	7	7	
この時期に入手した情報はなかった	8		

【問 12①で1～7を選んだ人にお伺いします】

問 12-1 問 12 の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ましたか。(○はいくつでも)

【直接（対面・電話・メール・ライン）】	【町内放送、広報紙、FAX、プリント等】
1. 県の職員や普及員から直接	10. 防災行政無線やマイク放送等の町内放送
2. 市の職員から直接	11. 市の広報紙（広報うわじま）
3. JAの職員や指導員から直接	12. JAの広報紙（広報みなみかぜ）
4. 農業共済の担当者から直接	13. JAの指導員から届いたFAX
5. 近所の人から直接 ⇒ 問 12-2へ	14. JAから届いたプリント
【テレビ、ラジオ、新聞】	15. 近所の回覧板
6. 宇和島ケーブルテレビ（UCAT）	【その他】
7. NHK、民放放送、データ放送等（UCAT以外のテレビ）	16. インターネットやホームページ
8. ラジオ（全国放送、防災ラジオ等）	17. アプリやSNS（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）
9. 新聞（全国紙、農業新聞等の専門紙等）	18. その他（ ）

※携帯メール、ライン等のメッセージアプリから得た情報は、「直接（対面・電話・メール・ライン）」の項目の中から、お選びください。

【問 12-1で「5. 近所の人から直接」と回答した方に伺います】

問 12-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)

1. 近所の農家	4. 農家以外の友人・知人
2. 同志会や部会等、生産者団体の役員	5. その他（ ）
3. 自治会長	

【全員にお伺いします】

問 13 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期を振り返って、当時、入手しておけばよかったと思う情報や、当時入手したかったができなかった情報はありましたか。(○はいくつでも)

1. 査定前着工制度に関する情報	7. 補助事業等、費用の補助に関する情報
2. 被害を受けた農地の安全確認の仕方	8. 農業用ボランティア等、人的支援に関する情報
3. 被害を受けた農作物への事後対策の仕方	9. 委託防除に関する情報
4. 浸水した農業機械の取扱い方法	10. 過去の災害対応の経験談
5. 防除用の取水場の情報	11. その他（ ）
6. 積立金の納付延長措置の情報	12. 特にない

E. つぎに、大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃について、お伺いします。

問 14 通常行っている農作業の工程に着手できるようになったのはいつ頃でしたか。(○はひとつ)

1. 発災後1週間以内（7月8日～7月14日頃）
2. 発災後2週間以内（7月15日～7月21日頃）
3. 発災後1か月以内（7月22日～8月7日頃）
4. 発災後2か月以内（8月8日～8月31日頃）
5. それ以降（9月以降）
6. まだ着手できていない

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

①入手した情報

この時期に、入手した農業関連の情報について、以下の1~11のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

②利用した情報

①で「入手した」と回答した情報は、実際に利用しましたか。以下の1~10のうち、あてはまるものをいくつでも○で囲んでください。

③利用した情報の具体的な例

②で「利用した」と回答した情報の例について、具体的にご記入ください。

	① 入手 した 情報	② 利用 した 情報	③ 利用した情報の具体的な例 (具体的に記入)
(回答例)	7	7	例) 生産者団体の会長から被害にあったモノレール復旧の講習会があると聞いて実際に参加した。
	↓	↓	↓
共済金・保険金の支払いに関する情報	1	1	
農道復旧の補助事業	2	2	
農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業	3	3	
農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業	4	4	
南予用水の園内配管等、共同施設復旧のための補助事業	5	5	
追加防除や委託防除等、防除関連の情報	6	6	
モノレールの復旧に関する情報	7	7	
運搬用トラックの再購入やレンタルに関する情報	8	8	
農業ボランティア等、人的支援の情報	9	9	
その他 ()	10	10	
この時期に入手した情報はなかった	11		

【問 15①で1～10を選んだ人にお伺いします】

問 15-1 問 15 で回答した情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ましたか。(○はいくつでも)

【直接（対面・電話・メール・ライン）】	【町内放送、広報紙、FAX、プリント等】
1. 県の職員や普及員から直接	10. 防災行政無線やマイク放送等の町内放送
2. 市の職員から直接	11. 市の広報紙（広報うわじま）
3. JAの職員や指導員から直接	12. JAの広報紙（広報みなみかぜ）
4. 農業共済の担当者から直接	13. JAの指導員から届いたFAX
5. 近所の人から直接 ⇒ <u>問 15-2へ</u>	14. JAから届いたプリント
【テレビ、ラジオ、新聞】	15. 近所の回覧板
6. 宇和島ケーブルテレビ（UCAT）	【その他】
7. NHK、民放放送、データ放送等（UCAT以外のテレビ）	16. インターネットやホームページ
8. ラジオ（全国放送、防災ラジオ等）	17. アプリやSNS（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）
9. 新聞（全国紙、農業新聞等の専門紙等）	18. その他（ ）

※携帯メール、ライン等のメッセージアプリから得た情報は、「直接（対面・電話・メール・ライン）」の項目の中から、お選びください。

【問 15-1で「5. 近所の人から直接」と回答した方にお伺いします】

問 15-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)

1. 近所の農家	4. 農家以外の友人・知人
2. 同志会や部会等、生産者団体の役員	5. その他（ ）
3. 自治会長	

【全員にお伺いします】

問 16 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃を振り返って、当時、入手しておけばよかつたと思う情報や、当時入手したかったが、入手できなかった情報はありますか。(○はいくつでも)

1. 共済金・保険金の支払いに関する情報	7. モノレールの復旧に関する情報
2. 農道復旧の補助事業	8. 運搬用トラックの再購入やレンタルに関する情報
3. 農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業	9. 農業ボランティア等、人的支援の情報
4. 農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業	10. その他（ ）
5. 南予用水の園内配管等、共同施設復旧のための補助事業	11. 特にない
6. 追加防除や委託防除等、防除関連の情報	

F. 最後に、農林水産省の情報の入手状況についてお伺いします。

問 17 災害時にかかわらず、農林水産省では技術指導をはじめとして農業に関わる様々な情報について、ホームページ上やフェイスブック、説明会等を通じて情報発信しています。あなたは下記をみたことがありますか。(A)～(C)について、1～4でご回答ください。(○はそれぞれひとつずつ)

		よくみている	たまに みている	あまり みていない	みたこと がない
(A) 農林水産省ホームページ	⇒	1	2	3	4
(B) 農林水産省のSNS(フェイス ブック、ツイッター等)	⇒	1	2	3	4
(C) 農林水産省説明会	⇒	1	2	3	4

問 18 2019年1月、農林水産省は、農業従事者に対する補償として、農業共済制度の見直しや収入保険の設置を実施いたしました。あなたはこのことを知っていましたか。(○はひとつ)

1. 知っていた 2. 知らなかった ⇒ [11ページ 問19へ](#)

【問18で「1. 知っていた」と回答した方にお伺いします】

問18-1 それはどこから知りましたか。(○はいくつでも)

【直接(対面・電話・メール・ライン)】

1. 県の職員や普及員から直接
2. 市の職員から直接
3. JAの職員や指導員から直接
4. 農業共済の担当者から直接
5. 近所の人から直接 ⇒ [問18-2へ](#)

【テレビ、ラジオ、新聞】

6. 宇和島ケーブルテレビ(UCAT)
7. NHK、民放放送、データ放送等(UCAT以外のテレビ)
8. ラジオ(全国放送、防災ラジオ等)
9. 新聞(全国紙、農業新聞等の専門紙等)

【町内放送、広報紙、FAX、プリント等】

10. 防災行政無線やマイク放送等の町内放送
11. 市の広報紙(広報うわじま)
12. JAの広報紙(広報みなみかぜ)
13. JAの指導員から届いたFAX
14. JAから届いたプリント
15. 近所の回覧板
- 【その他】
16. インターネットやホームページ
17. アプリやSNS(Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等)
18. その他()

※携帯メール、ライン等のメッセンジャーアプリから得た情報は、「直接(対面・電話・メール・ライン)」の項目の中から、お選びください。

【問18-1で「5. 近所の人から直接」と回答した方にお伺いします】

問18-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)

1. 近所の農家
2. 同志会や部会等、生産者団体の役員
3. 自治会長

4. 農家以外の友人・知人
5. その他()

【全員にお伺いします】

問 19 今後、農林水産省が農業関連のあらゆる情報を伝えるにあたって、どのような経路で伝えると農家の皆様に伝わると思いますか。(○はいくつでも)

【直接（対面・電話・メール・ライン）】	【町内放送、広報紙、FAX、プリント等】
1. 県の職員や普及員から直接	10. 防災行政無線やマイク放送等の町内放送
2. 市の職員から直接	11. 市の広報紙（広報うわじま）
3. JAの職員や指導員から直接	12. JAの広報紙（広報みなみかぜ）
4. 農業共済の担当者から直接	13. JAの指導員から届いたFAX
5. 近所の人から直接 ⇒ <u>問 19-1へ</u>	14. JAから届いたプリント
【テレビ、ラジオ、新聞】	15. 近所の回覧板
6. 宇和島ケーブルテレビ（UCAT）	【その他】
7. NHK、民放放送、データ放送等（UCAT以外のテレビ）	16. インターネットやホームページ
8. ラジオ（全国放送、防災ラジオ等）	17. アプリやSNS（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）⇒ <u>問 19-2へ</u>
9. 新聞（全国紙、農業新聞等の専門紙等）	18. その他（ ）

【問 19 で「5. 近所の人から直接」と回答した方にお伺いします】

問 19-1 近所のなかでも、どのような人から情報を得たいですか。(○はいくつでも)

1. 近所の農家	3. 自治会長
2. 同志会や部会等、生産者団体の役員	4. その他（ ）

【問 19 で「17. アプリやSNS（Yahoo!天気・災害、フェイスブック、ツイッター等）」と回答した方にお伺いします】

問 19-2 どのようなアプリやSNSを通じた情報発信を希望しますか。(○はいくつでも)

1. フェイスブック	4. Yahoo!天気・災害
2. ツイッター	5. ウェザーニュース
3. LINE	6. その他（ ）

【全員にお伺いします】

問 20 農林水産省では、農家の皆様への情報伝達の手段として、営農に必要な基本的な情報、農政に関する各種情報、補助金などの手続きに関する情報などをまとめて提供できる機能や問合せなどに応じることができるアプリの開発を検討しています。

あなたはこのアプリを使ってみたいと思いますか。(○はひとつ)

1. 利用する	2. どちらともいえない	3. 利用しない
---------	--------------	----------

問 20-1 その理由はなぜですか。(ご自由にお書きください。)

--

問 21 最後に、「平成 30 年 7 月豪雨」を教訓として、平常時や災害時における農業の情報伝達に対して困った点や問題点があれば、具体的にお聞かせください。

例) 補助事業について知った時点では、申請期限が過ぎていた。申請できた事業は、壊れた農機の写真を撮る必要があったことを知らず、二度手間になった。

設問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手は貼らずに 2019 年 10 月 15 日（火）までにご投函くださいますようお願ひいたします。

7-5 郵送によるアンケート調査 調査票 文字回答

問2 お住まいの地区（○はひとつ）／9.その他：__

和靈町	宇和島市大浦	大浦地区
宇和島市赤松地区	高光地区	藤江
九島	大浦地区	宇和島地区
高光	宇和島中央	大浦地区
旧宇和島市	宇和島	宇和島
高光地区	宇和島市高光地区	三浦西大内
高光	高光地区	高光徳の森

問3 扱っている品目（○はいくつでも）／5.その他：__

畜肉（肉牛）（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
ミツバチ（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
ウコン（50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった）
林業（60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた）
豆 イモ（50代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
大豆（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
花堺（50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
施設野菜ハウス（40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった）
収入とする作物無し（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
ぎんなん（イチョウ）（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
筍（タケノコ）（70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた）
花卉（60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた）

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。①入手していた情報／7.その他：__

グループ補助金 農業機械の補助（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
復旧について（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
農業新聞（60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
TV、新聞（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
報道関係（80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。
 ③役に立っていた情報の具体的な例／1.収入保険や農業共済等農業保険に関する情報：_____

J A等情報誌(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農業共済加入ズミ(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
加入していた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農業共済(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
機関紙を見ることで、作況等の確認。(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
・パンフレット配布(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aを通じて(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J Aの広報等により(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
研修会等(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
農業共済組合の情報等(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
収入保険についての説明があり来年入るつもりです(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
共済を個人で入るか迷っていた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
収入保険に加入している(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
果樹共済の評価委員をしている。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
共済広報(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
果樹共済から発行している状報(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
共済組合(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
共済担当だったので説明会(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
共済組合の情報(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
生産物に被害があった時被害申請していた。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
水稻共済の交付について(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
収入保険加入に関する事項(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
説明会に参加(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
作物や機械の補償担保の範囲について確認出来た(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J Aみなみの情報(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
自宅や作物に被害が出た時助けられる(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
加入してなかった(収入)(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
役場農協の人達の情報の早さ。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
果樹共済(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水稻共済申し込み用紙配付 農業機械の保険季刊誌配付(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
申請するにあたっては役にたった(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
共済組合職員から(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
加入できた。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。③役に立っていた情報の具体的な例／2. 新規就農者向けの就農支援に関する情報：_____

就農者から(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
説明は聞いたが年でダメ(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
子供が新規就農する事となり宇和島市ホームページで確認をしていた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
メールマガジンで情報をえていた(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
現在申請中(息子)(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
新規就農の支援を受けていた(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農業委員会で説明を聞いた事がある。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
新規就農者はいない(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
息子の次世代交付金支給への手続きについてきいた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
各農業関係紙面(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
詳細は不明(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
日本農業新聞に農水省からの情報があり良いと思う。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
子が、親規就農したため(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
後継者の若者に聞く(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
家族に対象者がなかった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農大で確認をしていた。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。③役に立っていた情報の具体的な例／3. 気象情報に基づく技術対策の情報（大雨、台風への対策等）：_____

インターネット(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J A指導部からFAXで来ていた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
月始めの柑橘用作業説明書(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・ファックスで見る(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aよりの情報(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aの作業指標(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
天気予報のアプリ等(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J A指導部よりの情報（重点作業）(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
スマホのメールでズイジははくしていた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
月間雨量の情報(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農協広報(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
地区の組織団体からの気象状報(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
事前にある程度、被害の出る事が、知る事が出来た。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
気象情報で台風等の進路雨の強弱が分かり川等のセキ板除けたり出来た。(70代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
テレビラジオでの気象情報(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A技術員からの情報（定期＆ファックス）(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
雨雲レーダー等で降雨予想を見ていた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

天気アプリ(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
Y a h o o ! 天気アプリ(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
経験で蓄積済(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
T Vなどで(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農協等からの情報(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
ニュース、新聞等で確認していた。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
農協より届く月事重点作業の活用(雨、風対策を含む)(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A技術員からのF a x(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
排水溝の点検整備等する時間ができた。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
台風接近はいつも注意している(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
稻作講習会等で刈取適期と気温の関係を学んだ(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
テレビ等で取得(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
テレビ、ラジオで入る情報(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報により雨雲の様子が良く分かった。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農協からの情報(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J. A指導員からの情報で前、後の農作業等の方針を決めていた。(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
T V(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
水田の水利管理(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
民間1kmメッシュ天気予報の配信による天気の確認はしていた。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
水田の入水を止め排水路を開けた(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
ある程度事前に情報が得られた(60代,柑橘以外,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
ビニールハウスの点検(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
N H K、ラジオでの気象情報。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
・排水路の土をのけた。・ハウスのサイドを補強した。(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
テレビ等(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
農協指導部から毎月届くパンフレット(今月の重点作業)(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農協からのファックス通信(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aより(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
気象情報に基づき独自の対策をしていた。(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J Aの指導員からF A Xが届くので道にえだ切りなどした(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
共選からのF A X(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J Aからの情報(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aからのファックスで事前に準備できた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・J Aの技術員からの台風の対応など(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
作業の参考にしていた。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
接木や苗木等の風対策(支柱e t c)(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。③役に立っていた情報の具体的な例／4. 大雨、台風接近等に伴う事前点検の方法：_____

インターネット(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
耕作地の水の管理(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
スマホのメールでわかった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
玉津地区指導員より(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
土のう積む 排水路の清掃(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
インターネット(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J A技術員からの情報(定期＆ファックス)(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
永年の経験と言い伝え 個人収得データー分析(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aからのファックス等。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
大雨、台風等に伴う定期に仕事上の対応がある。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
常識(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
TVなどで(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農協等からの情報(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
災害対策に係る無線の恵収(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
ため池栓止め、及、川セキの板上げ等水利管理(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
テレビ等で取得(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水路の落葉などのそうじをした(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
テレビラジオ等の情報(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
スマホでウェザーニュース他(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
TV(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
NHKや民放のTVによる気象情報で水田の草刈時期調整や給排水調整に役立った(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
水田の入水を止め排水路を開けた(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市のマイク放送(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
宇和島市広報、テレビ等(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
テレビ、ラジオから(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aより(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
倉庫など点検(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
共選からのFAX(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
テレビから情報(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
これだけふるとわそうてい外(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。③役に立っていた情報の具体的な例／5. 営農に関する気象情報：__

インターネット(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
インターネットによる気象情報を参考にしていた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
NHKのデータで、雨雲の動きを参考に。(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
スマートフォンによる気象情報(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
雨量(1時間、3時間、積算)(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
雨量による防除対策(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農協だより(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
溝切り(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
干伐高温症害に対する対策等(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
ある程度の豪雨は予想していたが、想定外の被害(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
インターネット・営農技術員(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J A技術員からの情報(定期＆ファックス)(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
民間会社の気象情報(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
天気アプリ(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
永年の経験と言い伝え 個人収得データー分析(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
マスコミ総合(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
TVなどで(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J A指導部よりの情報(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
防除作業(80代以上,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
毎日の天気予報等により作業の決定(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
日本農業新聞に農水省からの情報があり良いと思う。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
事前に準備ができる(長期予報)(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農業新聞(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
降雨量、低温情報(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
朝夜のTVでの気象情報を自分なりに過去経験に照らし分析し、営農上の情報として利活用してきた(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
田植や、給水、稻刈の時期の選定に使用(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
インターネットによる情報収集(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
テレビ等(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
J Aより定期防除の(多雨)ファックスは入っていた。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J Aより(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
スマホ気象状報(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
作業計画の立案(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農協よりのファックス(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農作業に役立てた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A指導部からの気象情報(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
雨量で柑橘の管理(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
スマホ(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
防除(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
営農の計画を立てている。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
気象庁などのレーダーナウキャストで雨雲の動きを確認していた。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

J A からの情報(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
天気予報を見て仕事の段取りを組む(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
S Pや、自家の消毒の決定、施肥 etc. (60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。③役に立っていた情報の具体的な例／6. 近隣地域の過去の災害対応の経験談：_____

同じ場所で過去に大雨で土砂崩れ(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
S18年の災害を父母からきかされていた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
地元の南水事業での対応策(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
永年の経験と言い伝え 個人収得データー分析(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
近隣住民の過去の被害状況。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
過去、自分の地区での災害に対応していた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
長年の経験(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
先人の知恵(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
排水路の修理(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
過去の水害の時の水位(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
ひ難所運営、防災教育(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
昭和18年豪雨についての話を80才以上の近隣の体験者から聞いていた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・台風や大雨の時は山に上がらないこと(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

問7 「平成30年7月豪雨」が起きる前、日頃から発信されていた農業関連情報についてお伺いします。③役に立っていた情報の具体的な例／7. その他：_____

90%農機具グループ補助金70%(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市役所建設課(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
こんな災害は経験した事がないので…(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農業新聞による情報(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市役所よりの情報(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていた)
エルニーニョ、ラニャーニャ等の地球規模での現象について新聞が役に立つ。意識しておいた方が早期警戒につながる(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
息子の代理としてやっている(障害者)(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問7-1 問7の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ていましたか。(○はいくつでも)／18. その他：_____

季刊誌、申告書(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

問7-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)／5. その他：_____

父親と近所の人(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農業関連の友人、知人 先祖、肉親(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
防災講師(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問8 平成30年7月5日から7日にかけての大雨の前に、農地や作物が雨や風の被害を軽減させるよう、どのような対策を実施しましたか。(○はいくつでも) / 9. その他: _____

取水ポンプ撤去(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
水路の取水を止める。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
ハウス雨対応(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
モノレールのカバーの飛散防止(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
堰を落とす水路閉め(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
河川からの水を止める。(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水路・河川の堰を落とす(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
草刈り(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
除草(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
ポンプ除ける(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
排水口開く(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
水路せき板の撤去(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
ミニハウスの点検(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
水利点検排水(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
施設の点検(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
水門の開放(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
堰板を外す。スリットを閉める(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
防風林の整備(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。①入手した情報 / 7. その他: _____

ラジオTV(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
--

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例 / 1. 気象情報に基づく技術対策の情報(大雨、台風への対策等): _____

指導員からの大雨に対する薬剤の散布(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
前後の防除内容(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aの指導員からF a xがあったかもしれない。(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
雨の降る時間等はほぼ予測できた。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
指導員からのF A X等で大雨後の農薬散布を計画していたが(災害がひどかったので今回は計画通りには行かなかった。)(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
水田の入水を止め排水路を開いた(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A、から指導の放送があったがなにもしなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
排水路資材の購入(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
宇和島市の防災ラジオ(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J Aからのいち早く情報をもらう。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aから防除についての指導(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
共選からのF A X(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
山小屋の点検と補強(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
情報があったか覚えていないが、人間ができる対策をはるかに越えた災害だったと思う。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

事前の消毒防除等(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／2. 大雨、台風接近等に伴う事前点検の方法：_____

水路の点検等(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

溝切り(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

河川からの水を調節する(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

大雨、台風等に対応する仕事上の対応。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

自己知識(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

ため池管理(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)

スマホでウェザーニュース他(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

水田の入水を止め排水路を開いた(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

倉庫等の整理をした(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

共選からのFAX(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／3. 災害発生後の応急対策の方法：_____

早くひなんできない場合は、2階へ上る(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

J Aの指導員市役所の職員から応急対策の方法をおそわった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

災害に対する対応が、早かったので、復旧改善に役立った。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

自己意識(日常から(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

早期の防除(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

J A指導員からのFAX(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農道等の修理をした(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

園地に流れ込んだビニールエスロン等の処分に役立った(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

ドローンによる防除(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

薬済散布等(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

地区や農道、S P等々と3ヶ月通り補習整備にかかりきりでなにもできず！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／4. 収入保険や農業共済等農業保険に関する情報：_____

5月に入会希望を出して来年1月に入るつもり(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

被災後の情報収集(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

共済は被害発生後復旧費用が出る。大助かり(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

加入してなかった(収入)(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

既に加入していたので利用できた(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

当初は、喪失の樹木や農地に対してもでるとのことだったが、まったく対照外(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／5. 台風の進路等、気象に関する情報：_____

インターネット、携帯アプリ(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
アプリ(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
時間100mmの雨が測量外の地域に降ったので、役に立たなかった。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
SNS、テレビ、ラジオより入手(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
テレビでの気象情報、インターネットでの気象情報(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
予想外で、対応できない(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
テレビ、ラジオ等より。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
テレビ(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
西よりの進路は雨対策 東よりは風対策(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
自治会の共済担当を集めての説明会(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
多少役に立った。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
進路、雨量、風力 家の雨戸締め果木の支柱ささえ、河川の堰落とし(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
天気アプリ(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
テレビのデータを見る(日常毎時) = 2~3度 台風と雨の時(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
Yahoo! 天気アプリをみて役立った。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
テレビで気象情報(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
仕事上の対応がある。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
テレビ(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
テレビ新聞(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
TV・スマホ等による情報(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
テレビ防災無線等の気象情報で、大雨前の排水対策ができた(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
テレビより軽い物は、家の中に入れた。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
JAからの大雨予報(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
雨対策が少しでも出来た。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
テレビ等(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市からの放送(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
地域協議会等独自で学んだハウス施設守る対策(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
台風の大体のコースが分かるので風、雨に対する準備が出来た。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
梅雨時期に秋雨もそうですが農家が一番心配するのは、台風による前線の■が大変になる事位は、農家はわかっているものの！！(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
風雨の予想ができる(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
気象庁などの雨雲レーダーの予報を確認し、事前防除等を行った。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
営農上、生活上、総合的な意味合いから、当時気象情報の確認をひんぱんにしていた。(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
多少大雨に対する心構えはできていたが、過少評価していた。災害が発生するとは思っていなかった。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
TVによる進路状報(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／6.近隣地域の過去の災害対応の経験談：_____

いつも■話している、年輩者や親、大先輩などより(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

先人の声(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

昭和18年豪雨についての話を80才以上の近隣の体験者から聞いていた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問9 宇和島市に大雨が降る前に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／7.その他：_____

過去の例から農作物への被害は甚とまでは考えられない(稻)(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

J A 農協営農部など農業仲間との話し合い(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問9-1 問9の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ていましたか。(○はいくつでも)／18.その他：_____

7/7以降は行政無線他を意識している(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

自己知識、経験(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

市の防災メール(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

得ていない(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

すべてなくなり、何もできませんでした。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

地元消防団メール(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問9-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)／5.その他：_____

父親(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農家の友人、知人、大先輩、親(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

県・市の職員(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問10 大雨が降る前の時期を振り返って、当時、入手しておけばよかったと思う情報や、当時入手したかったが、入手できなかった情報はありましたか。(○はいくつでも)／7.その他：_____

何がおこっているのか現在の状況の地域への伝達(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

あっても、自然災害の前に人は無力(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

過去に無かった大雨なので、災害の予想が出来なかった。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

全くどうしようもなかった。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

どうしようもない(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

いつも意識していた。特に地震の方を 3時間の雨が想定外だった 南予は(今まで7/7以前) 特にしづかだった。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

実さいに降る雨の量(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

老朽化した建物の補強(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

情報はいくつあっても良いのですがあの時は対策してもむだでした。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

南予には詳細な気象予報のシステムなど存在していないと思う。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
飲料、水など(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
災害発生時の状報が他県などネット上の方が早かった!!(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
入手していても使える状況じゃなかった。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
モノラック等の修理業者(地域外業者)(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
大雨が急なため何の手段もできなかった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂災害のハザードマップ(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
もっと正確な、天気情報(気象庁等の)(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問11 平成30年7月5日から7日にかけて大雨が強く降った後、農地や作物等、ご自身の農業にはどのような被害がありましたか。(○はいくつでも) / 12.その他: _____

自宅の土砂撤去が優先だった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
用水路が埋まって、用水が供給できなくなった。(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
牛舎に行く道路が浸水する。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土石流(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
用水が被害(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
トラックが使えなくなった(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
蜂が流れて70群死亡(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水路に土砂流入(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
園の近隣の方に作って頂いた。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
堤外水路が、埋った。(70代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
作物の潜水没(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
普トラック(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
稻の上を小さな流木等が流れ、水流が少なくなると流木等ゴミがところどころ溜って稻を押ししゃいやだ(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
水路が埋まった。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
魂もうすらいだなくしつつあった(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自宅に土砂(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水田が水没した(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
ハウス内が冠水した。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
果木3本が土砂にうまり2本がかれた(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
池土手崩壊(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
防除用水の確保が出来なかった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農地自体が崩れてさい培出来なくなり、住みなれた土地をはなれた。(離農)(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
樹園地4反位廃園にした。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
稻が倒伏した(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
土石流でミカンの木が引き抜かれた。畠は残った。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

川のはんらんで里芋を植えていた所の土が全部流されて里芋がでていた(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農地が数回冠水し樹が枯れた(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
農業用水の確保(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職就任不明)
水稻の倒伏(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
雨除けハウスが被害(60代,柑橘以外,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
普通トラック(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
苗木、成木が土砂でうもれた。園内の排水路が破損した。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
キウイの棚がつぶれた(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
河川の石垣の崩壊が現在も(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
大事な時期に復旧作業で農作業が遅れて、多岐にわたり打撃を受けた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
他地区へ行く道が被害を受けた。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・水槽に土砂が入った・自宅も土砂が入った(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農地に数しれぬ溝と土砂の山とのギャップと段差ができ、道がなくなり、歩けず、作業も困難、草刈もできない場所が、事後に数しれずわかる。畠土が流され、石や泥土が流がれてきて、後になり、除々に樹木が枯しつする。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 11-1 被害に対して、はじめにどのような応急対応を行いましたか。(○はいくつでも) / 5.その他: _____

農道復旧(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノレール修理依頼(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
水のう回路をつくる(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
治地会で補修(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
がれ木をのける(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
園地確認(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自宅周辺環境整備(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
災害箇所の復旧(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
モノレール修理(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
木片、ゴミかたづけ(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
地元有志の方達と、農道を整備した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
道(農道)(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
園地のせいび(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・軽トラック及倉庫にて浸水した農業機械の買取を急いだ。(多額の金が必要だった)(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
小さな流木・ゴミの撤去(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
スプリンクラーの修理 土のう積み(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
S Pの修理 モノレールつけ(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
流入ゴミのかき出し(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
モノラックレールの修理(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
農道通行のための作業(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノラックレール工事 人道づくり(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道を直す(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道修理(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
水田は被害なし(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

注文していた苗の植えつけ(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農道を共同で通れるようにした(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
流木等の撤去(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
被害届提出(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
苗木を注文して次年に植えた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道修理(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
土手の補修(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
民家廻りの対応で手いっぱい。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
出来なかった。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道の土砂除け、通行の確保(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職就任不明)
倒木の処理(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
被害箇所の取り除け(60代,柑橘以外,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
農業機械購入(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノレール故障部分取りはずし(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
倉庫内の消毒(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農薬、他(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農道整備(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自分の事でなくまわりの手伝い(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
石垣のつみかえ(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農道の土砂のけ(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
防除用パイプの修理(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノレールを修理した(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自分の事は、後回しで、部落の被害を受けた所、各家にボランティアと一緒に泥のけ作業が1ヶ月続いた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
土のうつみ、ブルーシートでカバー(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
消防団活動(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農業用倉庫の修理(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
倉庫解体(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
人力では、何もできなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
家の修理(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
何もできなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
どうする事も出来なかった。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂盛土(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
園地による(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農作業の前に地域の人達と農道整備に勤しんだ。民家も1軒、土砂被害があり、ない道具で皆が協力して何日もかかり自身の山の作業まではいかない!!(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農道の修復(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
土砂の除去(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
木ゴミのけ(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
自分の力では出来ない(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自治会に連絡(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
市道の復旧(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

1のケースでは地元区長さんに連絡。2のケースは部分的被害ということもありそのままにして経過みる。(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
農道の復旧作業(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
自分の農地作業は3ヶ月後、とりあえず、みんなで道路の土砂除去及び整備(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農道復旧(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職就任不明)
自宅に土石流が流れ込み(土砂竹石等)被害を受けたため農地より自宅の片付けを優先しなければならなかった(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
ハウスの建替(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
排水路の土砂除去補修(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
土のう設置(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道復旧作業(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。①入手した情報／7.その他：_____

リ災証明等申請(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自分で対策(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水路の土砂のけ(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農道情報(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
モノレールの修理(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
災害対応の借入金(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／1. 査定前着工制度に関する情報：_____

すぐに土砂撤去工事することができた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
となりの園地の人に個人の修復工事にも補助が出るときき、一ヶ所修復できた。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
市の職員より農地・農学用施設災害復旧事業補助金等の説明があり、復旧に助かった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
園に行く事も出来ず、皆協力して道の整備して、9月頃やっと、園に行ける様なる(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市県国の補じょ事業(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農協、市役所等の説明をうけ、すぐに復旧できた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農道等土砂のけを業者が入り防除等に役立つ(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場や公民館で説明会があった モノレール(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農道が土砂でうまり、又崩れていて通れない 通れなければ農作業は何も出来ない。又公的機関にたよっていたのでは間に合わないので共同で8日間かけて農道を通れるようにした。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農業機械の取得の補助(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
不確実な情報や不十分な情報がほとんどと言っても良い。少なくとも私にとってはそうだった(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自分の被害は軽微であったが、ある程度重大被害のあった人からそのことを告げられたとき、「写真を撮っておくこと」を知らせ、多少は役に立ったと思う。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
行政をまたずに自助努力で復旧工事をした(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市役所へ行き相談した。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
園内に土砂が入ったが早急に除去出来た。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
J Aでの説明会(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
友人が重機使用し園地整備してくれた(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
国・県・市・JA職員より説明を受けた。被災証明書を発行し、自分の被害に応じて補助事業を申請した。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
スプリンクラーの修繕し、すぐに防除を実施(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
県や市職員に確認をするが、まったくまちまちの回答 後で、関係者から徴集及び自分で出すかくごで、作業を始める(制度が確定するまで待つ事はできなかった) 1つの説明を受けるのに何日もかかり、しかも部門によって場所日程もまちまち、対策を早めにする為に、なるべく早く説明を聞きに行くが、次々と、いろんな点で変更が多く、又、やりなおし等ばかりが続く???(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／2. 被害を受けた農作物への事後対策の仕方：_____

J Aからドローンによる防除について説明があり実施した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
結局、ダメだった(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J Aのファックス(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
適切な防除等が実施できた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
S P防除が機能しなくなり個人対応で防除していく場所の範囲がわかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A指導部から、り災証明を取るよう進められた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
ボランティア導入(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水で流して洗った(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
ドローンによる一部防除(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
すぐに防除をしたおかげできれいなみかんがとれた。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A指導による大雨後の病害虫の防除(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
防除等に役立てる事が出来た。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農水省の英断によるドローン防除実施。物理的のみならず、精神面でも産地を勇気づけた!(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
指導員から説明(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J. A. で営農指導をうけた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A指導員からの重点作業の実施によって良品を出荷できた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
木の根元が埋ったままにしておくと枯れる(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
土砂に流されたのでだめだった(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
かぎられた畑での防除(ほとんどの畑に作業に行けないが)(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J A指導員から直接(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報はあっても園主がケガをしたので何もできなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農協の職員(技術員)等や組合員同志の状報提供(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
共選からのF A Xでの指導により農薬の散布を行い例年と同等の果実が出荷できた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
国・県・市・J A職員より説明を受けた。被災証明書を発行し、自分の被害に応じて補助事業を申請した。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
すぐに防除する事が出来て品質には問題がなかった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／3. 被害を受けた農業機械の取扱い方法：_____

補助金のおかげで買い換えを行い作業を再開することができた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
1割補助金(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農協、役場等の説明会(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
補助事業の申請(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
結局、ダメだった(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農協から被害状況の写真をサシェイしておくよういわれ補助申請の時によかった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
周囲の方々の情報(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
補助が出たのでなんとか再建できた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aの職員に農業機械の補助方法の事をおぞわる。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
機械購入の祭、補助金がでると聞いた(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
補助作業による復旧支援(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
9割補助で講入(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
被害を受けた農業機械の国の補助(県、市)(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
使用可能な機械はメンテナンスをして使用できた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農協、市役所等の指導で機械を直すことができた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
草刈り機など作業に必要なものが使えた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場や公民館で説明会があった 業者に聞いた(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A指導部から、り災証明を取るよう進められた(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
補助金申請(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水につかた機械がダメになり、補助が出て助かった。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
モノレールのエンジンをそのままにして農機センターに持っていった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機センターに直接持込み(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
ほとんどの農業機械がダメになりこれの再取得についてJ Aで聞いた。(補助事業等について)(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農業機械の保障をうけた(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市県の補助事業(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
助成金等で再購入出来た。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
被害を受けた農業機械の危険度について農キセンターより(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
修理や処分ができた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
機械購入出来た(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J. A. 農キセンターへ行き指導をうけた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の被害認定(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
市の職員の補助金の説明を聞き、申請することができた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
知人から他地区(三間町)の修理屋さんを紹介してもらった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農機具が被害を受けたが補助により再購入を行なう事が出来た。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
支援事業に加入出きた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助金の対象(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助を受ける事が出来機械を買う事が出来助かりました(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
正確な状況が早くはあくできず情報もおそかった。(市よりの)(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
情報はあっても園主がケガをしたので何もできなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市や県の特設受付場所に出向き情報を得た。組合員などの情報とか、いろいろ錯綜していたか。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
J A の農機センターで相談して水没した取扱い方法を聞いた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
国・県・市・J A 職員より説明を受けた。被災証明書を発行し、自分の被害に応じて補助事業を申請した。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農協職員(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
電気モーターは十分に乾燥させて始動すれば使用出来た。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
つかえなくなった農機具助成等がわかった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／4. 防除用の取水場の情報：

南予用水に臨時取水所が設置されきれいな水を利用することができた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
・防除が予定通りできた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
取水場まで10kmぐらいあったが消毒ができた。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
南予用水の利用(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J A のファックス(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
防除用の取水場パイプ確損の補助(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
防除等に必要な水を確保できた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
ため池埋没の為取水場所がなかったがJ A のファックスで取水場所の確保状態がわかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場や公民館で説明会があった 自分たちで仮しせつを作った(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
取水ヶ所の位置確認(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
だんすいがつづいたので生活用水として使った(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A (70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
南水の応急水汲場で水をくめた。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
自力で水を確保した。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
喜佐方の水取りをおしえてもらって利用させてもらった(防除用)(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
喜佐方貯水池の水取り(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職就任不明)
J. A が取水場を設置してもらった(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

県営貯水タンクからの落差による取水（ＳＰ施設への）（70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった）
ＪＡの設置した応急の取水場のことなど（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
ＪＡからのＦＡＸ（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
同志会が河川を県の許可を受け川より水を取る事が出来た（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
国・県・市・ＪＡ職員より説明を受けた。被災証明書を発行し、自分の被害に応じて補助事業を申請した。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
参加しているＳＰの防除が不能のため、手掛けの防除に変更実施（60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった）
いつもつかっている取水場の水がつかえた（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
地域の取水場がだめになったので役に立った（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／5. 積立金の納付延長措置の情報：_____

積立金の意味はわからないが税金だ。何かの支払は遅らせることができると、ハガキ等で連絡はあつたが結局遅れても支払は同じなので意味はないと思った。それに被災して忙しいのに、いろいろな通達が郵便できても見れないものもあり混乱する。

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／6. 過去の災害対応の経験談：_____

いろいろの補助金 借入金制度（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
先人の知識（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）

問 12 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期に入手した農業関連情報についてお伺いします。③役に立った情報の具体的な例／7. その他：_____

家内（市）では、手にあまるのでボランティアをたのんだが公共の水路なのに断わられる（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
南水事業の災害復旧への補助事業（50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
写真をとるのを忘れた。（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
ＪＡ（70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
2ヶ月位は農道がだめで現場に行けず全て役所ＪＡに電話で聞き出来る為家族で対処した。（80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
まず、車がだめ、農キグが無い、そのための金が必要。補助金はあとで出るとの事を知るが、とりあえず先に。（60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）

問 12-1 問 12 の情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ましたか。（○はいくつでも）／18. その他：_____

自分で見に行く（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
県議会議員（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
車が乗れなかったので情報がおくれた（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
友人（仲間）親類（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
自力でかくにん（50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
農機具屋（40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
農水省（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）

問 12-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも) / 5. その他: _____

南予用水ブロック役員(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
となりの園地(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農機具販売店(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
農家の友人、知人(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
地区で立てた代表者(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
友人(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機具屋(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)

問 13 大雨が降ってから通常おこなう農業を再開するまでの時期を振り返って、当時、入手しておけばよかったと思う情報や、当時入手したかったができなかった情報はありましたか。(○はいくつでも) / 11. その他: _____

補助事業等の説明について、情報が伝わらなかったり〆切日があったり、補助対象として該当しなかった所もあった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
再散布の必要はあるか。(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
水路の満水で土手がえぐられたが個人で補修するしかなかった。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
入手よりもどのようにして今から収かくするか?防除するか?(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
全部(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
保証問題で皆さんいろいろ混乱していました。私達も。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
入手できた(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
総てが後手後手で、事前、当初は、まったく制席が確定してなかった!!(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
自宅の片付けが大変で後回しになった。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

①入手した情報 / 10. その他: _____

必要な情報がなかった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
倉庫の土砂取(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
苗木の植つけ(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例 / 1. 共済金・保険金の支払いに関する情報: _____

J A職員よりTEL有りたいへん役にたちました。保険金受け取りました。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
無利子で借りて、補助事業がやれる様になる。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
近園の方にお願いして作って頂いたので特に無し。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
共済組合担当者(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
台風共済へ切りかえた(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J. Aの職員から被害を受けた農業用倉庫等の支払いに関する情報を得た。(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
ハウスの建替え後加入検査(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

共済金が出たので土砂撤去費他に当て助かった。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A職員が対応してくれた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自分が掛けていた共済の確認を J Aにした。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農業共済は、非害の有無にかかわらず仕払い金が、多くなっただけで、農地や、樹木非害は対照外(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／2. 農道復旧の補助事業：_____

説明会の参加(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
地元有志で参加した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
復旧作業の日当が出たこと(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市役所で聞き、農道を復旧した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
早急に市に対応策を取り上げてもらうが全体的に被害が多いとの事で県、国に話しを上げてもらう。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂取除き(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
復旧後だが、補助金が出ることがわかった。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
1割負担で直せた(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
2週間後業者が土のけに入った(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市、J Aの説明会、及びF A X(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農道、農地の復旧、個人でできる所とできない所あり。できない所の補助を相談した。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
復旧事業を申請しているが今だ進行なし(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
近所の情報交換(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
自治会内の農道(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
農道・市道等の仮復旧に着手出来た。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市の職員よりの指導があり土砂をのけた。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
近所の人より(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市単事業について(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
知人に聞き業者へ工事を依頼(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道のいたみ方の大小によって補助対象でないのではないかと思った。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道復旧 市よりダンプ・ユンボのレンタル料(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂のけ(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市の担当部所より情報を得て活用致しました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市からの説明(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市の職員から(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道が今まだに通れない所あり(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
部落協同で復旧した。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

申請しているがまだできていない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市、JAの職員+指導員の方から直接農業の被災証明を入れ、災害復旧の支援を受けた。災害の無利子金を受けました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場に出向く。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
自治会でまとめて申請を行った。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
とりあえず、農道関係者が集りユンボのレンタルと人力で復旧に努めた(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
自治会→役所→補修計画実施の説明を受け安心した。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
復旧が終了した後で!!(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／3. 農地の土砂除け等、農地の復旧に関する補助事業：_____

業者をみつけるのに時間かかったがすぐに撤去してもらえた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
水田のおでい除去。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
生産者団体や会員から補助事業があると聞いて市役所に行って確認等を行った(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
となりの園地の人に補助事業の事を聞いて1ヶ所対所できた。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
J Aの講習会(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
市役所に相談(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
流された農地を復旧した(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
ボランティアの申込み(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
説明会の参加(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
翌年にやっと実施できる状態になる。(土砂のけの事業)(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
施設の修理、農機具購入。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農地復旧の補助事業申請中。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
被災した園地約10ヶ所の内、5ヶ所程利用した。が、期間が非常に短かすぎて、あとはそのまま放置している。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
溝の土砂のけ(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
田んぼの土砂除け(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
復旧作業の日当が出たこと(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市役所建設課で直接聞いた(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市役所で聞き説明会に何度も参加した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
土砂のけ(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
申請のみ 対応おそらく1年たっても(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市、JAの説明会、及びFAX(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
口伝えに(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
直接、行政へ確認。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
9割補助で畠の土砂をのけた。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
国の補助で復旧(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農地の復旧事業を申請し復旧中(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂のけの1割負担でいいこと(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
改植2ヶ所、3反 泥のけ3ヶ所3反 2ヶ所国事業設計待ち(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農地土砂除けを補助事業の利用で行った。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
利用しました(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市単復旧事業で畠の復旧に着手出来た。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農道使用者たちが集まって協力して土砂除けをした。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
まだ農地復旧していない。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
市の職員から農地復旧を知り、実施した。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aからの情報により参加(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J Aでボランティア派遣して復旧(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市単独災害復旧事業の補助により復旧(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
被害キボが小さいと申請しても通らないときかされた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農地復旧(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農林課への直接質問(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市の担当部所より情報を得て活用致しました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市からの説明(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市の職員から(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂除け(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aや市より補助事業の情報をもらい補助を受け復旧出来た(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
近所の人からの情報があり、役所へいって申し込みをした(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
1日でも早く農地復旧してもらいたい。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の職員に直接聞いて申請をした。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市、J Aの職員+指導員の方から直接農業の被災証明を入れ、災害復旧の支援を受けた。災害の無利子金を受けました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場に出向く。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
申請している。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
被災証明を発行してもらい、市単と国補で申請した。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農協職員(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自治会→役所→補修計画実施の説明を受け安心した。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
説明会に参加出来た。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市から直接、水田の土砂のけ業者に発注(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

貯水そうが土砂でうまったのでそれをのけてもらった(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／4. 農業用施設、農機具の復旧、再取得の補助事業：_____

防除用ポンプを病虫害が発生する前に入手することができた。事業の対応が早くよかったです。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
9割補助(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
生産者団体や会員から補助事業があると聞いて市役所に行って確認等を行った(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
エンジン・ポンプ復旧に利用した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市・J Aから情報があり、申請する事ができた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J AよりF a xで(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
水につかった農業機械の再取得ができた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A職員よりT E L有りたいへん役にたちました。補助金受け取りました。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
説明会の参加(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
すべて終るのが翌年になる。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助金をもらえた(農機具)(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
農機具の買い換え(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
9割補助利用(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
助成金の申請(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
復旧作業の日当が出たこと(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農機具を補助事業で再取得した(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農協職員から聞き、ハウス施設の再建をした。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J Aの農機センターで再取得の手続きをした。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
草刈り機等(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
見積もりが早く助かった(ポンプ、モーター動噴)(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
モノラックレール スプリングラー(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
少しづつ講入(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
口伝えに(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
再取得の補助事業を受けることができた。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
モノレール(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
S Sが使用できなくなり、J Aの職員に相談にのってもらい、補助してもらった(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農機具等の再取得事業を申請し取得した。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノラック、動ふん、そう庫の取得に関する補助事業を利用した。(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機具の再取得の補助事業を利用した。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農機具の再取得を行なった。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
事業にて草刈キ、運搬車、動噴(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

補助事業をしてもらった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の農林課による農機具の取得についての説明(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農機具の補助で再取得できた(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
市の事業等で再取得出来た。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農協の職員より(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の職員等から説明が有り事業に参加した。(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
モノラックの再取得を行った。(非常にたすかりました。)(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農機具の修理不能機械の補助金購入制度を市広報で知った。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農機具取得(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J. A. から補助事業の話を聞いた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機具(ポンプ他)が土砂にうまり補助事業に提出(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
役所で農機具の申請手続きをして注文(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノラック、クローラの復旧に利用(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
被災農業者向け経営体育成支援事業の補助事業によって復旧、再取得(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
堀り出した運盤車の写真を撮り書類を出す(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
ビニールハウス修理(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
市の申請手続きに参加(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の担当部所より情報を得て活用致しました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市からの説明(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
農機具の再取得の申請(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の職員から(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
選果機、草刈機、チェンソー再取得(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助対象(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A や市より補助事業の情報をもらい補助を受け復旧出来た(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
浸水していたんだ機械等が補助事業を受ける事が出来再取得出来た(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機具の購入したが納入が遅れた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
新しい農機を購入できた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
レール・防除機を購入(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市、J A の職員+指導員の方から直接農業の被災証明を入れ、災害復旧の支援を受けた。災害の無利子金を受けました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場に出向く。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農機具購入(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A で、農機具再取得の補助事業の話を聞き、J A に出向いていた市の職員に相談した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

農協職員(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A 営農センター(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
運搬車の保助事業で購入動噴は1年おくれで申込み中(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
経営体育成事業に申請できた。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A 技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／5. 南予用水の園内配管等、共同施設復旧のための補助事業：

配管復旧の補助があるのでたすかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
長男が役員なので修理によくでていた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
復旧作業の日当が出たこと(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
S P 立上り復旧工事(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
実際に修理した(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
南予用水の組合員、役員との共同復旧対応。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
スプリンクラー(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業で復旧できると知る(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
してもらった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
ロック役員全員で復旧を開始した。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
直せる所は自分達で直した(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市からスプリンクラーの補助の話を聞いた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
団体で対応してもらった(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市からの説明(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市、J A 職員から(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A や市より補助事業の情報をもらい補助を受け復旧出来た(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
役場に出向く。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
・国補で申請した。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
地区役員(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の職員から直接、自分達で復旧作業を実施、すぐに防除(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A 技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／6. 追加防除や委託防除等、防除関連の情報：

J A からドローンでの防除についての情報があり、実施した。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
復旧作業の日当が出たこと(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
生産者団体の役員から、ドローン防除について説明が有り、参加した。(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)

直した所は防除をした(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
J Aよりドローン防除の情報を得て防除を行なっていただく研究必要あり(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
・ドローンでの委託防除を申し込んだ(農道が通行止めの所)(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／7. モノレールの復旧に関する情報：__

生産者団体や会員から補助事業があると聞いて市役所に行って確認等を行った(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
利用し復旧した(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
県、市の職員から集会所で園地の確認をして実施する事ができた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
11月に追加申請ができた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
なおすのに補助があることを知った(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
助成金の申請(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
復旧作業の日当が出たこと(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
10月頃から始めた。(6月末退院して体力が無くて)(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業でモノレールを直してもらった(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機センター等対応にまに合わないとの事で個人的に雇って手伝いながら共同で架設した。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
利用はしたが応急修理のみ、補助が出るのを早く知つていればちゃんと直したのに…(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
個人で(仮に直した。同志会(■)が道具を教えてくれたので順番待ちで使用 H30 9月下旬～10月中旬4～5日(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノレール復旧の講習会(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
口伝えに(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
モノレール復旧に補助事業対応ができたこと。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農協を通しモノレール復旧を依頼した。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
申請したが、結局園内道にしてモノレールつけなかつた(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
モノレール復旧のための補助事業があることを知り、申込んだ。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
12月の中旬に復旧してもらった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
災害復旧事業で再取得した。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農協の職員より(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市の職員から直接地区の生産者に説明が有り事業に参加した(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)
モノレール復旧の講習会に参加して自分でなおした。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
モノラックの再取得を行つた。(非常にたすかりました。)(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
J. Aからモノレールの補助事業の話を聞いた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
モノレールの復旧に利用した(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
レールのはそんとエンジンのいたみ(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
堀り出した運盤車の写真を撮り書類を出す(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

早く連絡でき早急にとりかかって頂きごくわせの残ったものを収穫できまにあった(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
市からの説明(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
市の職員から(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
9割補助受ける事が出来助かりました(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
同志会にて業者による講習会を行った。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
モノレールを付ける業者さんが少なく遅れた(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
共撰場に資料を準備してくれた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市、JAの職員+指導員の方から直接農業の被災証明を入れ、災害復旧の支援を受けた。災害の無利子金を受けました。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役場に出向く。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
宇和島市(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業で設置(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
経営体育成事業に申請できた。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
JA技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／8. 運搬用トラックの再購入やレンタルに関する情報：_____

J A職員よりTEL有りたいへん役にたちました。補助金受け取りました。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
エンジンを修理した(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aに確認した。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
軽トラ10月注文 年末届いた(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
グループ補助金の説明会(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
すでに購入していたので、補助対象としなかった。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
トラックをレンタルした。ありがたかったです。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
トラックの再購入を行なった。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J Aや市から再購入の情報をもらい、また指導を受けて購入出来た。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
役場に出向く。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
運搬用トラック購入(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
知人より情報を入手し、役にたった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
軽トラックのレンタルの話しJAに聞きに行き貸りる。のち保助で講入(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／9. 農業ボランティア等、人的支援の情報：_____

土砂除去(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
運搬アルバイターを3人×2日雇入する。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
ボランティアの方々には、大変お世話になりました。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
ボランティアに寄る摘果依業(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
ボランティアの人に収穫をしてもらった(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
友人にボランティア支援を聞き利用した(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
県の職員の方々におせわになりました。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
土砂除去の応援を頂いた(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
友人に聞き農協に行きお願いした。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
口伝えに(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農地に流入したゴミをとり出してもらった。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
自治会内、水路土砂除作業(ボランティア、10名)(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
極早生取りに来てもらった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
人的支援は受けなかった。不特定の人員配置で予定を立てにくい事があった。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
吉田支援員に農地の石除去(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていた)
J. Aから土砂除け等ボランティアにお願いした。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aで敵果のボランティア派遣して作業してもらう(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
土砂除けにボランティアの人にしてもらった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aえひめ南ボランティアセンターに依頼、園地の流木の処理をする(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
受け入れに自信がなかったので申し込まなかった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
知人によりボランティアさんをつれて来てもらって土砂かきしてもらった。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A職員から(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農業ボランティアに早生園地の摘み落しや、収穫もJAより手伝っていただいた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
大学生のボランティア2日間(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
すぐに人手が欲しい時に役場に連絡したが民家が最優先だと言われ、断わられ農業ボランティアは倉庫のガレキ除けが終わった頃情報を得た。知人、親族かき集め日当を払って手伝って頂いた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
みかん収穫(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J A営農センター(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
説明会や講習会には大半参加するが、いろんな情報や、変更事が多く、困惑へ！！(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
摘果作業に3日ほどきてもらってたすかった(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
倉庫の土砂を除けてもらった。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J A技術指導員から情報をもらった(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 15 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃に入手した農業関連情報についてお伺いします。

③利用した情報の具体的な例／10.その他：_____

ボランティアの方に倉庫の土砂をかたづけてもらった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農作物(稻)への災害はなかった。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農協指導員(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
家の方も雑事有り、山は後廻し(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
年令78才だったのでなし(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 15-1 問 15 で回答した情報を入手するにあたって、下記のどこから情報を得ましたか。(○はいくつでも)／18.その他：_____

自身が地区の農業共済部長だった(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
知人(80代以上,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
知人、友人(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農機具屋(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
知っていたが今まで被害がなかったので。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農水省(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

問 15-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも)／5.その他：_____

となりの園地の人(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
農機具販売店(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
農家の知人、友人(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
中山間の会長(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
(3) 余り詳しくないので、市へ直質した。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
農家の友人(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
兄弟から(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 16 大雨が降った後におおむね農作業を再開した頃を振り返って、当時、入手しておけばよかったですと思う情報や、当時入手したかったが、入手できなかった情報はありますか。(○はいくつでも)／10.その他：_____

大雨は想定外(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報だけでは前に進めない現状があった。個人でやるしかない!共に協力もクソも誰もが必至(死)なり いろいろわかるが対応、業者も少ないので。遅れ遅れ(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
近辺の被災農地はほとんど減反対応水田である。復旧費用と農地の生産性は対比較もない。減反田は改面的機能支払制度上は対象面積より除外されたが、災害年と減反政策終了年は重複する。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
被害を受けた農作物(農地)への事後対策の仕方(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
全部(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
情報は後手、後手だったがどうにか間に合った。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
情報は入手できた(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
総に対し早急に対応する事や決定は困難である事は、周知の上だが、それにしても?????(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 18-1 それはどこから知りましたか。(○はいくつでも)／18. その他：_____

共済の広報紙(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
営農計画書兼水稻共済加入申込書兼変更届出書を記入時の記入要領パンフレットで(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
共済組合の広報紙(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
生産者大会(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 18-2 近所の人とは、どのような人ですか。(○はいくつでも) / 5. その他: _____

記載なし

問 19 今後、農林水産省が農業関連のあらゆる情報を伝えるにあたって、どのような経路で伝えると農家の皆様に伝わると思いますか。(○はいくつでも) / 18. その他: _____

(10) にJAの放送もできる。(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
d データ (テレビ) (50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
わからない、長い間災害のあと陸の孤島になっていた(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
直接メール、もしくは、ラインで。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
対象者を集めた説明会(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

問 19-1 近所のなかでも、どのような人から情報を得たいですか。(○はいくつでも) / 4. その他: _____

確実なことのいえる人(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
地区にいる評価農業共済委員から聞きたい!(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

問 19-2 どのようなアプリやSNSを通じた情報発信を希望しますか。(○はいくつでも) / 6. その他: _____

停電になるとケイタイがつかえない(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
ガラケイ(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
わからない しらない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
メール(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
インターネット、スマホを持っていない(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 20-1 その理由はなぜですか。(ご自由にお書きください。)(問 20=利用する 回答者)

手軽に入手出来るから。(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
インターネットに接続しホームページを開いても、情報にたどり着くまでに時間がかかるから(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
迅速な情報が分かるから!(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
スマホで手軽に見れるから。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
スマホで検索できるから。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
近くからくる状報は途中でわい曲するので(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
とりあえず使ってみて判断する。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
今後役に立てばよい(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
農水省直接の方が裁量権限が大きく時間がかかる(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
便利だから(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
自分から手軽に情報を入手できるから。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
皆が一律に見れるから。(簡単に)(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
手軽に見れるから(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
気になる案件があった時に気軽にすぐアクセスできる。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
利用するのは苦ではないし、利用していかないと今後生き残れないと思います。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
自分の知りたい情報が選びやすくなりそう。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
情報を探しやすく、便利だと思う。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
アプリならいつでも見れる(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
情報を早く知りたいから(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
スマホでかんたんに見れる。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
いちいち、行政に行って、相談するよりも、自前に情報収集してから、行政に行くほうがわかりやすい(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農家の為に成るから。(70代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
利用できればしたいと思います。年寄りばかりが農業しているので情報はない。(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報が早いので!(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
便利だから(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
災害で情報があつまらずに大変だったから(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
良ければ、使ってみたい。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

アプリなら自分の自由な時間に見る事ができるから。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報を確実に入手したい。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報が早くて正確。近所の人から聞いても伝言ゲームになり不正確(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
スマホの方が手軽でよく見る(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
無料の方がいい。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
情報は必要だと思う(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
自分で情報を入手する方がスムーズだから。(JA及び市からは遅い為)(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
スマホ所有しているのでいつでも知る事ができる。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
今ある情報紙など、全部入っていればよいと思います。身近なことから、他産地のことまであればよいと思います。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
色々な面で便利と思う。(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報は、常も山ばかりだと入って来ない。アンテナをきかせて、情報入手したいと思います。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
信頼性が有ると思うから。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
スマホで(80代以上,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
年齢を考えると、今回の事業以後に大きく事業をする事はあまり考えていないが、利用できるものがあれば利用したい。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
情報伝達はどこからの発進でも良い(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
若人にまかせる。(後継者)(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 20-1 その理由はなぜですか。(ご自由にお書きください。) (問 20=どちらともいえない 回答者)

・インターネットの接続環境が整っていない・ケイタイ電話でのアプリでは十分な情報収集が出来ない(一覧性等々)・情報収集を行う、引金をどうするか(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリが出来ない時には判断できない。それよりもっと現場の事を理解して欲しい(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
使いきれていない。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
国の事業は県や市の財政状況で農家の負担等が変わるため直接が良いとはいえない。国の言葉で書かれても、具体的な質疑ができなければ、二度手間になる。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
ネット フェースブック ツイター LINEなどできないパソコンもない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
狭い地域別での発信ができるかがポイントだと思う。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
情報が小規模な農家対象となっていない?(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
年をとってあまり人とのつながりがない。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
後継者がいないと、あまり農政にメリットがない(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
スマホを所有していない。つかいかたがわからない。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
どの様な物ができるか具体的な判断材料が無い。選択肢が無いよりは、有った方が良いとは思う。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

高齢の方も多く使い方がわからないのでは。実際に被害にあった状態では直接話をしてもらわなければ正しく伝わらない。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
アプリの使い方をよく知らない(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
家族経営で小規模ですし、後継者もいまのところはいないし、そこまで、情報を入手して、活用するかなと思います。(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
アプリの意味が解らない(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
状報が理解できるかわからない(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
時と場合、内容による。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
アプリを使った事がない(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
わからない。時代についていかれない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
海上保安庁の情報メールを受取っているが、ネットで必要な時に調べた方が早い。と思うのでアプリも、同じように、必要な時だけの利用になるだろう。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
わかりにくい(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
ガラケイ：デジタルではなくどちらかといえばアナログ派(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
スマホの機能をつかいこなせない。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
わからない(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリ等、あまり利用しない。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
高令の為(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
小学生でも判る様に端的に、やさしく、役所の文書のまま細部にわたり間違いないよう心配して難解な日本語でしか書かれていない文章は読む気がしない(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
利用したことがあまりないから(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリ等、あまり見ないから。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
どのような内容のものなのか、利用してみないと何ともいえない。市、県、国といったぐあいに、中央へいくほど我々現場の農家とは思いが乖離していく感じがする。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
J Aからの情報で充分と思われる。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
J Aなどに問い合わせた方が必要な情報を早く知ることができるような気がする。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
アプリSNSは余り利用しない。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
内容や見やすさなどの中味による。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
直接情報を取得したい(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
内容を見てからでないと判断できない(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

問20-1 その理由はなぜですか。(ご自由にお書きください。)(問20=利用しない 回答者)

アプリSNSわからない。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリとは何ですか?(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
人から直接聞きたい(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・スマホを持っていない。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報に信用できない場合がまだ多い災害時SNSはパンクするのでは端末も使えなくなるのでは?(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
あてにならん(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
使いかたがわからない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリ対応ケータイでない為(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
年寄り(70代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていなかった)

パソコンを使えない。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
J Aから利用(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
インターネットをしていない。のでできれば書面でお願いしたい。パソコン、スマホをもっていない!!(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリ、SNSを利用したことがない。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
使かい方が分らない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
いらない(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
(1) アプリ等の機器を利用しない(高令の為)(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
家に、パソコン、スマホが無(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
役に立たないから。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
アプリの事は知らない(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
年がいて農業をやめる方が近いから(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
高年令のため(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農水省の役員は農家には忖度しないで、政権にばかり忖度しているから(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリは、使った事が一度も無い 年令のせいかも。長く農業を行うのは無理。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリの使い方が分らない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
必要な時に見に行く方が効率的 常時入れておくアプリにする必要はないと思います。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
経営の主導権は息子に移譲した為(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
パソコン・スマートホンを持っていない。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
利用出来ないから。(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
81才もうついて行けない(アプリに)(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
特に理由はありません(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
従来の情報伝達で不便を感じない。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
ネットのことはわからない。できない。しらない(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
つかいかたがわからない。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
インターネット、スマホを使っていない。(50代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
使い方が分からない(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
インターネットやスマホを持っていない。(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
高齢には、繁雑なものは出来ない。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
年をとっているのでアプリを見る事がない。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリが使えない。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
年令が80才になり間もなく農業をやめるため(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

高令化の折、文書で連絡してほしい。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
・パソコン等になれていない。・補助金の対象になるかどうかの判断がわかりにくいと思う・JAの営農職員に聞く方が良い(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
アプリがどんなものかわからない。使い方も全くわからない。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
「アプリ」とは何ですか。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
パソコンをやっていないから(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
アプリがわからないから(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

問 21 最後に、「平成 30 年 7 月豪雨」を教訓として、平常時や災害時における農業の情報伝達に対して困った点や問題点があれば、具体的にお聞かせください。

補助事業の広報が遅い。申請期限が短い。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
予措ハウスに補助が出なかった事が残念です。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
申請の窓口が混雑していて時間がかかりすぎた。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・市、県、国それぞれの補助事業の判別が難しい・市、県、国それぞれの補助事業で申請時期／場所等々が異なりはん雑・市、県、国それぞれの補助事業で申請要領が異なる事があり手間がかかる(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
申請期限が過ぎていたのもあるが今現在でも次々に申請したい事が出て来る状況を役所は判かっていない。という事は現場の事がわかってないという事であると思う。交通手段や情報手段がなくなつた状況で何がどうとかは出来るはずがない。被災者をバカにしたような「たいど」がとても腹がたつた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農協組合は、組合員が対象であり部会の方が基本であると思う。組合員外、その他の方が県、国の説明会に同じに出席すれば話しが合わなく前にすすまない。それぞれの組織での対応が出来たのではないかと思う。※個人としては農業機械の補助事業締め切りが早くてモノレールを半分直したが直おした時点で団地が崩れていたので全休が使用不能であった。文書、他説明会の決定説明書などが大切と思う。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
聞いた話では、補助申請にあたり担当者を被災者を初めての経験にて要領をえず非常に混雑と時間を要したと聞いています。もう少し手続の簡素化の検討を願う(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
個人でしか修復できない場所の補助事業の期間がみじかすぎて修復できない。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
相談窓口を充実し(市)申請等の実務と話しをする事によりメンタルケアを兼ねると良いのではないか。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・農道の復旧工事が始まる時期が未定のため、農道ぞいの取水配管が遅くなってしまった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農地・農道・河川、、砂防ダム、県になると担当が変わる。たて割で話しが個別に来ると進みにくく、時間がかかる。直接人家が無いのに砂防ダムを造る計画で地元はまったく内容をわからなかった。農地を取り上げられる農家はたまたものではなかった。計画ありきで進むのはどうかと思う。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
小学校毎にデジタル百葉箱等の計測機を設置して、ネットで公開してほしい。大雨の極地化に気象情報の極地化が追いついていない。宇和島市の雨量は市内のもので、吉田の雨量とは全く違っていた。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・モノレール修理、事業不促で今までできず(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農業に安定的収入、予測等はむずかしい大規模農業化では地方活性しない気がする為小規模となり補助も受けずらい災害申告もむずかしいほぼボランティア活動をして保全している気がする。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
災害直後は、農地（山の上）まで行く事ができず、写真が必要だと言われ、危険な箇所を歩いて現地へ行かなければならなくて大変苦労した。補助事業の立替金も負担が多く、中々支払ってもらわなくて不安な所です。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業の内容が現場で本当に必要な内容となっていない。(事業要件が途中で変更となる。)(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
被害が少ないので何もしてもらえない。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・補助事業について、知った時点では申請期限が過ぎていた。・モノレール等の修善について業者が間に合わせず、年度内に実施できずくりこしになった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農地の再生で費用が多くなったので市役所に相談に行った時点で補助事業について知りました農道の舗装工事の問題で昔は全部市道になっていたのですが最近は市道にはなりません、市道にならないと補助がちがいます市道でなければ何道ですかと聞くと個人の道路だそうです。圏内道ではないのですが(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
被害を受けた農家を特定することは簡単にできたと思う。復旧に必要な情報を被害農家に直接伝えることができなかったのか。私は知人より情報を得て農地を直したが、10ヶ月以上たっていた。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
十分です(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
申請している物件が出来るのか出来ないのか早く知りたい。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
最初は誰に相談していいのか、わからなかった。(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
・補助事業を全然しらなかった。・軽トラックは買いかえたけれども補助金はもらえなかった。くやしいです。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
特になし(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
後継者がいないと情報伝達も遅くなるし、補助事業も受けられにくい(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
補助事業に提出する書類のハンザツ差、書類の量、実察に提出不可能な書類の提出（30年以上の前の領収書）をもとめられて申請をあきらめました。書類の簡略化と待ち時合の短縮を望みます。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
畑が少し流された。がれ木もたくさん流れてきた。でもこれくらいと思い母と2人でのけた母は80すぎとても大変でした。つらい人はたくさんいると思いがまんした。だれもたすけてくれなかった。自分自身からだといいにくい。30本ばかり木が流された…。被害が大きないとたすけてはくれないのかな?と思った。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・情報の伝達に限らず、全てに“最悪の状態”を考えて用意していなければ“絵にかいたモチ”になります。今の所、電波も電気も無い場所で機能できるやり方は、私も思いつきません。・平常時では、とにかく有る物の利用を呼びかけるしかないと思います。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
断水、停電等、生活を維持していくだけで精一杯で、一定時期は情報を手に入れる余裕がなかった。期限を長くしてもらい、何度も情報を地域に根ざした形で提供してほしい。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
大きな被害がなかったので、これといって問題はなかった。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
最初は困惑して、職員も大変だったと思う県か市か農業かどこが主導するか決めて基本を決めて受けつけをすればもっとスムーズに行くのではないか(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
提出書類が多すぎる(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

・申請の仕方が人づてに聞いた為、初め、よくわからなかった。・農協や市役所（支所）に補助事業の流れがわかるように複数回にわたって説明会等をしてほしい。その、チラシ等もあれば、分かりやすい。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
私たちは、身近にいる区長さんからの伝達がすぐに入つて来る様にしてほしい。今回は市の対応が遅い様に思う。ある程度間があつて、市が動いた様だ。・雨前の報送などは、うるさいくらい。注意せよと云うけど、災害後の対応は、遅い。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
生活面でも災害を受けた後のどうしたらいいかのマニュアルがあるように農業にも災害を受けた後、どうしたらいいかのマニュアルを作成してほしい。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
避難している間、山の状態を見る事が出来ず、出遅れた。（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
みかん園の小規ぼな土砂くずれ等も笛木代くらい出るとうれしいです。（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
申請に手間がかかりすぎる。（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
補助事業について、たとえばモノレールの申請で最初に約50m程だと思い申請していた。施工してみると70mあった。追加分に対しては補助金がでなかった。最初の指導で施工事の追加では補助金の追加はできませんので正確に計つて申請して下さいと指導して欲しかった（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていた）
特になし（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
市県の事業に国の事業がおいつかない（やることがおそい）例※市県の補助事業の終る今年度に国の工事の青写真ができず施設がたてられずまたお金がいる また農家をくるしめる 農地は一つ！！！（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
補助事業も年がいて取ることができなかつた農地自体が流れ少なくなった。（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
住宅に対してはいろいろ補助等があつたようだが農業用倉庫に対してなにもないのがわからない（70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった）
※農地を修復するか、しないか、迷つていて申請時期が遅れた。（60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた）
・補助事業の範囲があいまいなのでもっとくわしくわかればいい。（60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた）
自然災害の前では人の力など無力と同じ東北の震災で、だれもが分つてはいるはず（50代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
補助事業に関して、写真の取り方を、もっと詳しく説明してほしい。これは、災害のおきる前に、みんなが、知つておきたいと思う。（60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった）
モノラツク等が無くなり、他人の畠を通る事でしか出来なくなつたので。近園の方に作つて頂く方法しか無かつた。（80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
なし（50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
職員のタイドが悪い（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持つていらない,役職に就いていなかった）
補助事業について知つた時点では、申請期限が過ぎていた。申請できた事業は、壊れた農機の写真を撮る必要があつたことを知らず、二度手間になつた。←私は立場（役職上）知つてたが、周囲（近辺）はまったく知らなかつた。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
当市の場合農水省職員が常駐していただき万全な指導情報伝達をいただき大変有難く思つてゐる又市の関係職員による復旧のための補助事業等の説明手続指導等も素晴しかつた（70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
玉津でしようぼうに行った人たちから少しのじようぼうしかはいらず、道を直してほしいなどまえからおおぜいの人たちからの直してほしいなどのいきんがとおらなかつた話でよけい道もくずれ通るのにも時間がかかりおかしいと思った。何年も前から道を直してほしいなどの話しも出ていたのなら

その点けんや直すという行動をしてほしい。行動していたら少しでも道がすんだんすることもくずれるぼうし策もできていたと思う。(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農業が衰退しない様に祈ります(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
もっとわかりやすく、情報を!(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
急傾斜地の農地を近年苗木に改植した園地に除草剤を使用した所が、多く災害に会っている。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
J Aからの連絡で手続きに出向いたが何が必要でどんな物を準備しないといけないか、もっと幅広く情報公開の会合を多く持つてもらいたかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・野菜畠の土が流されたが、果樹園でないからと思い申請していなかった。後で土を入れてもらえるよう申し込んでいればよかったですのに反省した。・補助事業の農機具の購入や手続きなどJ Aや役所の人など皆さん親切に対応していただき、頼れない書類を提出できました。いろいろ国からも援助していただき感謝しております。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・おきた災害は生まれて初めての事であった。自宅内の水が24時間以上停滯をし、その後の農作業にえいきょうをする。・農道復旧及青色水路整備等1日も早い復旧を願っています。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
県・市の職員も情報が遅かったり知らなかったりした。説明が不十分で何度も手続きに通った。窓口の対応が職員によって違っていた。(許認可の合否について)平時はFAXで農業情報が届くが、J AのFAX送る機械が水没し、役に立たなかつたのが残念。使えば早く確実に情報が届けられたのに…。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
当時を振り返ると市の職員の方や説明に携った方は本当に一生けん命よくやついてくれたと思います。大臣などVIPが視察に来る時はたくさん的人が準備などに時間をとられるのでできればオフレコで来てほしい。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
自治会長をしていたので公私で、公を優先せよとの先輩のことばがあったので自分の農業のことは、あとまわしになり、たくさんの不利益を得ました。市の方で、自治会内のことばはすべて“自治会長まかせ”みたいなことになっていたのでもう少し個の利益も考えてほしかった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
※軽い被害では、自分でなおすしかない。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
特にない(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
役所での事務的なことで、朝にいってもいつになるかわからないので予約を取るべきだと思う。することが多いのに、役所でまたされ、やめた。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
どうしていいかわからず農協役場へ行き情報を集めた。モノレールが20本ほどいたんでいるが10月になった今でも順番がまだみたいで困っている 南水SPも順番がまだみたいでいつなおしてもらえるかわからない。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
家には見舞支援があるが果樹体(流出、消滅)にはない 果樹共済は意味なし(全体のため)樹体なくしてはメシは食えない(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業が追加申請があったが、市のホームページだけにしか、載っていなく、申請できずに終わつたので、マイク放送等してほしい。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
農業の前に停電、情報入らず、断水、道路の寸断、自宅・倉庫の土砂災害、長い間、農業どころか、生活がまともに、できなかつた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
市役所とJ Aがやりとりしてもらえたらもっとスムーズだったと思う。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

補助事業等何にしても全て写真がいる事について事前に知人から聞いていたので対応できた。知人から聞いていなければ対応できない場合もあったので補助事業等の必要なものを早く知らせる必要があると思われます。以上(70代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

範囲が広かった事もあるが、事後の対策がもう少し早く取りかかる事が出来れば良いのにと思った。それと、災害に関する情報が薄く手順がつかめない事が多かった。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)

なにをするにも手間がかかりすぎる。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

平成30年7月の豪雨は今までにない大雨で川の土手をこしそうで心配でした。今後生活するにしても、よく考えておく心要があると思う。担当機関も一歩みなおす必要があると思います。(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

家屋への浸水、大小の土砂崩れ等、経験したことのない災害で、50～100年に一度のこととも云われており、これほどの災害を情報によりどれほど防ぐことができるか疑問である。人的被害は避難すれば防げるが、土砂崩れは一部住宅周辺の防災工事以外防ぎようがない。特に当地方のような急傾斜地での農地の脆弱性を痛感した。発災後のスピーディなフォローワークを充実していくしか、手がないようにも思う。別記 新規就農者への助成措置が、数年の間にずいぶん変ってきているようで、現在は助成金の受給が随分難しいようである。果樹栽培は数十年のプランをもって経営し、それをもつて後継者を育成するものである。農水省は農業の将来をどのようにしたいのか、数年でコロコロ変わる施策には先が見えないし、我々はそれに翻弄されるばかりである。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

J A 内で市職員に被害届けを出しておりそれで補助対象になると思っていたら市への申請期間が過ぎていてだめだった。被害(農業用ポンプ)写真も提出しており、市から被災証明書も送られてきました。てっきりそれで申請は終っていると思うじゃありませんか。もっと情報伝達は高令者にも分かる様に願います(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

個人の農地の傷んだ所は数カ所いたる所にあり従業員そしてその道に詳しい人に頼んで、作業を行いました。人数があったから処理が速かったけれど、大量の水の流れ等の場所はこれからどうしたら良いか検討したいと思います(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)

1、融資事業について、申請期限が過ぎていた。2、市職員と県職員の内部連絡がうまくかみ合っていなかった。3、果樹園地(急傾斜園地)への認知度が足らない。4、水田・畠地事業と傾斜地事業の異が出来ていない。5、その他いろいろ細部有。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

り災証明書を申せいするために、役場、農協を何回往復したかわかりません。農家の方は、つかれた体にその書類作成のためにと、ひっしなのですから、何度も足をはこぶような手間をかけさせず、上の役人さん(国、地方の行政、その他)今回の教訓をいかし、手早く及び手みじかく、対応していただきたいです。私は今回のアンケートの回答はしてあげたいのは、山々ですが、実は、災害により、農業は、基より、生活さえも出来なくなり、娘のとつぎ先に1時おせわになり今では、近くに家を借りて、家族3名共職を見つけて、頑張っており、毎週土、日に帰り、色々片づけやら、風通しを行っています。(出来れば思い出したくもありません。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

補助事業などは、くわしく書いて1軒1軒チラシを配布してほしいです。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

二重手間。(80代以上,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

申請期間が短かい。農地、住宅等の片付を優先して、申請時期がまにあわなかった。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)

農機具やトラックに補助ができるといううわさばかりが先攻した。最終的には補助対象になったもの多かったがならないものもあった。補助事業がきちんと決まるまで待つことはできなかった。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

申請期限をすぎても申請できる様にしてほしい。公平、平等にしてほしい。金額が高すぎる。人件費、農機具代など(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)

補助事業があった事は大変、感謝しているが、内容の説明会等がなく、いきなり個別相談になつたりしてとまどった。被災直後、とにかく被害届だけ出してくださいとの事だったが、国の事業に2ヶ所選ばれた事は認識が後にたつてからでとまどった。他の人に聞いても、自分の被災園地が、何の事業であるか知らない人が多かった。被災園をどのように復旧したらよいのかもわからない人もいる。再編復旧など、大きな被害だけでなく、すべての人にに対する説明会は是非欲しかった。何回か全体の説明会を要求しましたが、ありませんでした。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
復旧作業について補助が出るか出ないか細かい情報がなかなか出て来なかつた。補助が出なくともやらないけん事はやらないけん。でもやるにしてもちゃんと分かった上でやりたい。早急にやらないけん事もあるのだから(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
担当自治会に於て農道破損、田土砂搬入した土砂除け等補助事業について、写真だけ提出したが、建設会社の見積書の提出が遅れた為、作業が非常に遅れ、残念であった。ボランティアについても被害が少ない所は、要望しても来て戴くのが非常に遅かった。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)
補助事業が複雑すぎて、70すぎの老人には難しく、農林科と産業経済科と、複雑すぎました(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
被害対象者が多い場合の対応時間の短縮(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・モノレールが寸断したり変形したところだけ申請したが修理して動かしてみると機械が脱線してよく見るとなんともないところがレールの下の部分がこわれていたりした 申請してなかつたのでその部分は自己負担になつた。よく見て、申請していたらと思った。市の農林課の人達には本当にお世話になりました(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
大変でした(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
杭上だけでもっと直接農家と対面してはだで感じ政策に反響して欲しい!!(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・補助事業については当日の整理等があるで1年後も適用する事。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
行く度に職員の対応が違う場合があつたので誰に聞いても統一した説明が出来るようにしてほしい。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
住宅の被害が大きくて農地のみまわりが遅れた。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
行政、各人により情報がちがつた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報伝達 農業者に向けて、JA、市、県、国と支援情報があり、窓口が一本になりにくく、とまどいがあつた。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
高令者には、ただ判らないことばかりですが行政の皆様方のお助けをたよるばかり今後共よろしくお願致します。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
当時、区長がバカだったから、情報の伝達がなされてなかつた。補助事業などは、後々生死にかかわる事なので。(40代以下,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
農道不通のため重機の手配をしたかったがJAは何もしなかつた 全国組織があるのに早く、いくらでも集めて欲しかつた。結局消防団の手配に頼ることになつた。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
災害が起きたあとの役所等の職員数が足りず現場において対応が遅くて復旧等に支障があつた。もつと早い対応と決断できる人員配置を望む。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
農道の役員をしていたが、よくやってもらったと思う 市の人や、農協の人も、農家の人も、ボランティアの人も、感謝している。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農地の土砂除け等の件を早く指導してもらつたかった。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・ヘクトパスカルとか分からぬ単位が多い。(40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

何かあれば直接市の担当者に聞くことにしています。今回の災害についても市の担当者に直接会い災害の状況を話し復旧には数ヶ月かかりましたが今は野菜も栽培でき道の駅三間に毎日出荷しています。今後災害の発生が起こる状況になった時などは防災無線で放送していただくことを希望します。(80代以上,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

申請に行っても多くの人が待っているので始めから地区別にはっきりして欲しい。(60代,柑橘,インターネット活用度不明,役職に就いていた)

使用できると思っていたもの農機の故障が多くなった、使用できなくなるものがある申請期限が長いとたずかる(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

←このとおりだと思う。老人にはむづかしいと思う。(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

近所に山の水が流れる溝があるが大雨のたび溝がうまり、畑の方へ流れで水の道が変わる 現在個人では手がつかない何かいい方法はありませんか?(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農機具によっては、機械を使用する時期があり、災害後すぐに全ての機械を点検できていればよいが、何ヵ月も後に使ってみると、故障していて使えない場合があった。その時には、再購入の補助金申請も終了していた。もう少し、申請期間を長くしてもらいたかった。私の地域ではこれほどの大雨災害は初めてであり、雨が降り出してすぐに増水したため、田んぼ、水路等は非常に危険な状態で、なにもできない状況だった。天気、降水予報の状報は当然知っていたが、その情報が役にたたないくらいの急な大雨、増水だった。この調査書の質問が私の当時の状況と少しづれている箇所があるため一言添えておきます。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)

高齢化（後継者希少と同時進行）の中で、山林荒廃が進行している。鳥獣だけでなく人体を加害する有毒爬虫類有毒虫類が増えてもいる。中小河川・水路の草木生い茂り、管理しづらくなっている。水害は天候だけでなく、大地の側でも起こり易い状況が進行している。すでに全般的被災状況が把握できにくい段階である。私は昨年、柑橘園地と通■山林との分界地帯を見回っているとき遭難しかけた。それは予想外の崩落現場があったからである。今年9月23日居住地の山林にかかる集落共同作業に参加してみると、山林の中の流水事情は一変していた。おそらく各地で同様のことが起きているのであろう。山林荒廃はそこからの流水系の荒廃の因となる。平垣地農業はそのつながりの中に存続してきたものであり、山と農地との牽連性を制御できなくなれば生態系にもひびき、営農にもひびく。スマート農業に関するような情報は期待する側からの積極採取もあると思われるが、進行する脅威事態に関する情報は何とか伝達され吸收され分析され施策企画にしてゆく仕組工夫が必要と思う。国土という自然と調和し、節度ある利活用の循環を続けることが、農林水産業の社会的使命であり、存在理由であると思いますので、今後ますます農水省の奮起を願うものであります。昨年から特にありがとうございます！(70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

軽トラック購入補助事業を知った時に、“大規模農家ではないと補助が出ないと聞き、小さな農家では、無理みたいと思った。小規模な農家の方にこそ、補助を受けるべきだと思う。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

農機具の情報書類等JA農機と行政のかなりの点でくい違いがありました。行政の方も農機具の状況を理解して欲しい(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

平時にも有時にもだが、旧来の様な各農家の互助的関係が希薄になってきているのが心配。今般、大規模（当方では）、農業法人と、個人的な小規模農家との地域内における接点が、無くなっている（水利等は除く）事で、地域農地の共有感が少なくなっている。つまりは、自分だけが良ければそれで良いというエゴイズムが増えている事なのだとと思う。(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)

補助事業の該当物件、内容等を集落別に説明会を実施してほしかった。(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)

補助事業の申請が末端までわかる様書類を送ってほしい(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

全くその通りです。一つの農器具を買う時2つの業者より見積りを取るのが面倒でした。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

情報が末端まで来るのが遅い。また、受身だとさらに、知らないが多い。全員が積極的な性格では無い。皆に平等に情報伝達して下さい。(50代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
まだ復旧工事できていない。いつ頃に工事が出来るか、又、工事費がどれぐらいかかるか。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
自宅が半壊して土砂撤去に1ヶ月かかり倉庫全壊、農キ具等が水没したが、8月に入って、補助事業を知って、申請期限に間に合わなかった農機具があった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業でポンプを出したのですがかくはん機、ホース等も土砂にうまり使用できないのでポンプ一式で出せばよかった。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
初めてだったので知らない事ばかりで手続きまでに時間がかかった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
小規模の土砂災害なのでと申請しなかったので申請期限が過ぎてしまった。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
補助事業の情報が入りにくく混和していた締め切られた事業も何度か追加があったがその情報として得ることができにくい状態だった 情報は一本化してほしい(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)
・1時的な資材不足。・技術者不足。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業の手続きに手間取ることがあった。補助事業の申請をもう少しのばして欲しい・園地復旧事業。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
なし(60代,柑橘以外,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・補助事業の申請書類が多すぎる。申請者が多かったので待ち時間が長かった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
業者が行う復旧に対しての補助事業だけでなく、農家が協同で行なった復旧事業に対しても補助をしてほしい。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
インフラが一度に破かいされ自由が効かなくなってしまった生活の中で、となりの集落の情報さえ1W間位わからず、水道、デンキいつになつたら復旧するのか放送もなく只待つのみでした私達の地区は水道が出たのが災害日から約1ヶ月かかりとても困った(地区で最後)生活状況、人の移動)関しては特に、状況把握と対応が急がれると思う。支援(炊き出し、入浴場)同じ玉津でも利用困難な人がいること。(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農地復旧や農業用施設等の業者を取りあいになった。知らない人は復旧が遅れるネット等で誰でも情報が入れば良かった(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・マイク放送等する場合单刀直入にした方が良いのでは?(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業の申請期限が10月末までと少し短かくかなりあわただしかったです。でも補助のおかげでなんとか頑張れます。ありがとうございました。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
おおむね良くやってくれたと思う(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
補助事業に何十万円以上という制限があり利用できない所があった。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
初めの2、3日全く情報が入らず吉田町の状況すらわからずこちらの地区も孤立していたためわからなかった。町役場までの道も寸断されていたためそして断水で水の確保に走り回る日々だったためそれどころではなかった。農道の寸断などは地区の住民がしらべて回るような態勢であり住民の安否も心配であった。役所の人員も少ないため役所の職員は大変だったろう。不眠不休されていたようで感謝です。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
平成30豪雨災害後、JAからはファックス・行政からは防災無線等でまめに情報提供して頂いて感謝しています。でも残念な事は質問内容と少し異なりますが、補助に関して残念な事がありました。モノレールエンジン・台車が道路崩壊により被災しましたので補助事業に申請し、JAにて見積書を作成し、宇和島市に申請して商品を受け取りましたが、被災後一年間で商品が値上がりし(エンジン

以外の台車が値上がりし、補助農家負担金分の2倍の金額を余分に支払う)、JAに見積書以上の値上がり分を含む代金を支払いしました。私は見積書を作成してJAに頼んだ段階で商品の発注をしたものと解釈しています。(車等を購入しても通常は追加等が無い限り見積り価格で商談は成立し、価格変化があっても購入者に追加請求はありません)その件に関しては納得がいきません。(JAがモノレール業者と価格折衝する必要があったと思い、又農家の皆さん、見積書はほぼ同じ時期(短期)に作成していて、納品が早い遅いで【時期(8月まで)の農家は見積書と同額、9月に変わると値上がりした金額】、納得できません。遅い申請でもJAに頻繁に通い早く受け取った方も居られ、見積書と同額が現状です。そして行政に補助の還付に行きますと補助計算は見積書の金額での還付ですので値上がり分は個々の農家が全額負担とのことでした。今回の問題点は農機業者に対してJAの対応がまずいと思いますが、行政側も見積書が基本でなく農家が実際に支払った金額を基にして計算をして欲しく変更をお願いします。昨年はみかん販売代金の減収で難儀しているのに、その上値上がり分を農家が負担するのは理解できません。これが現場の状況で、農家側に寄り添う事業をお願いします。JAは改善、改革ではなく変革でなければだめですね。事業内容の変更をお願いいたします。(70代、柑橘、週に数回、役職に就いていなかった)

・近辺の被災農地はほとんど減反対応水田である。復旧費用と農地の生産性は対比較もない。減反田は改面的機能支払制度上は対象面積より除外されたが、災害年と減反政策終了年は重複する。・自然災害発生時との及ぶ所は農地、農業施設機具のみならず住居家屋人的被害に迄及びます。対応省庁としては、夫々の立場で臨まれるの当然でしょうが被災した者は、関連する全ての役所対応を要します。省庁の垣根を越える“ケアマネージャー”的存在が必要だと思います。被害のあった小生居住の成妙地区大藤の一級河川“面谷川”は昭和末期の62~63年頃護岸改修採択となり、用地買収も行われ、何も施行されぬまま平成は令和となりました。現在も被災前復旧などの役所の声が致します。上流の農用溜池は被災時部分決壊でありました。省庁を越えた対応は被災地には必要です。(70代、柑橘以外、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていた)

夜間の説明会なども何どかありましたが屋の疲れ心身の疲れで半日位は家で休んでいました玉津、立間程びとくなつせいか自分から先立つて出席する事はなかった。(80代以上、柑橘、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていなかった)

補助事業については当初、窓口により説明内容が統一出来てないこともあった。人伝で情報が錯誤していた。(50代、柑橘、週に数回、役職に就いていた)

・補助事業に対しての窓口が混雑で時間がかかった。(50代、柑橘、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていた)

農地の被害の小さい園地も申請すれば修復してもらえるのを知らなかった。土砂のある写真がなかったのであきらめた。(50代、柑橘、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていなかった)

・従来の通常災害補助要綱と今回の激甚災害の補助要件に当初バラツキがあったのではないか?早急な要綱の統一と周知を望む。(60代、柑橘、ほぼ毎日、役職に就いていなかった)

・手続きがややこしい・申請期間が短く、把握した時には終わっていた(50代、柑橘、ほぼ毎日、役職に就いていなかった)

自治会長は自分の畠のそんがいにあった物を自分の証明だけで申請できたみたいですが。悪質な事例があるみたいです。そう言う人には補助金の申請を却下したらいいと思う。(50代、柑橘、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていなかった)

農道が崩れ、防除が出来ず知人にドローンを利用して防除してもらった。農協からの申請は10a以上でのもので条件が合わず個人に委託しました。農協への申請をしなかつたものへの補助が出なかつたことへ不信感が残りました。(60代、柑橘、ほぼ毎日、役職に就いていなかった)

・農協からいろいろな情報を伝えて頂き満足しています(70代、柑橘、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていなかった)

・上の線を引きたのと同じです(60代、柑橘、ほとんど見ていない・持っていない、役職に就いていなかった)

当地ではこれだけの災害にみまわれた事がなかった関係でどこに何を申請すればよいのか、全くわからない状態でした。今後は行政・関係機関が密に連携して迅速な対応と伝達をしていただければ助かります。宜しくお願ひ致します。(50代、柑橘、ほぼ毎日、役職に就いていた)

災害時にでるゴミの置き場所を確保（なるたけ早く）して下さるようお願いします。（70代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
↑ 細かい内容が、理解しにくかった（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
申請期限がみじかすぎる。（50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
とにかく、1台の普通トラックしかないので、それがダメになったという検査（JA）も7月末でした。（順番で）とにかくトラックをどうにか手に入れないと、仕事もかたづけも出来ないという所で、情報伝達（収集）どころではなかったという状況です。知り合いの車屋さんがレンタカー（トラック）を持っていましたので1日8000の所を交渉して車輌保険の5000（一日）で、1ヶ月程借りる事が出来ました。その間に中古トラックを買いに行ったのが8／3日でした。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
本アンケートは農家に接待必要です。（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
・吉田地区にくらべると土しやくずれによる苗木、成木のひがいは少ないが南予用水利用のSPの排水にもつかう園内水路が水圧や土しやで変形して、U字こうの接続がとんでU字こうの下を水が排水されていることを記入してJAに提出したがおとさたがない 雨や排水のたびに水によって農地がけづられている SPから20年たって、鋼鉄製も止めのナットがぬけおち変形し何のための工事だったのかと思う ゼひ園地を守る農業に意欲をもって仕事にのぞめるように、水路の修理、改修もして欲しい（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
情報が多いのか、上の組織から個人に下りてくるのが遅かったり、下りてこなれたりする。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
農機の補助事業で、補助対象になる物とそうでない物が事前にわからない物があった。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
補助をうけるから、しかたないが、手続きが複雑だった。消防団で活動をしていたので、農地を見て回る時間がけずられた。農道復旧はあと回しであるのはしようがないけどもうすこし早めになんとかならなかったのか？と（40代以下,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
申請はしているがまだ着工の許可がおりていない（70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
補助事業の申請をする時、どんな書類をつくるか、どこへ行って手続をして申請するか、わかりにくくて、近所の農家の人に聞いては、手続をしました。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
・情報が二転三転し、二度、三度手間になった。・スピードのある正確な情報がほしかった。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた）
農道の復興（土砂の撤去等）行政は迅速にしてほしい地元がほとんどした。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
農機具が一度エンジンがかかりそのままにしていた。その後使用しようとしたがエンジンがかからず使用不能になっていたが申請期限がすぎていて補助にのらず自費で購入するにいたった。（申請期間は1年ぐらいがのぞましい。）（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた）
・平等に情報が入らなかった。→おくれて入った。（申請時期等）・補助の内容が、担当者によって、ちがっていた。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
被害が大きかった人は気持ちが前向きになるまえに申請が終っていたり把握するのに時間がかかたり大きな（大規模）被害を見ると小さな（小規模）な被害の場所を申請していなくて申請が終ってから被害がひろがったりしている状況である。アンケートの質問がむずかしすぎる。（40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった）
ほとんどのものは、申請し完了したのですが、倉庫を壊れた家の後に立てる予定なので解体も10ヶ月目でようやく工務店の仕事も他に色々あり、今だに着工のめどはついていません。（部品不足などもあったようです。）（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）
補助事業後の税務署が、恐い。（60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった）

高齢者には役所の、本所へ行ったり支所へ行ったり農協へ行ったり申請に手間どった(80代以上,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
農道の復旧を農家がやるしかなく、皆が出て復旧をしたが、こわれていない農道を使って園地で作業をしていた農家があつたが(5時以降)すごく批判する人がいて、嫌な(皆がすさんでいる)気持ちになった。生活がかかっているのだから、共同の仕事をした後なら、助かった園地で作業するのはよいと思う。極早生など、摘果ができない、去年よりも今年の方が園に立ち枯れの木が目立つようだ。JAなどが、少しでも園地へ行くよう促してほしい。1ヶ月間は農地に行く事ができなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業で破損した一部のモノレールを修理したが一部の人は破損した以外の部分全線をやり直したり余ったレールを他へ付けたりと補助の説明が十分でない。私は補助事業がありがたく思い利用させてもらった。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
補助事業に申請してかかった所が、モノレール等被害をうけていたので自分で支払わなくては、いけなかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・ドローンを使用して行けない場所の状況をリアルタイムで知りたかった。被災した地域の住民は、結局動くことができないので後から被害の甚大さに驚かされる。あの朝一早く状況を教えてくれたのは、他県の親族からという情報をたくさん聞いた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
壊れても補助がでない農機具がある。(発電機など)(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
使えなくなった農地の支援も欲しかった。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
農機具等の補助申請の締切の期日が、短かかったと思う。農家は、園地復旧薬剤散布等に奔走しており、早めの申請が、難かしかったと思う。行政等の担当者も締切り期日の頃には、事務処理が山積して大変であったと思う。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・くずれた園地を、どの事業を利用していいか、わかりにくかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
・他地区林道が今も通れない。(三間地区)・復旧の予定があるのかさえわからない。(60代,柑橘以外,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
・すべて必要な情報を一ヶ所でわかる事が出来ると良かった。・災害対応マニュアルがあると良かった。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
上の例の通り、申請・書類の手づきがむずかしい。県・市の職員も、なれていないので、時間がかかった。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
戦後の農地改革で地主から取り上げた農地(登記簿上農林省の所有)がそのまま放置され、雑木林となり、ミカン栽培に大変支障をきたしています。県はどの部署が対応してくれるのでしょうか。教えてほしい。登記簿謄本、写真も用意しています。かまわなければ、連絡をもらえませんか。(60代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかった)
申請期間が短い。補助事業は早くしてほしい(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
情報伝達の一本化を願いたい(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
高令の年代となり、農地、生活を守りたく、私道を造りました この度、災害に合い、私道が、農地がくずれて、埋りました 市のほうに災害申請を出しましたが認めてもらえませんでした 個人で直しました。よろしくお願い致します これからは、手の届かない農業を大切にしてほしいです(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)
三間町でどこで何が起きていたのかがわからず自分のまわりのことのみ動いていました。災害により木が流れてあとかたづけをしたとかの情報が後で入り少しでも手伝うことができたかもと思うこともありました(60代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかった)
消防での活動で、バタバタする日が続く中、情報(補助制度)が入ってきにくい状況にあった。被災した人が、平等に情報を得られる環境を作ることが大切だと感じた。(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかった)

補助申請時に、復旧見積りを2業者からとるような指示だったが、業者もいっぱいいって申請にまにあわくなるおそれがあった。※実際に間に合わなかつた人もいます。もっと簡略化してほしかつた。(60代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかつた)
申請手続きの期間が短くて、書類等の準備が大変であった。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
補助事業が有り大いに助かりました。心より感謝致します。市の方は1割県は2・5割でしたから良ければ一律にして欲しかつたです。最後に災害時の重機バック・ホー・ダンプ2t・軽四ダンプ等不足していたので、他県からのリースが出来ればよかつたのですが…出来るだけ早くして欲しかつたです。でも知人より借りて何とか回復しました。但し故障が多かったのも事実です。コンボのキヤタビラー等今は前進あるのみです…。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかつた)
・県や市の説明会では理解できなかつた所があり補助事業をうまく使えなかつた部分があつた。情報が入りやすい役員をしている人らはうまく利用しているように思つた。(50代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかつた)
最近、パソコンのデスクトップ上に「農林水産省ホームページ」のショートカット作成をさせていただきました。19年10月15日記す(50代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていなかつた)
補助事業の手続をもっとかんたんに出来ないものか。何度も足をはこび、やめようかとさえ思つた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかつた)
市の職員が知らなくて、ハウスの撤去費用の補助が受けられなかつた。(70代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていなかつた)
申請期限すべてできず。時間がない。二次申請が使用である テレビ(ケーブル)、ラジオによる告知がいる(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)
スマホに写真、作業の日時をいれていたが、こわれて、データーがどれなくなりこまりました。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
「被災農業者向け補助事業」について、JAからFAXが届いたのが9/10だったが、実施期間が同年の10/12までとなつていて。短すぎないか?問11で回答した通り、私の家は自宅も、農地も被災し、初め1週間は避難所に寝泊まりしていた。まず自宅の片付けをし、男性は地域の人みんなで農道の土砂をどけ、やつと農作業ができたのが8/7になつてから。作業の遅れを取り戻そうと必死でできることをやつていて最中のこのFAX、この締め切りまでの短さにはあぜんとした。支援事業そのものにはありがたいが、被害の大きさをまったく理解できていないと思った。または、お金を出したくないので、被災農家が申請を締めるよう、わざと期限を短くしているのか?必要な書類をそろえたくても、小さい町で、修理等の業者も限られており、うけおつてくれる業者を探すところからスタートしなければならず、見つからつても順番を待たなくてはならないので、本当に期日ぎりぎりの提出となつた。相談窓口も長蛇の列だった。農家も、業者も、窓口の人も、皆パンク寸前だったと思う。もっと早く知らせて欲しかつた。ただ、被害が大きかつた人は早く知つてもそこまで手が回る状況ではないと思うので、締め切りをもつと延ばしたほうがいいと思う。情報伝達うんぬん言う前に、被災地に対する理解と思いやりを持ってほしい。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていなかつた)
・問題点は事前に書いたとおりですが、緊急、災害事に対し、総に対し全国の過去の事例からの経験を生かし、もっとより早急な、より簡素化した対応を望ム。(災害を利用する多くの問題点はあるが…)(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)
・申請時に説明されることが十分でなかつた。市、県の職員も理解していなかつた。というより急造の担当のため、対応にむらがあつた。市の職員の存在は、申請がとうらないというところでしか感じなかつた。実物は見てない。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)
補助を受けるのに手続きがむづかしくややこしい同じような書類を何回も書いた。(50代,柑橘,週に数回,役職に就いていなかつた)
補助制度等、申請するのにものすごく時間がかかつた。提出した資料で同じような事を再度出さないといけなかつたり重複する事があつた。(市とJAの連携が悪い)人(市の職員等)によって説明が異なることがあつた。・農家は仕事と復旧を同時にこなさなきやならないのに、それに対して市やJAは迅速な対応が出来てない!!(40代以下,柑橘,ほぼ毎日,役職就任不明)

どのような補助事業があるかまったくわからなくて近所の農家が補助事業をしているのをきいた時すでに申請期限が過ぎていたり被災写真がなかつたり手続きがあまりにめんどうくさくてしなかつた。(70代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていなかった)

大切な放送は重機等を使用していない時間帯にしていただかないと聞こえない。(50代,柑橘,ほとんど見ていない・持っていない,役職に就いていた)

宇和島市においては被災をうけていないのに災害復旧補助金を受けている人達が多くいます。これは災害ドロボウだと思います。どの様な災害査定を行なっているのですか?無い所に(今まで)モノレール・大型トラクター・重機。私しもおこぼれしてもらえませんかネ。農水省のやっている事は信用できません。(70代,柑橘以外,週に数回,役職に就いていた)

災害時の対応マニュアル等を作成、配布し、追加の情報はJA等を通してPCにメール等で(事前にアドレスを登録しておく)知らせてもらえば助かります。(60代,柑橘,ほぼ毎日,役職に就いていた)

各農家、被害が大きかった人、小さかった人あると思います。ご高齢の方など様々です。もしよかつたら、各農家一人一人、訪問して意見を聞いて取り入れていただければ、日本の農業は良くなっていくのではないでしょうかまた、後継者も増えていくのではないかようしくお願ひ致します。(40代以下,柑橘,週に数回,役職に就いていた)